

広島市感染症発生動向調査 事業報告書

第 43 号
(令和6年)

広島市

目 次

第 1 章 広島市感染症発生動向調査事業

第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 7

第 2 章 感染症の概要

第 1 節	感染症の発生概要	1 9
第 2 節	感染症の発生状況	2 1

第 3 章 感染症別患者発生状況

第 1 節	インフルエンザ／COVID-19 定点	4 6
第 2 節	小児科定点	4 8
第 3 節	眼科定点	5 8
第 4 節	性感染症定点	6 0
第 5 節	基幹定点	6 5
第 6 節	各感染症の推移（平成 2 5 年～令和 6 年）	7 3

第 4 章 検査情報

第 1 節	検査の概要	8 8
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	8 8
第 3 節	病原体検出状況	9 1
第 4 節	参考資料	9 9

第 5 章 結核

第 1 節	結核の概要	1 0 4
第 2 節	結核による死亡者	1 0 4
第 3 節	新登録患者の状況	1 0 5
第 4 節	結核登録者の状況（令和 6 年末現在）	1 0 7

第1章 広島市感染症発生動向調査事業

第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、中東呼吸器症候群等7疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（44疾病）、5類感染症（49疾病）、新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症及び再興型新型コロナウイルス感染症）、法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（1疾患）

(2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（24疾病）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（25疾病）及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所健康推進課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（健康推進課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

① 感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

② 指定届出機関（定点） ⇒ 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、内科定点（13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から15定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

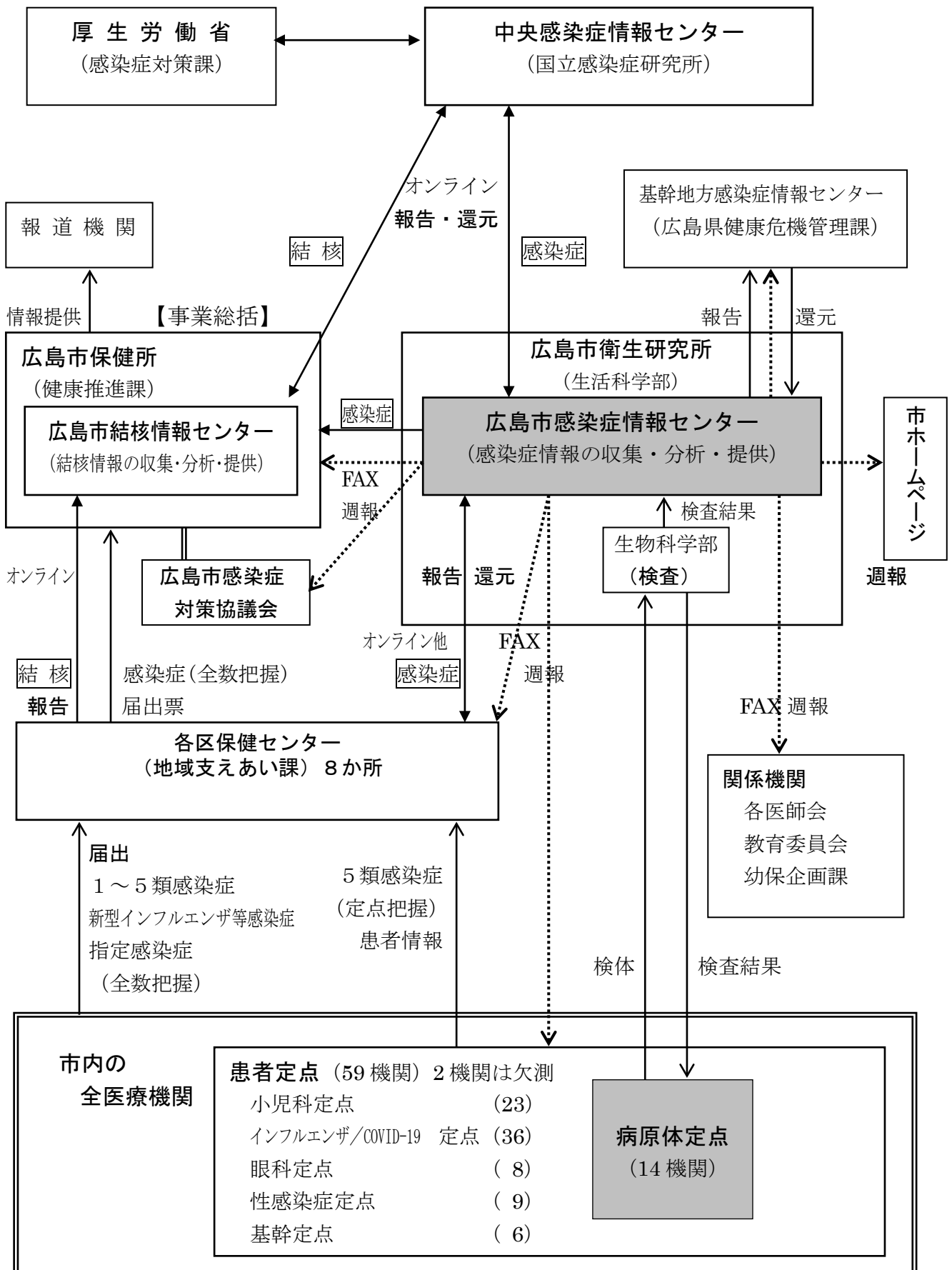
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（地域支えあい課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を経由して報告する。

③ 広島市感染症対策協議会（事務局：保健所健康推進課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



区	医 療 機 関 名	所 在 地	患 者 定 点						病 原 体 定 点	指 定 提 出 機 関
			インフルエンザ		眼科	性感染症	基幹	疑似症		
			小児科	内科						
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27	○						○	
	こばたけ小児科皮膚科医院	中区西白島町7-4	○							
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23	○							
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17		○					○	○
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20		○						
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15			○				○	
	さくま泌尿器科	中区鉄砲町9-10				○			○	
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6					○	○	○	
	広島市立広島市民病院	中区基町7-33					○	○	○	
	広島市立舟入市民病院	中区舟入幸町14-11					○	○	○	
	国家公務員共済組合連合会 吉島病院	中区吉島東3-2-33						○		
	医療法人あかね会 土谷総合病院	中区中島町3-30						○		
	翠清会 梶川病院	中区東千田町1-1-23						○		
東	JR広島病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36	○							
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18	○							
	ひよこ小児科内科	東区戸坂千足1-22-6-11	○							
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36		○						
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1			○					
	高橋泌尿器科・皮膚科クリニック	東区温品7-10-11-18				○				
	JR広島病院	東区二葉の里3-1-36					○		○	
南	もり小児科	南区翠2-27-30	○						○	○
	かくれんぼ小児科・アレルギー科	南区東雲本町2-6-32	○							
	おかはた小児科循環器科	南区段原南1-1-22	○							
	古川医院	南区東雲本町1-1-2		○						
	かみつな内科医院	南区宇品東2-2-12		○						
	田中眼科医院	南区翠1-3-15			○					
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25			○					
	かでな泌尿器科クリニック	南区段原日出1-15-13				○				
	広島大学病院	南区霞1-2-3					○	○	○	
県立広島病院	南区宇品神田1-5-54						○			
西	どんぐり小児科	西区南観音2丁目7-21 平野ビル1F	○						○	○
	新田小児科	西区横川町3-9-14	○							
	しのはら小児クリニック	西区井口3-13-5	○							
	医療法人KRC かねはら内科・呼吸器クリニック	西区楠木町3-1-10		○						
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1		○						
	佐々木眼科	西区己斐本町3-4-5			○					
	梶川病院	西区天満町8-7				○				
	松尾産婦人科内科医院	西区三篠町1-5-7				○				
安佐南	よしみつこどもクリニック	安佐南区大町東1-8-25	○							
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27	○						○	○
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28	○							
	祇園ふたばこどもクリニック	安佐南区山本3-1-12	○							
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9		○						
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17		○						
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17			○					
	かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2				○				
安佐北	あすなろ生協診療所	安佐北区口田1-10-1	○							
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22	○							
	沖野医院	安佐北区可部6-5-9		○						
	高陽第一診療所	安佐北区落合1-14-9		○						
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23			○					
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7				○				
	広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1					○	○	○	
安芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3	○							
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13	○							
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17		○					○	○
佐伯	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22	○							
	きだに小児科	佐伯区五日市1-3-14	○							
	はだ小児科	佐伯区楽々園5-9-5-302	○							
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27		○						
	広兼眼科	佐伯区八幡東3-28-17-202			○					
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14				○				
	河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13				○				
計 63 定 点			23	13	8	9	6	9	14	5
			36		←インフルエンザ/COVID-19定点合計					

広島市感染症対策協議会委員名簿

(令和6年度)

氏 名	所 属	備 考
◎小林 正夫	日本赤十字社 中四国ブロック血液センター	相談役
○坂口 剛正	広島大学大学院 医系科学研究科	教授（ウイルス学）
大毛 宏喜	広島大学病院	教授（感染症科）
石川 暢久	県立広島病院	呼吸器センター長
吉岡 宏治	国家公務員共済組合連合会 吉島病院	呼吸器内科医長
高橋 宏明	広島泌尿器科医会	高橋泌尿器科・皮膚科クリニック院長
佐藤 貴	広島市小児科医会	小児科さとうクリニック院長
金子 朋子	広島市臨床産婦人科医会	特定医療法人あかね会 土谷総合病院 産婦人科部長
大橋 信久	広島市医師会	常任理事、 医療法人大橋内科医院院長
増田 裕久	安佐医師会	理事、増田内科医院院長
梶梅 輝之	安芸地区医師会	常任理事、 向洋こどもクリニック院長
長岡 義晴	広島市立広島市民病院	小児科部長
岡野 里香	広島市立舟入市民病院	副院長
阿部 勝彦	公益財団法人広島市みどり 生きもの協会	安佐動物公園長

◎委員長、○副委員長

広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

第 1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成 10 年法律第 114 号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第 2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区（以下「都道府県等」という。）から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢（生年月日）、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関（定点）」とは、法第 14 条第 1 項により指定された病院又は診療所で、5 類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第 3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表 1 及び別表 2 に示す感染症とする。

第 4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第 5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所（以下「保健所」という。）
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター（以下「結核情報センター」という。）を設置する。
- 2 保健センター
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター（以下「感染症情報センター」という。）を設置する。
- 4 指定届出機関（定点）

定点把握対象の 5 類感染症及び法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。

(1) 患者定点

患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表 3 のとおりとする。

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関から選定する。

イ インフルエンザ／COVID-19 定点

アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ／COVID-19（新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）をいう。以下同じ。）定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号ハ及びニ(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者 300 人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

なお、基幹定点の医療機関は、インフルエンザ及び COVID-19 について、入院患者の届出も行う。

カ 疑似症定点

以下の医療機関のうち、アからウの順に優先順位をつけ、選定する。

(ア) 診療報酬に基づく特定集中治療室管理料（1～4）、小児特定集中治療室管理料又はハイケアユニット入院医療管理料（1～2）の届出をしている医療機関

(イ) 法に基づく感染症指定医療機関

- ・法に基づく特定感染症指定医療機関
- ・法に基づく第一種感染症指定医療機関
- ・法に基づく第二種感染症指定医療機関

(ウ) マスギャザリング（一定期間に限られた地域において同一目的で集合した多人数の集団）において、疑似症定点として選定することが疑似症発生状況の把握に有用な医療機関（例：大規模なスポーツ競技大会等において、観客や大会運営関係者等が受診する可能性のある医療機関）

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表 3 のとおりとする。

また、(1) のイにより選定されたインフルエンザ／COVID-19 定点の中から、指定提出機関を選定する。

5 広島市感染症対策協議会

(1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。

(2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については把握後速やかに、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については国が指定する期日までに感染症サーベイランスシステムに入力する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから入力された市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感染症」、「麻しん」及び「風しん」）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断又は検案された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断又は検案した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した場合及び当該感染症により死亡した者（当該感染症により死亡したと疑われる者を含む。）の死体を検案した場合は、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。当該届出は、感染症サーベイランスシステムへの入力により行うことを基本とするが、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない場合には、国の定める様式を用いて届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、所定の検査票を添付して衛生研究所へ提供する。

イ 保健センター

① 届出を受けた保健センターは、直ちに届出内容の確認を行い保健所へ連絡するとともに、当該届出が感染症サーベイランスシステムの入力環境がない医師からの届出である場合には、直ちに感染症サーベイランスシステムに届出内容を入力し、感染症情報センターへ感染症サーベイランスシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

② 必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関

に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、感染症サーベイランスシステムにより、中央感染症情報センター及び広島県へ伝送する。

エ 保健所

- ① 管轄する区域外に居住する者について、保健センターから届出の連絡を受けたときは、当該届出の内容を、その居住地を管轄する都道府県等及び都道府県に通報する。
- ② 他の都道府県等が管轄する区域内における感染症のまん延を防止するために必要な場合は、法第15条の規定による積極的疫学調査の結果を、当該他の都道府県等に通報する。

4 全数把握対象の5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感染症」、「麻しん」及び「風しん」を除く）

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断又は検案された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断又は検案した医師

上記(1)に該当する患者を診断した又は当該感染症により死亡した者（当該感染症により死亡したと疑われる者を含む。）の死体を検案した医師は、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。当該届出は、感染症サーベイランスシステムへの入力により行うことを基本とするが、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない場合には、国の定める様式を用いて届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに届出内容の確認を行い保健所へ連絡するとともに、当該届出が感染症サーベイランスシステムの入力環境がない医師からの届出である場合には、直ちに感染症サーベイランスシステムに届出内容を入力し、感染症情報センターへ感染症サーベイランスシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、感染症サーベイランスシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断又は検案される場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間（月曜日から日曜日）又は各月とし、別表2のとおり

りとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

- ① 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。
- ② 各定点は、感染症サーベイランスシステムにより、それぞれ調査単位の患者発生状況等の届出を行う。ただし、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない場合には、所定の様式を用いて届出を行う。
- ③ ②の届出に当たっては、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの届出を行うものとする。

イ 病原体定点

微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。

なお、検体の採取は、別表 2 に示す対象の感染症について実施するものとする。

小児科定点から選定された病原体定点については、調査単位ごとに小児科定点対象疾患から 1 検体を送付する。

また、指定提出機関は、インフルエンザ（インフルエンザ様疾患を含む）の検体について、季節性インフルエンザの流行期（概ね 11 月から 3 月）は毎週 1 回、非流行期は毎月 1 回、送付する。

ウ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに届出内容の確認を行うとともに、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない医療機関からの届出である場合には、患者定点から得られた患者情報が週単位の場合は調査対象週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は調査対象月の翌月の 3 日までに、感染症サーベイランスシステムに入力し、感染症情報センターへ感染症サーベイランスシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、感染症サーベイランスシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（定点）

(1) 対象とする疑似症の状態

別表 2 に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 定点の選定

別表 2 のとおりとする。

(3) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、感染症サーベイランスシステムにより、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。ただし、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない場合には、国の定める様式を用いて届出を行う。

イ 保健センター

- ① アの届出を受けた保健センターは、直ちに届出内容の確認を行い保健所へ連絡

する。また、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない医師から、国の定める様式を用いて届出を受けた保健センターは、直ちに感染症サーベイランスシステムに届出内容を入力し、保健所へ連絡するとともに感染症情報センターへ感染症サーベイランスシステムにより伝送する。

- ② 必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、感染症サーベイランスシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

7 法第14条第8項の規定に基づく把握の対象

発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経学的症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したものであって、当該感染症にかかった場合の病状の程度が重篤であるものが発生し、又は発生するおそれがあると判断し、広島市長が指定届出機関以外の病院又は診療所の医師に法第14条第8項に基づき届出を求めた場合、当該医師は、最寄りの保健センターに届出を行う。

8 病原体の検査

- (1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。
- ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、全数把握対象の5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。
- イ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。
- (2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合及び市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

9 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、①1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、新型インフルエンザ等感染症又は指定感染症が発生した場合、②5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

- 1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サーベイランス事業実施要綱（昭和56年11

月 29 日施行)は廃止する。

附 則

この要綱は、平成 2 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 4 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 10 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 14 年 11 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 20 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 24 年 12 月 28 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 25 年 5 月 6 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 25 年 10 月 14 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 27 年 1 月 21 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 27 年 5 月 21 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 28 年 2 月 15 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 30 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 30 年 5 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和元年５月８日から施行する。

附 則

この要綱は、令和２年５月２９日から施行する。

附 則

この要綱は、令和３年２月１３日から施行する。

附 則

この要綱は、令和４年１０月３１日から施行する。

附 則

この要綱は、令和５年５月８日から施行する。

附 則

この要綱は、令和５年５月２６日から施行する。

附 則

この要綱は、令和５年９月２５日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

1 新登録患者（月報）

- (1) 患者の生年月日及び性別
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

2 登録者（年報）

- (1) 登録者の生年月及び性別
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

3 登録除外者（年報）

- (1) 登録除外者の生年月及び性別
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

類型	対 象 疾 病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患 者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱	○	○	○	診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	
	* (3) 痘そう	○	○	○	
	* (4) 南米出血熱	○	○	○	
	* (5) ベスト	○	○	○	
	* (6) マールブルグ病	○	○	○	
	* (7) ラッサ熱	○	○	○	
2類	* (8) 急性灰白髄炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (9) 結核	○	○	○	
	* (10) ジフテリア	○	×	○	
	* (11) 重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (12) 中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (13) 鳥インフルエンザ (H5N1)	○	○	○	
	* (14) 鳥インフルエンザ (H7N9)	○	○	○	
3類	* (15) コレラ	○	×	○	診断後 直ちに
	* (16) 細菌性赤痢	○	×	○	
	* (17) 腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	
	* (18) 腸チフス	○	×	○	
	* (19) パラチフス	○	×	○	
4類	* (20) E型肝炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (21) ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	○	×	○	
	(22) A型肝炎	○	×	○	
	* (23) エキノコックス症	○	×	○	
	* (24) エムボックス	○	×	○	
	* (25) 黄熱	○	×	○	
	* (26) オウム病	○	×	○	
	* (27) オムスク出血熱	○	×	○	
	* (28) 回帰熱	○	×	○	
	* (29) キャサナル森林病	○	×	○	
	* (30) Q熱	○	×	○	
	* (31) 狂犬病	○	×	○	
	* (32) コクシジオイデス症	○	×	○	
	* (33) ジカウイルス感染症	○	×	○	
	* (34) 重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	○	×	○	
	* (35) 腎症候性出血熱 (HFRS)	○	×	○	
	* (36) 西部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (37) ダニ媒介脳炎	○	×	○	
	* (38) 炭疽	○	×	○	
	* (39) チクングニア熱	○	×	○	
	* (40) つつが虫病	○	×	○	
	* (41) デング熱	○	×	○	
	* (42) 東部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (43) 鳥インフルエンザ (H5N1 及び H7N9 を除く)	○	×	○	
	* (44) ニバウイルス感染症	○	×	○	
	* (45) 日本紅斑熱	○	×	○	
	* (46) 日本脳炎	○	×	○	
	* (47) ハンタウイルス肺症候群 (HPS)	○	×	○	
	* (48) Bウイルス病	○	×	○	
	* (49) 鼻疽	○	×	○	
	* (50) フルセラ症	○	×	○	
	* (51) ペネズエラウマ脳炎	○	×	○	
	* (52) ヘンドラウイルス感染症	○	×	○	
	* (53) 発しんチフス	○	×	○	
	* (54) ボツリヌス症	○	×	○	
	(55) マラリア	○	×	○	
	* (56) 野兎病	○	×	○	
	* (57) ライム病	○	×	○	
	* (58) リッサウイルス感染症	○	×	○	
	* (59) リフトバレー熱	○	×	○	
	* (60) 類鼻疽	○	×	○	
	* (61) レジオネラ症	○	×	○	
	* (62) レプトスピラ症	○	×	○	
	* (63) ロッキー山紅斑熱	○	×	○	
5類	(64) アメーバ赤痢	○	×	×	診断から 7日以内
	(65) ウイルス性肝炎 (A型肝炎及びE型肝炎を除く)	○	×	×	
	* (66) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	○	×	×	
	* (67) 急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	○	×	×	
	* (68) 急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	○	×	×	
	(69) クリプトスポリジウム症	○	×	×	
	(70) クロイツフェルト・ヤコブ病	○	×	×	
	* (71) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○	×	×	
	(72) 後天性免疫不全症候群	○	×	○	
	(73) ジアルジア症	○	×	×	
	* (74) 侵襲性インフルエンザ菌感染症	○	×	×	診断後直ちに
	* (75) 侵襲性髄膜炎菌感染症	○	×	×	
	* (76) 侵襲性肺炎球菌感染症	○	×	×	
	(77) 水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	○	×	×	
	* (78) 先天性風しん症候群	○	×	×	
	(79) 梅毒	○	×	○	診断から 7日以内
	(80) 播種性クリプトコックス症	○	×	×	
	(81) 破傷風	○	×	×	
	* (82) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	×	×	
	* (83) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	○	×	×	
	(84) 百日咳	○	×	×	
	* (85) 風しん	○	×	×	
	* (86) 麻しん	○	×	×	診断後直ちに
	* (87) 薬剤耐性アシネトバクター感染症	○	×	×	
新型インフルエンザ等 感染症	* (113) 新型インフルエンザ	-	-	-	診断から7日以内
	* (114) 再興型インフルエンザ	-	-	-	
	* (115) 新型コロナウイルス感染症	-	-	-	
	* (116) 再興型コロナウイルス感染症	-	-	-	
指定感染症	該当なし	-	-	-	

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対 象 疾 病		対象とする感染症患者等の状態(注)			調 査 単 位 (届出時期)	報 告 (届 出)
		患 者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者		
5 類	◆(88) RSウイルス感染症	○	×	×	週 (次の月曜)	小児科定点
	◆(89) 咽頭結膜熱	○	×	×		
	◆(91) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	○	×	×		
	◆(92) 感染性胃腸炎	○	×	×		
	◆(97) 水痘	○	×	×		
	◆(101) 手足口病	○	×	×		
	◆(102) 伝染性紅斑	○	×	×		
	◆(103) 突発性発しん	○	×	×		
	◆(105) ヘルパンギーナ	○	×	×		
	◆(111) 流行性耳下腺炎	○	×	×		
	◆(90) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス等感染症を除く)	○	×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ ／ COVID-19定点 基幹定点(入院患者に限る)
	(96) 新型コロナウイルス(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る)であるものに限る)	○	×	×		
	◆(93) 急性出血性結膜炎	○	×	×	週 (次の月曜)	眼科定点
	◆(110) 流行性角結膜炎	○	×	×		
	(98) 性器クラミジア感染症	○	×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点
	(99) 性器ヘルペスウイルス感染症	○	×	×		
	(100) 尖圭コンジローマ	○	×	×		
	(112) 淋菌感染症	○	×	×		
	◆(92) 感染性胃腸炎※	○	×	×	週 (次の月曜)	基幹定点
	(94) クラミジア肺炎(オウム病を除く)	○	×	×		
◆(95) 細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	○	×	×	月 (翌月初日)		
(104) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	○	×	×			
(106) マイコプラズマ肺炎	○	×	×	週 (次の月曜)		
◆(107) 無菌性髄膜炎	○	×	×			
(108) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	×	×	月 (翌月初日)		
(109) 薬剤耐性緑膿菌感染症	○	×	×			

◆ 病原体定点の対象

(注) 国の届出基準により診断されたもの

※ 病原体がロタウイルスであるものに限る。

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

対 象 疾 病	届出基準	調査単位 (届出時期)	報 告 (届 出)
(117)発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したもの。	指定届出機関の管理者は、当該指定届出機関の医師が、左記の定義を満たす者を診察したときは、当該症状が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合及び感染症法の対象外の感染性疾患であることが明らかな場合を除き、法第14条第2項の規定による届出を直ちにしなければならない。	診断後直ちに	疑似症定点

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
内科定点	13	2	1	2	2	2	2	1	1
インフルエンザ/COVID-19定点 (小児科及び内科定点の計)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1	—	1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1	—	2
基幹定点	7	4	1	1	—	—	1	—	—
疑似症定点	9	6	0	2	0	0	1	0	0
病原体定点	15	8	1	2	1	1	1	1	—
指定提出機関	5	1	—	1	1	1	—	1	—

広島市感染症対策協議会設置要領

(趣 旨)

第1 この要領は、広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会（以下「協議会」という。）の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組 織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委 員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各疾病の専門医
- (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
- (4) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部 会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

第 8 部会に属する委員は、委員長が指名する。

2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。

3 部会長は、会務を総理する。

4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶 務)

第 9 協議会の庶務は、保健所健康推進課において処理する。

(委任規定)

第 10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

1 この要領は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領（昭和 62 年 1 月 1 日施行）は廃止する。

附 則

この要領は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 14 年 6 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 31 年 1 月 23 日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が77件あり、うち無症状病原体保有者は30件であった。

(3) 3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症の届出が28件あった。血清型別の内訳は、O26が12件、O157が11件、O103が2件、O91が1件、O115が1件、OUTが1件であった。

(4) 4類感染症

E型肝炎他6疾患の届出があった。その内訳は、報告数の多い順にレジオネラ症(23件)、つつが虫病(4件)、A型肝炎(3件)、E型肝炎(2件)、重症熱性血小板減少症候群(2件)、デング熱(2件)、日本紅斑熱(1件)であった。

(5) 5類感染症

アメーバ赤痢他15疾患の届出があり、全報告数は300件であった。

梅毒は161件の届出があり、1999年の感染症法施行以降の調査において、2022年の317件、2023年の272件に次いで3番目に多かった。性別では男性が73.3%と多かった。年代別では、20～50代が91.9%を占め、男性は20代から50代の幅広い年代に多く、女性は20代が最も多かった。病型の内訳は、早期顕症梅毒(I期)が87件、早期顕症梅毒(II期)が43件、無症候が31件であった。感染経路は91.3%が性的接触によるもので、その内訳は、異性間132件、同性間5件、不明10件であった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

各感染症の定点当たり年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

年間定点当たり累積報告数の上位5疾患は、多い順にインフルエンザ、感染性胃腸炎、手足口病、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)、マイコプラズマ肺炎であった。

また、過去5年の年間定点当たり累積報告数の平均値を上回った疾患は、インフルエンザ、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、流行性角結膜炎、細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、感染性胃腸炎(ロタウイルス)、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症であった。

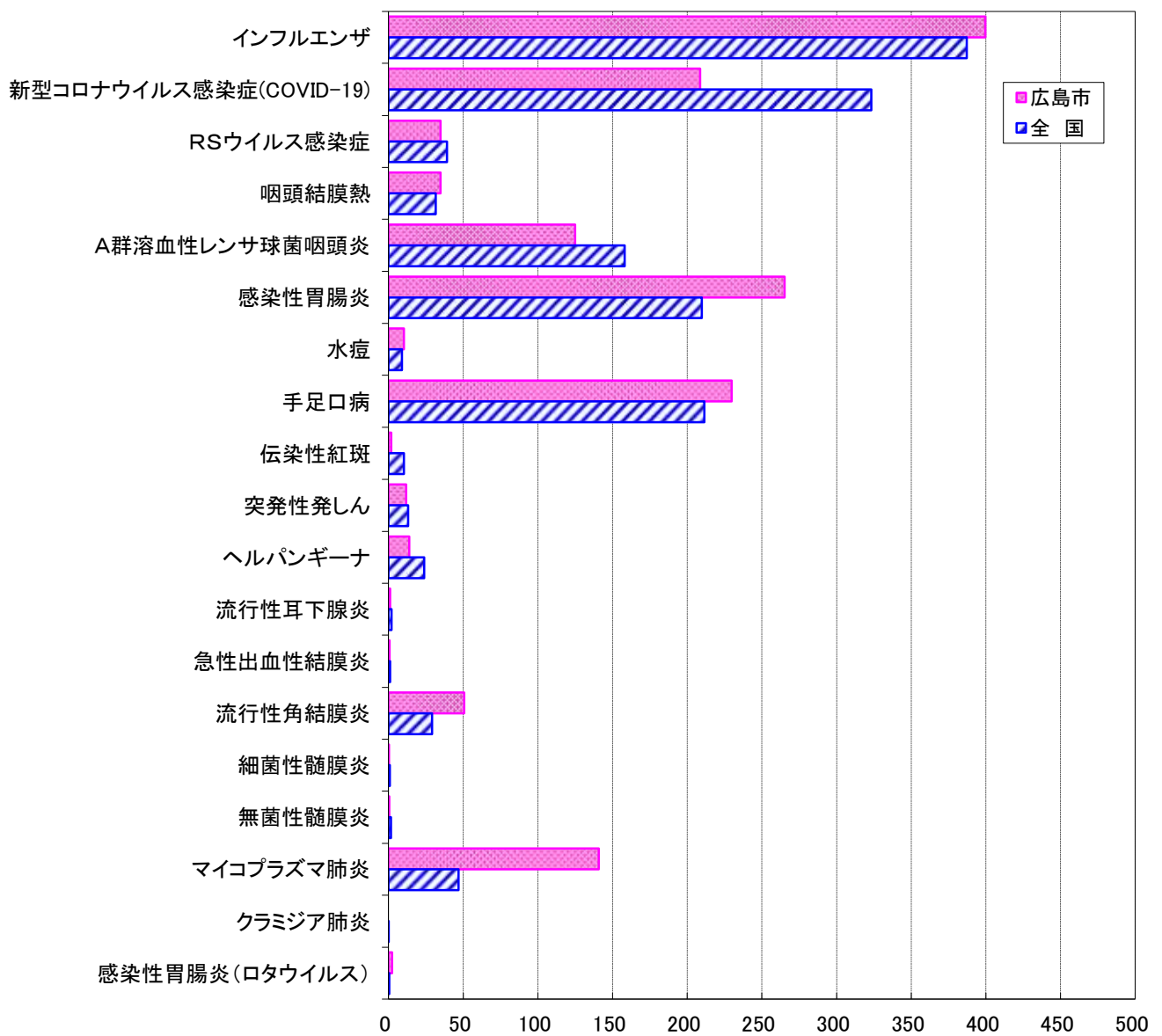


図1-1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当たり年間累積報告数

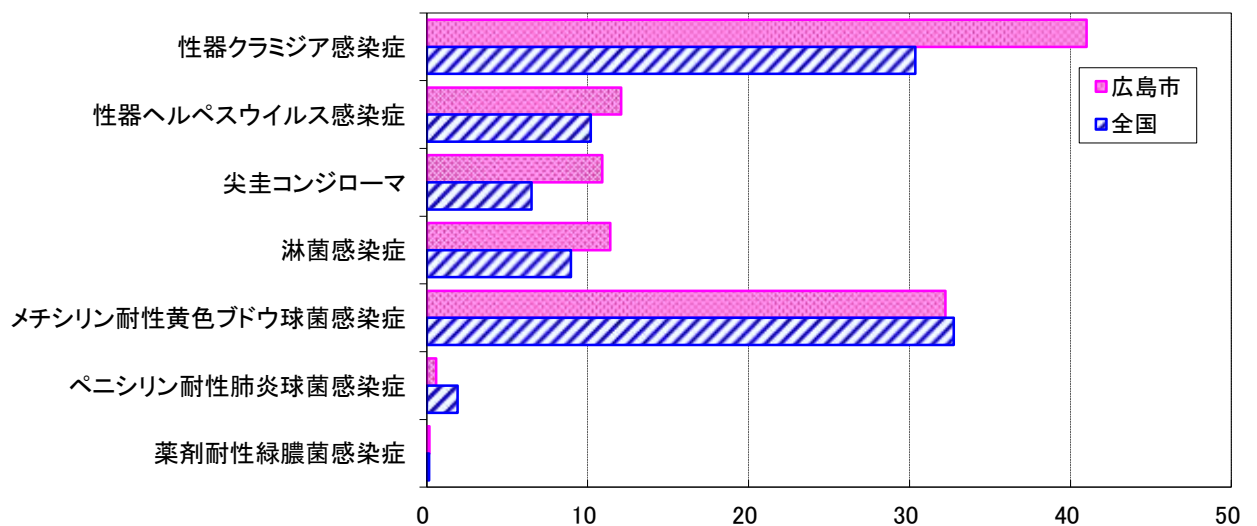


図1-2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当たり年間累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去 5 年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

(2) 2 類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

(3) 3 類感染症患者発生状況

3 類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(4) 4 類感染症患者発生状況

4 類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(5) 5 類感染症患者発生状況

5 類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

2 定点把握対象 5 類感染症

(1) 広島市の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数(令和6年)

類型	疾 患 名	広島市	全 国
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ病	-	-
2類	ラッサ熱	-	-
	急性灰白髄炎	-	-
	結核	別記	16,240
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
3類	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-
	コレラ	-	2
	細菌性赤痢	-	74
	腸管出血性大腸菌感染症	28	3,748
	腸チフス	-	42
4類	パラチフス	-	7
	E型肝炎	2	527
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-
	A型肝炎	3	137
	エキノコックス症	-	20
	エムボックス	-	19
	黄熱	-	-
	オウム病	-	4
	オムスク出血熱	-	-
	回帰熱	-	11
	キャサヌル森林病	-	-
	Q熱	-	6
	狂犬病	-	-
	コクシジオイデス症	-	4
	ジカウイルス感染症	-	4
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	2	122
	腎症候性出血熱	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	2
	炭疽	-	-
	チクングニア熱	-	10
	つつが虫病	4	354
	デング熱	2	230
	東部ウマ脳炎	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-
	日本紅斑熱	1	523
	日本脳炎	-	9
	ハンタウイルス肺症候群	-	-
	Bウイルス病	-	-
	鼻疽	-	-
	ブルセラ症	-	5
	ベネズエラウマ脳炎	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-
	発しんチフス	-	-
	ボツリヌス症	-	7
	マラリア	-	44
	野兔病	-	-
	ライム病	-	25
	リッサウイルス感染症	-	-
	リフトバレー熱	-	-
	類鼻疽	-	2
	レジオネラ症	23	2,428
	レプトスピラ症	-	53
	ロッキー山紅斑熱	-	-
5類	アメーバ赤痢	4	523
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	228
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	10	2,293
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	2	48
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	12	633
	クリプトスポリジウム症	-	27
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4	174
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	19	1,893
	後天性免疫不全症候群	8	1,006
	ジアルジア症	2	42
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4	651
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	66
	侵襲性肺炎球菌感染症	17	2,553
	水痘(入院例に限る。)	3	486
	先天性風しん症候群	-	-
	梅毒	161	14,829
	播種性クリプトコックス症	1	190
	破傷風	-	86
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	8	124
	百日咳	44	4,080
	風しん	-	9
	麻しん	-	45
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	6
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-
	新型コロナウイルス感染症	-	-
	再興型コロナウイルス感染症	-	-

表1-2 全数把握感染症報告数(過去5年間)

類型	疾患名	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
1類	エボラ出血熱	—	—	—	—	—	—
	クリミア・コンゴ出血熱	—	—	—	—	—	—
	痘そう	—	—	—	—	—	—
	南米出血熱	—	—	—	—	—	—
	ペスト	—	—	—	—	—	—
	マールブルグ病	—	—	—	—	—	—
	ラッサ熱	—	—	—	—	—	—
2類	急性灰白髄炎	—	—	—	—	—	—
	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	ジフテリア	—	—	—	—	—	—
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	—	—	—	—	—	—
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	—	—	—	—	—	—
	鳥インフルエンザ(H5N1)	—	—	—	—	—	—
3類	鳥インフルエンザ(H7N9)	—	—	—	—	—	—
	コレラ	—	—	—	—	—	—
	細菌性赤痢	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌感染症	18	24	21	24	16	28
	腸チフス	—	—	—	—	—	—
4類	パラチフス	—	1	—	—	—	—
	E型肝炎	2	6	5	2	3	2
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	—	—	—	—	—	—
	A型肝炎	8	1	2	—	—	3
	エキノкокクス症	—	—	—	—	—	—
	エムボックス	—	—	—	—	1	—
	黄熱	—	—	—	—	—	—
	オウム病	—	—	—	—	—	—
	オムスク出血熱	—	—	—	—	—	—
	回帰熱	—	—	—	—	—	—
	キャサヌル森林病	—	—	—	—	—	—
	Q熱	—	—	—	—	—	—
	狂犬病	—	—	—	—	—	—
	コクシジオイデス症	—	—	—	—	—	—
	ジカウイルス感染症	—	—	—	—	—	—
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	1	3	1	2	2	2
	腎症候性出血熱	—	—	—	—	—	—
	西部ウマ脳炎	—	—	—	—	—	—
	ダニ媒介脳炎	—	—	—	—	—	—
	炭疽	—	—	—	—	—	—
	チクングニア熱	—	—	—	—	—	—
	つつが虫病	8	9	6	11	6	4
	デング熱	5	1	—	1	3	2
	東部ウマ脳炎	—	—	—	—	—	—
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	—	—	—	—	—	—
	ニパウイルス感染症	—	—	—	—	—	—
	日本紅斑熱	1	4	6	14	3	1
	日本脳炎	1	—	—	1	—	—
	ハンタウイルス肺症候群	—	—	—	—	—	—
	Bウイルス病	—	—	—	—	—	—
	鼻疽	—	—	—	—	—	—
	フルセラ症	—	—	—	—	—	—
	ベネズエラウマ脳炎	—	—	—	—	—	—
	ヘンドラウイルス感染症	—	—	—	—	—	—
	発しんチフス	—	—	—	—	—	—
	ボツリヌス症	—	—	—	—	—	—
	マラリア	—	—	—	1	—	—
	野兎病	—	—	—	—	—	—
	ライム病	—	—	—	—	—	—
	リッサウイルス感染症	—	—	—	—	—	—
	リフトバレー熱	—	—	—	—	—	—
	類鼻疽	—	—	—	—	—	—
	レジオネラ症	29	17	37	31	34	23
	レプトスピラ症	—	—	—	—	—	—
	ロッキー山紅斑熱	—	—	—	—	—	—
5類	ア메ーバ赤痢	10	5	4	4	5	4
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	9	2	6	4	6	1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	8	14	10	8	12	10
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	—	—	1	1	—	2
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	18	7	2	11	6	12
	クリプトスポリジウム症	—	—	—	—	—	—
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4	3	1	3	3	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10	8	3	5	6	19
	後天性免疫不全症候群	11	9	7	11	11	8
	ジアルジア症	1	—	—	—	—	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	2	1	—	4	4
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	—	—	—	—	—
	侵襲性肺炎球菌感染症	27	19	7	6	18	17
	水痘(入院例に限る。)	3	—	1	5	5	3
	先天性風しん症候群	—	—	—	—	—	—
	梅毒	74	71	105	317	272	161
	播種性クリプトкокクス症	3	—	1	—	—	1
	破傷風	—	1	2	3	—	—
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	—	—	—	—	—	—
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	6	15	13	11	8
	百日咳	95	40	3	5	2	44
	風しん	13	—	—	—	—	—
	麻しん	6	—	—	—	—	—
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	—	—	—	—	—	—
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	—	—	—	—	—	—
	再興型インフルエンザ	—	—	—	—	—	—
	新型コロナウイルス感染症	—	2,464	10,804	299,626	58,304	—
	再興型コロナウイルス感染症	—	—	—	—	—	—

表2 3類感染症患者発生状況

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	血清型	毒素型
1	1/16	中	男	22	O157:HNM(Hg7)	VT1VT2
2	2/8	南	女	7	O26:HUT(Hg11)	VT1
3	2/13	南	男	6	O26:H11	VT1
4	2/13	南	女	5	O26:H11	VT1
5	2/15	南	女	15	O26:H11	VT1
6	2/22	安芸	女	25	O26:HUT(Hg11)	VT1
7	3/6	西	男	41	O26:HUT(Hg11)	VT1
8	3/12	西	女	8	O26:H11	VT1
9	6/3	中	男	41	O115:H10	VT1
10	6/11	南	男	22	O157:H7	VT2
11	6/25	安佐南	男	12	O103:HUT(Hg2)	VT1VT2
12	7/16	南	男	1	O26:HNM(Hg11)	VT1
13	7/26	東	女	14	O157:H7	VT2
14	8/2	安佐北	女	1	O26:H11	VT1
15	8/8	安佐北	女	26	O26:H11	VT1
16	8/8	安佐北	男	4	O26:H11	VT1
17	8/12	安佐南	男	49	O157:H7	VT1VT2
18	8/16	西	男	30	O157:H7	VT1VT2
19	8/16	安佐北	男	30	O26:HUT(Hg11)	VT1
20	8/16	佐伯	女	44	O157:H7	VT1VT2
21	8/19	西	男	11	O103:H2	VT1
22	9/17	安佐北	男	22	OUT(Og8):H9	VT2
23	9/18	西	女	35	O157:H7	VT2
24	9/24	南	女	22	O157:H7	VT2
25	9/25	安佐北	女	25	O157:H7	VT1VT2
26	11/2	安佐南	男	5	O157:H7	VT2
27	11/16	中	男	25	O91:H21	VT2
28	12/2	西	男	37	O157:HNM(Hg7)	VT1VT2

表3 4類感染症患者発生状況一覧表

E型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	6/11	東	女	67
2	8/14	中	男	42

A型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/22	南	男	71
2	4/12	南	女	52
3	5/2	西	女	65

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/11	安佐北	男	82
2	10/23	安佐北	男	59

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	11/5	安佐南	女	80
2	11/8	中	男	68
3	11/26	中	男	75
4	12/27	安佐北	女	54

デング熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	7/1	西	男	61
2	8/17	西	女	16

日本紅斑熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/29	南	女	76

レジオネラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/9	南	男	59
2	1/12	南	男	56
3	2/29	中	男	73
4	3/7	安佐北	男	51
5	4/2	安佐北	男	73
6	5/20	南	男	55
7	5/24	安佐北	男	75
8	5/28	安佐南	男	85
9	6/12	西	男	90
10	7/8	西	男	71
11	7/8	西	男	54
12	7/9	南	男	68
13	7/17	安佐南	男	67
14	7/24	中	男	72
15	8/27	安佐南	男	57
16	9/10	東	男	76
17	9/16	安佐北	男	79
18	10/18	安佐南	男	75
19	10/24	安佐北	男	49
20	10/29	中	男	63
21	11/7	中	男	80
22	11/18	安佐北	男	52
23	11/30	安佐南	男	59

表4 5類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/7	中	男	50
2	5/21	西	男	66
3	11/6	中	男	39
4	12/9	東	女	40

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 型
1	3/1	東	男	21	EB

カルバペネム腸内細菌科細菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/8	南	男	1
2	4/18	中	男	32
3	6/17	佐伯	男	85
4	7/10	西	男	78
5	8/26	佐伯	男	85
6	10/17	南	男	59
7	11/1	安佐南	男	85
8	11/5	南	男	71
9	11/19	安佐南	男	70
10	11/25	南	男	68

急性弛緩性麻痺

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	8/28	南	女	10
2	10/9	中	男	13

急性脳炎

番号	届出月日	区	性別	年齢	病原体
1	1/4	中	男	14	インフルエンザウイルスA
2	1/31	南	男	1	病原体不明
3	2/20	南	女	12	病原体不明
4	3/4	中	女	1	インフルエンザウイルスB
5	5/15	中	男	0	HHV6
6	6/28	南	女	2	病原体不明
7	8/30	中	男	5	マイコプラズマ ニューモニエ
8	12/9	中	女	0	病原体不明
9	12/10	南	男	0	covid-19
10	12/16	中	女	9	インフルエンザウイルスA
11	12/16	中	女	3	インフルエンザウイルス
12	12/20	南	女	8	インフルエンザウイルスA

クロイツェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	1/10	中	男	81	ほぼ確実
2	5/8	安佐北	男	77	ほぼ確実
3	12/9	安佐北	女	64	疑い
4	12/9	安佐北	男	83	疑い

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/10	安佐北	男	80
2	1/18	南	男	75
3	1/30	安佐北	女	85
4	1/30	安佐北	男	65
5	2/10	南	男	48
6	3/18	安佐北	女	72
7	3/19	安佐北	男	68
8	4/9	南	男	48
9	4/15	南	男	64
10	4/19	中	男	45
11	5/8	安佐北	男	77
12	5/9	中	男	47
13	6/3	南	男	68
14	6/3	安佐北	男	86
15	6/21	安佐南	男	93
16	7/22	中	男	65
17	7/25	南	女	89
18	10/26	南	男	32
19	12/11	南	男	50

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
1	6/10	南	男	27	その他
2	6/24	南	男	46	無症候性キャリア
3	7/2	南	男	18	無症候性キャリア
4	7/2	南	男	29	AIDS
5	8/1	南	男	28	無症候性キャリア
6	10/10	中	男	36	AIDS
7	10/22	南	男	67	無症候性キャリア
8	12/13	中	男	23	AIDS

ジアルジア症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/19	南	男	87
2	4/9	中	男	43

次頁へ続く

侵襲性インフルエンザ菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	7/10	南	男	68
2	7/10	安佐南	男	76
3	11/7	南	男	94
4	11/8	南	女	19

侵襲性肺炎球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/10	南	男	59
2	1/19	中	男	0
3	1/26	中	男	5
4	3/11	中	女	1
5	3/14	南	女	56
6	6/28	中	女	43
7	7/25	中	男	1
8	9/25	中	女	2
9	10/30	安佐北	男	1
10	11/14	南	男	39
11	12/4	中	女	2
12	12/4	南	男	64
13	12/12	東	女	5
14	12/18	安佐南	女	84
15	12/20	南	男	66
16	12/27	安佐北	女	3
17	12/27	中	男	11

水痘(入院例に限る。)

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	7/30	中	男	31
2	10/31	中	女	23
3	12/5	中	男	20

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
1	1/9	安佐北	男	63	早期顕症(Ⅱ期)
2	1/15	中	女	22	無症候
3	1/16	安佐北	女	22	早期顕症(Ⅰ期)
4	1/18	中	男	24	早期顕症(Ⅰ期)
5	1/22	中	女	24	無症候
6	1/25	南	女	52	早期顕症(Ⅱ期)
7	2/1	中	女	26	早期顕症(Ⅱ期)
8	2/1	中	女	28	早期顕症(Ⅱ期)
9	2/1	中	男	41	無症候
10	2/8	安佐南	男	52	早期顕症(Ⅱ期)

次頁へ続く

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
11	2/10	安佐南	男	34	早期顕症(Ⅰ期)
12	2/14	安芸	女	25	無症候
13	2/15	中	男	41	早期顕症(Ⅰ期)
14	2/16	安佐南	女	22	早期顕症(Ⅰ期)
15	2/19	南	男	49	早期顕症(Ⅰ期)
16	2/21	東	女	22	早期顕症(Ⅱ期)
17	2/24	南	男	35	早期顕症(Ⅰ期)
18	2/26	中	男	22	早期顕症(Ⅰ期)
19	3/1	南	男	30	早期顕症(Ⅱ期)
20	3/4	中	女	47	早期顕症(Ⅱ期)
21	3/4	中	女	28	早期顕症(Ⅱ期)
22	3/5	中	女	53	早期顕症(Ⅰ期)
23	3/6	中	男	53	早期顕症(Ⅰ期)
24	3/7	西	男	48	早期顕症(Ⅰ期)
25	3/8	南	男	47	早期顕症(Ⅱ期)
26	3/8	南	女	53	早期顕症(Ⅱ期)
27	3/11	西	男	39	無症候
28	3/11	中	男	38	早期顕症(Ⅰ期)
29	3/12	中	男	44	無症候
30	3/14	中	女	25	早期顕症(Ⅱ期)
31	3/18	中	女	51	無症候
32	3/18	中	女	21	早期顕症(Ⅱ期)
33	3/19	中	男	30	早期顕症(Ⅰ期)
34	3/21	南	男	28	早期顕症(Ⅱ期)
35	3/25	安佐北	男	24	早期顕症(Ⅰ期)
36	3/26	安佐北	女	21	早期顕症(Ⅱ期)
37	3/27	西	男	22	早期顕症(Ⅰ期)
38	3/30	南	男	61	早期顕症(Ⅰ期)
39	4/8	中	女	22	早期顕症(Ⅱ期)
40	4/18	中	男	44	早期顕症(Ⅰ期)
41	4/19	中	男	41	早期顕症(Ⅰ期)
42	4/22	南	男	30	無症候
43	4/27	西	女	43	無症候
44	5/1	西	男	17	早期顕症(Ⅱ期)
45	5/7	中	男	26	早期顕症(Ⅱ期)
46	5/7	中	男	50	早期顕症(Ⅰ期)
47	5/8	安佐北	男	49	早期顕症(Ⅱ期)
48	5/11	佐伯	男	80	無症候
49	5/13	中	男	25	早期顕症(Ⅰ期)
50	5/13	安佐北	男	52	早期顕症(Ⅰ期)
51	5/15	西	男	30	早期顕症(Ⅰ期)
52	5/17	中	男	79	早期顕症(Ⅰ期)
53	5/21	西	男	52	早期顕症(Ⅰ期)

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
54	5/27	南	男	52	早期顕症(Ⅰ期)
55	5/31	南	男	31	早期顕症(Ⅰ期)
56	6/1	中	女	28	無症候
57	6/3	西	女	54	早期顕症(Ⅱ期)
58	6/4	中	女	21	早期顕症(Ⅱ期)
59	6/4	中	男	27	無症候
60	6/6	南	男	26	早期顕症(Ⅰ期)
61	6/7	安佐南	男	28	早期顕症(Ⅰ期)
62	6/8	南	男	35	早期顕症(Ⅰ期)
63	6/8	中	男	39	早期顕症(Ⅱ期)
64	6/11	安佐南	女	37	早期顕症(Ⅱ期)
65	6/11	安芸	男	34	早期顕症(Ⅱ期)
66	6/11	東	男	23	早期顕症(Ⅱ期)
67	6/14	南	男	64	無症候
68	6/17	中	男	58	無症候
69	6/17	南	男	30	早期顕症(Ⅰ期)
70	6/19	安佐南	男	45	早期顕症(Ⅰ期)
71	6/24	東	男	60	早期顕症(Ⅱ期)
72	6/28	中	女	20	早期顕症(Ⅰ期)
73	6/28	中	男	34	早期顕症(Ⅱ期)
74	6/29	佐伯	男	27	早期顕症(Ⅰ期)
75	7/1	西	男	30	早期顕症(Ⅰ期)
76	7/2	中	男	37	早期顕症(Ⅰ期)
77	7/2	東	男	62	早期顕症(Ⅰ期)
78	7/4	西	男	20	無症候
79	7/4	安佐南	男	29	早期顕症(Ⅱ期)
80	7/4	南	男	49	早期顕症(Ⅰ期)
81	7/4	南	男	40	早期顕症(Ⅰ期)
82	7/5	中	男	59	無症候
83	7/8	南	女	27	早期顕症(Ⅱ期)
84	7/11	安佐南	男	50	早期顕症(Ⅰ期)
85	7/12	中	男	24	早期顕症(Ⅰ期)
86	7/16	安佐北	男	52	早期顕症(Ⅱ期)
87	7/16	西	男	48	早期顕症(Ⅰ期)
88	7/18	中	女	24	無症候
89	7/20	中	男	56	早期顕症(Ⅰ期)
90	7/22	中	男	27	早期顕症(Ⅰ期)
91	7/22	中	男	27	無症候
92	7/24	中	男	42	無症候
93	7/27	安佐南	男	63	早期顕症(Ⅱ期)
94	8/2	中	男	35	早期顕症(Ⅰ期)
95	8/6	中	男	50	早期顕症(Ⅰ期)
96	8/7	佐伯	男	46	早期顕症(Ⅱ期)

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
97	8/7	西	男	26	早期顕症(Ⅱ期)
98	8/7	西	男	26	早期顕症(Ⅰ期)
99	8/8	安佐北	男	42	早期顕症(Ⅰ期)
100	8/15	南	女	21	早期顕症(Ⅱ期)
101	8/16	南	男	47	早期顕症(Ⅰ期)
102	8/16	中	男	33	早期顕症(Ⅰ期)
103	8/19	中	女	27	早期顕症(Ⅰ期)
104	8/20	東	男	29	早期顕症(Ⅰ期)
105	8/21	南	男	22	早期顕症(Ⅰ期)
106	8/23	中	男	48	早期顕症(Ⅰ期)
107	8/26	南	男	24	早期顕症(Ⅰ期)
108	8/26	南	男	33	早期顕症(Ⅰ期)
109	8/28	南	男	34	早期顕症(Ⅱ期)
110	8/28	安佐南	男	31	早期顕症(Ⅰ期)
111	8/28	南	男	46	早期顕症(Ⅰ期)
112	9/2	中	女	36	無症候
113	9/4	中	女	34	早期顕症(Ⅰ期)
114	9/9	中	女	22	早期顕症(Ⅱ期)
115	9/9	中	女	27	無症候
116	9/11	西	男	73	早期顕症(Ⅰ期)
117	9/14	西	男	25	早期顕症(Ⅱ期)
118	9/17	西	男	31	早期顕症(Ⅱ期)
119	9/20	西	男	50	早期顕症(Ⅰ期)
120	9/20	中	女	38	無症候
121	9/21	中	男	55	早期顕症(Ⅰ期)
122	9/26	中	女	20	無症候
123	9/30	中	男	46	早期顕症(Ⅰ期)
124	9/30	南	男	24	早期顕症(Ⅰ期)
125	9/30	中	男	36	早期顕症(Ⅱ期)
126	10/2	南	男	42	早期顕症(Ⅰ期)
127	10/3	中	女	22	早期顕症(Ⅰ期)
128	10/3	西	男	48	早期顕症(Ⅰ期)
129	10/4	中	男	35	早期顕症(Ⅰ期)
130	10/7	中	男	43	早期顕症(Ⅰ期)
131	10/7	中	男	60	早期顕症(Ⅰ期)
132	10/8	安佐北	男	48	早期顕症(Ⅰ期)
133	10/11	中	女	21	無症候
134	10/11	中	男	47	早期顕症(Ⅰ期)
135	10/11	中	男	23	早期顕症(Ⅱ期)
136	10/12	中	男	48	早期顕症(Ⅱ期)
137	10/17	西	男	22	早期顕症(Ⅰ期)
138	10/19	中	女	44	早期顕症(Ⅱ期)
139	10/22	南	男	32	早期顕症(Ⅰ期)

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
140	10/23	中	男	20	早期顕症(Ⅰ期)
141	10/28	中	男	62	早期顕症(Ⅰ期)
142	10/29	東	女	30	無症候
143	11/5	南	男	25	早期顕症(Ⅰ期)
144	11/7	中	男	42	早期顕症(Ⅰ期)
145	11/7	中	女	39	早期顕症(Ⅱ期)
146	11/8	中	女	22	無症候
147	11/12	南	男	21	早期顕症(Ⅰ期)
148	11/13	佐伯	男	52	早期顕症(Ⅰ期)
149	11/13	中	男	54	早期顕症(Ⅰ期)
150	11/20	中	男	40	無症候
151	11/22	中	男	37	無症候
152	11/22	中	男	64	無症候
153	11/26	中	女	25	早期顕症(Ⅰ期)
154	11/28	中	女	23	無症候
155	12/3	東	男	42	早期顕症(Ⅰ期)
156	12/9	東	女	40	無症候
157	12/10	中	男	31	早期顕症(Ⅰ期)
158	12/10	南	男	32	早期顕症(Ⅰ期)
159	12/14	中	男	50	早期顕症(Ⅰ期)
160	12/16	中	男	35	早期顕症(Ⅰ期)
161	12/20	安佐北	男	30	早期顕症(Ⅰ期)

播種性クリプトコックス症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/12	中	女	88

バンコマイシン耐性腸球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/13	東	男	57
2	2/27	中	男	53
3	3/25	安佐北	女	99
4	5/28	西	女	75
5	6/24	中	男	60
6	7/8	中	女	86
7	10/30	南	男	71
8	12/18	中	女	86

百日咳

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/25	中	男	40
2	6/14	中	女	19
3	7/3	西	男	36

次頁へ続く

百日咳

番号	届出月日	区	性別	年齢
4	8/6	南	男	10
5	8/9	東	女	51
6	8/20	南	女	10
7	8/31	南	女	5
8	9/4	中	女	8
9	9/4	中	男	47
10	9/5	南	男	11
11	9/11	南	女	4
12	9/11	南	女	7
13	9/12	南	女	4
14	9/20	中	女	41
15	10/3	南	男	13
16	10/3	南	女	9
17	10/21	南	男	7
18	10/21	西	女	36
19	10/21	西	男	14
20	10/21	西	女	8
21	10/21	佐伯	女	85
22	10/24	南	男	10
23	10/24	南	男	14
24	10/25	中	男	0
25	10/28	中	女	0
26	10/28	中	女	37
27	10/28	西	女	6
28	11/7	安佐北	女	37
29	11/7	安佐北	女	13
30	11/14	南	女	7
31	11/14	中	女	12
32	11/14	南	男	12
33	12/2	南	女	3
34	12/5	安佐南	女	41
35	12/9	安佐南	女	41
36	12/9	安佐南	男	49
37	12/9	南	女	8
38	12/11	安佐南	女	51
39	12/16	安佐南	女	50
40	12/17	南	男	2
41	12/20	南	女	0
42	12/20	安佐南	女	41
43	12/27	南	男	8
44	12/28	安佐南	女	37

表5-1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月					5月				6月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ	報告数	335	327	473	598	909	1,190	1,047	833	592	678	602	420	333	135	45	33	13	6	4	4	2	6	1	4	6	5
	定点当たり	9.31	9.34	13.14	16.61	25.97	34.00	29.91	23.14	16.44	18.83	16.72	11.67	9.25	3.86	1.32	0.97	0.38	0.18	0.11	0.11	0.06	0.17	0.03	0.11	0.17	0.14
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	報告数	148	237	401	467	557	385	251	166	121	122	106	83	67	88	57	60	68	55	51	60	69	67	87	94	137	115
	定点当たり	4.11	6.77	11.14	12.97	15.91	11.00	7.17	4.61	3.36	3.39	2.94	2.31	1.86	2.51	1.68	1.76	2.00	1.62	1.46	1.71	1.97	1.91	2.49	2.69	3.91	3.29
RSウイルス感染症	報告数	1	-	2	1	7	1	1	1	12	12	12	16	27	25	51	55	33	28	22	29	22	20	23	23	23	12
	定点当たり	0.04	-	0.09	0.04	0.32	0.05	0.05	0.04	0.52	0.52	0.52	0.70	1.17	1.14	2.43	2.62	1.57	1.27	1.00	1.32	1.00	0.91	1.05	1.05	1.05	0.55
咽頭結膜熱	報告数	45	57	50	56	53	35	30	36	22	19	16	9	20	12	8	12	7	8	10	12	19	14	13	20	21	23
	定点当たり	1.96	2.48	2.17	2.43	2.41	1.59	1.36	1.57	0.96	0.83	0.70	0.39	0.87	0.55	0.38	0.57	0.33	0.36	0.45	0.55	0.86	0.64	0.59	0.91	0.95	1.05
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	27	58	65	99	81	93	69	66	61	81	68	74	83	68	58	51	75	33	59	90	105	67	66	76	77	45
	定点当たり	1.17	2.52	2.83	4.30	3.68	4.23	3.14	2.87	2.65	3.52	2.96	3.22	3.61	3.09	2.76	2.43	3.57	1.50	2.68	4.09	4.77	3.05	3.00	3.45	3.50	2.05
感染性胃腸炎	報告数	60	144	247	252	259	255	176	189	207	174	198	113	136	102	88	123	157	86	97	137	107	148	148	133	110	100
	定点当たり	2.61	6.26	10.74	10.96	11.77	11.59	8.00	8.22	9.00	7.57	8.61	4.91	5.91	4.64	4.19	5.86	7.48	3.91	4.41	6.23	4.86	6.73	6.73	6.05	5.00	4.55
水痘	報告数	7	5	11	3	4	1	3	2	1	1	-	3	2	3	4	1	7	2	9	3	17	5	6	7	4	5
	定点当たり	0.30	0.22	0.48	0.13	0.18	0.05	0.14	0.09	0.04	0.04	-	0.13	0.09	0.14	0.19	0.05	0.33	0.09	0.41	0.14	0.77	0.23	0.27	0.32	0.18	0.23
手足口病	報告数	3	5	4	5	13	8	14	12	11	11	9	3	11	4	19	12	15	21	49	51	65	90	123	194	251	348
	定点当たり	0.13	0.22	0.17	0.22	0.59	0.36	0.64	0.52	0.48	0.48	0.39	0.13	0.48	0.18	0.90	0.57	0.71	0.95	2.23	2.32	2.95	4.09	5.59	8.82	11.41	15.82
伝染性紅斑	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	9	-	-	1
	定点当たり	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.27	-	0.41	-	-	0.05
突発性発しん	報告数	1	2	2	4	5	4	3	4	3	5	6	7	9	3	7	8	7	5	8	2	5	8	5	4	9	10
	定点当たり	0.04	0.09	0.09	0.17	0.23	0.18	0.14	0.17	0.13	0.22	0.26	0.30	0.39	0.14	0.33	0.38	0.33	0.23	0.36	0.09	0.23	0.36	0.23	0.18	0.41	0.45
ヘルパンギーナ	報告数	-	-	1	1	1	1	-	-	1	-	-	1	1	1	1	1	2	-	2	2	5	4	18	23	32	25
	定点当たり	-	-	0.04	0.04	0.05	0.05	-	-	0.04	-	-	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	0.10	-	0.09	0.09	0.23	0.18	0.82	1.05	1.45	1.14
流行性耳下腺炎	報告数	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	2	1	-	2	1	-	-
	定点当たり	-	0.04	-	0.04	0.05	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	0.05	-	-	-	0.05	0.09	0.05	-	0.09	0.05	-	-
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	14	11	13	10	11	8	11	7	10	9	3	6	5	4	9	15	10	19	14	10	9	13	19	11	4	6
	定点当たり	1.75	1.38	1.63	1.25	1.38	1.00	1.38	0.88	1.25	1.13	0.38	0.75	0.63	0.50	1.13	1.88	1.25	2.38	1.75	1.25	1.13	1.63	2.38	1.38	0.50	0.75
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	0.14
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	2	2	1	4
	定点当たり	0.14	-	-	-	0.43	-	-	0.14	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	0.57	-	0.29	-	0.29	0.29	0.14	0.57
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	4	-	2	-
	定点当たり	-	-	-	-	0.14	0.14	0.14	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.29	-	0.57	-	0.29	-
計		643	848	1,270	1,497	1,905	1,982	1,606	1,317	1,041	1,112	1,022	736	694	445	348	371	395	263	331	402	436	443	526	592	677	700

表5-2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月					8月				9月					10月				11月				12月			
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	5	5	8	7	6	3	-	7	9	6	2	3	7	18	21	10	12	21	28	80	138	356	515	864	1,408	2,138
	定点当たり	0.14	0.14	0.23	0.20	0.17	0.09	-	0.20	0.26	0.17	0.06	0.08	0.19	0.50	0.58	0.28	0.33	0.58	0.78	2.22	3.83	9.89	14.31	24.00	39.11	59.39
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	報告数	195	286	336	401	361	245	121	188	163	105	79	52	55	54	27	30	36	24	24	35	21	47	61	61	66	125
	定点当たり	5.57	8.17	9.60	11.46	10.31	7.66	4.17	5.37	4.66	3.00	2.26	1.44	1.53	1.50	0.75	0.83	1.00	0.67	0.67	0.97	0.58	1.31	1.69	1.69	1.83	3.47
RSウイルス感染症	報告数	18	19	30	41	27	27	11	12	20	11	2	6	4	7	12	1	4	2	4	6	3	9	5	11	5	4
	定点当たり	0.82	0.86	1.36	1.86	1.23	1.35	0.65	0.55	0.91	0.50	0.09	0.26	0.17	0.30	0.52	0.04	0.17	0.09	0.17	0.26	0.13	0.39	0.22	0.48	0.22	0.17
咽頭結膜熱	報告数	18	5	7	7	9	5	1	5	4	2	6	5	2	1	5	5	4	6	5	7	9	6	7	6	11	8
	定点当たり	0.82	0.23	0.32	0.32	0.41	0.25	0.06	0.23	0.18	0.09	0.27	0.22	0.09	0.04	0.22	0.22	0.17	0.26	0.22	0.30	0.39	0.26	0.30	0.26	0.48	0.35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	49	53	37	39	39	36	18	14	25	35	36	25	43	33	56	38	48	47	35	42	42	41	42	42	44	32
	定点当たり	2.23	2.41	1.68	1.77	1.77	1.80	1.06	0.64	1.14	1.59	1.64	1.09	1.87	1.43	2.43	1.65	2.09	2.04	1.52	1.83	1.83	1.78	1.83	1.83	1.91	1.39
感染性胃腸炎	報告数	100	72	80	40	43	46	28	61	67	69	69	60	61	48	54	75	94	80	65	114	78	102	95	111	128	149
	定点当たり	4.55	3.27	3.64	1.82	1.95	2.30	1.65	2.77	3.05	3.14	3.14	2.61	2.65	2.09	2.35	3.26	4.09	3.48	2.83	4.96	3.39	4.43	4.13	4.83	5.57	6.48
水痘	報告数	4	1	1	4	6	2	1	1	-	1	8	4	6	1	3	3	5	4	2	5	11	5	8	3	21	7
	定点当たり	0.18	0.05	0.05	0.18	0.27	0.10	0.06	0.05	-	0.05	0.36	0.17	0.26	0.04	0.13	0.13	0.22	0.17	0.09	0.22	0.48	0.22	0.35	0.13	0.91	0.30
手足口病	報告数	568	584	562	556	386	254	78	77	99	72	59	57	50	38	44	34	27	25	22	22	23	10	14	8	2	1
	定点当たり	25.82	26.55	25.55	25.27	17.55	12.70	4.59	3.50	4.50	3.27	2.68	2.48	2.17	1.65	1.91	1.48	1.17	1.09	0.96	0.96	1.00	0.43	0.61	0.35	0.09	0.04
伝染性紅斑	報告数	1	1	-	-	1	-	-	-	1	-	2	1	-	-	2	-	-	2	-	-	1	2	1	2	2	4
	定点当たり	0.05	0.05	-	-	0.05	-	-	-	0.05	-	0.09	0.04	-	-	0.09	-	-	0.09	-	-	0.04	0.09	0.04	0.09	0.09	0.17
突発性発しん	報告数	6	9	5	6	5	6	3	8	4	5	4	6	4	7	5	4	4	3	6	3	2	5	4	7	4	4
	定点当たり	0.27	0.41	0.23	0.27	0.23	0.30	0.18	0.36	0.18	0.23	0.18	0.26	0.17	0.30	0.22	0.17	0.17	0.13	0.26	0.13	0.09	0.22	0.17	0.30	0.17	0.17
ヘルパンギーナ	報告数	37	21	20	22	15	13	2	5	6	4	8	7	3	2	1	1	1	1	-	4	4	4	-	2	-	-
	定点当たり	1.68	0.95	0.91	1.00	0.68	0.65	0.12	0.23	0.27	0.18	0.36	0.30	0.13	0.09	0.04	0.04	0.04	0.04	-	0.17	0.17	0.17	-	0.09	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	1	-	1	1	1	1
	定点当たり	-	0.05	-	0.05	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	0.09	0.04	0.04	-	0.04	0.04	0.04	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	0.13	-	-
流行性角結膜炎	報告数	5	3	2	2	3	3	-	2	4	8	10	9	7	5	6	7	3	6	6	11	7	7	8	5	9	5
	定点当たり	0.63	0.38	0.25	0.25	0.38	0.38	-	0.25	0.50	1.00	1.25	1.13	0.88	0.63	0.75	0.88	0.38	0.75	0.75	1.38	0.88	0.88	1.00	0.63	1.13	0.63
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.17	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	5	10	8	18	22	20	40	26	28	25	42	41	41	38	34	46	37	55	50	58	47	29	36	31	31	34
	定点当たり	0.71	1.43	1.14	2.57	3.14	2.86	5.71	3.71	4.00	4.17	7.00	6.83	6.83	6.33	5.67	7.67	6.17	9.17	8.33	9.67	7.83	4.83	6.00	5.17	5.17	5.67
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	報告数	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.14	-	-	0.14	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		1,012	1,070	1,096	1,145	924	661	303	407	431	343	327	276	283	252	270	255	276	276	250	388	388	623	798	1,155	1,732	2,512

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 5週	2月 4週	3月 4週	4月 5週	5月 4週	6月 4週	7月 5週	8月 4週	9月 5週	10月 4週	11月 4週	12月 4週	合計 52週
インフルエンザ	報告数	2,642	3,662	2,033	232	16	16	31	19	36	64	602	4,925	14,278
	定点当たり	74.37	103.49	56.47	6.71	0.45	0.45	0.88	0.55	1.00	1.77	16.72	136.81	399.67
新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	報告数	1,810	923	378	328	247	433	1,579	717	345	117	127	313	7,317
	定点当たり	50.90	26.14	10.50	9.57	7.05	12.38	45.11	21.86	9.73	3.25	3.53	8.68	208.70
RSウイルス感染症	報告数	11	15	67	192	93	81	135	70	30	19	22	25	760
	定点当たり	0.49	0.66	2.91	9.03	4.23	3.70	6.13	3.46	1.32	0.82	0.95	1.09	34.79
咽頭結膜熱	報告数	261	123	64	47	55	77	46	15	16	20	27	32	783
	定点当たり	11.45	5.48	2.79	2.19	2.50	3.50	2.10	0.72	0.71	0.87	1.17	1.39	34.87
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	330	289	306	285	321	264	217	93	172	189	160	160	2,786
	定点当たり	14.50	12.89	13.31	13.35	14.59	12.00	9.86	4.64	7.62	8.21	6.96	6.96	124.89
感染性胃腸炎	報告数	962	827	621	556	489	491	335	202	307	303	359	483	5,935
	定点当たり	42.34	36.81	27.00	26.08	22.23	22.33	15.23	9.77	13.63	13.18	15.61	21.01	265.22
水痘	報告数	30	7	6	17	34	22	16	4	20	15	23	39	233
	定点当たり	1.31	0.32	0.26	0.80	1.55	1.00	0.73	0.21	0.88	0.65	1.01	1.69	10.41
手足口病	報告数	30	45	34	71	255	916	2,656	508	276	130	77	25	5,023
	定点当たり	1.33	2.00	1.48	3.31	11.59	41.64	120.74	25.29	12.25	5.65	3.35	1.09	229.72
伝染性紅斑	報告数	1	-	-	-	6	10	3	1	3	4	3	9	40
	定点当たり	0.04	-	-	-	0.27	0.46	0.15	0.05	0.13	0.18	0.13	0.39	1.80
突発性発しん	報告数	14	14	27	30	23	28	31	21	26	16	16	19	265
	定点当たり	0.62	0.62	1.17	1.41	1.04	1.27	1.41	1.02	1.14	0.69	0.70	0.81	11.90
ヘルパンギーナ	報告数	3	2	2	5	13	98	115	26	24	4	12	2	306
	定点当たり	0.13	0.09	0.08	0.25	0.59	4.46	5.22	1.27	1.06	0.16	0.51	0.09	13.91
流行性耳下腺炎	報告数	3	-	1	1	4	3	2	1	-	1	4	4	24
	定点当たり	0.13	-	0.04	0.05	0.19	0.14	0.10	0.05	-	0.04	0.17	0.16	1.07
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	5
	定点当たり	0.13	-	-	0.13	-	-	-	0.13	-	-	-	0.26	0.65
流行性角結膜炎	報告数	59	36	23	57	46	40	15	9	39	22	31	27	404
	定点当たり	7.39	4.51	2.89	7.14	5.76	5.01	1.89	1.13	4.89	2.76	3.89	3.39	50.65
細菌性髄膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
	定点当たり	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.17	-	0.31
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	-	4
	定点当たり	-	-	-	-	0.14	0.14	0.14	-	-	-	0.17	-	0.59
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	1	1	-	6	9	63	114	187	172	184	132	873
	定点当たり	0.57	0.14	0.14	-	0.86	1.29	8.99	16.28	31.16	28.68	30.66	22.01	140.78
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイル ス)	報告数	1	2	1	-	3	6	2	1	-	1	-	-	17
	定点当たり	0.14	0.28	0.14	-	0.43	0.86	0.28	0.14	-	0.17	-	-	2.44
計		6,163	5,946	3,564	1,822	1,612	2,495	5,247	1,802	1,481	1,077	1,649	6,197	39,055
内科小児科系疾患月報報告分		12	11	19	14	29	21	19	15	21	21	20	16	218
総計		6,175	5,957	3,583	1,836	1,641	2,516	5,266	1,817	1,502	1,098	1,669	6,213	39,273

表6ー2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	36	31	34	30	28	18	30	25	36	31	18	23	340
	定点当たり	4.50	3.88	4.25	3.75	3.50	2.25	3.75	3.13	4.00	3.44	2.00	2.56	41.01
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	10	9	9	12	5	5	6	5	9	11	7	13	101
	定点当たり	1.25	1.13	1.13	1.50	0.63	0.63	0.75	0.63	1.00	1.22	0.78	1.44	12.09
尖圭コンジローマ	報告数	5	8	4	12	11	5	6	5	12	11	8	4	91
	定点当たり	0.63	1.00	0.50	1.50	1.38	0.63	0.75	0.63	1.33	1.22	0.89	0.44	10.90
淋菌感染症	報告数	16	10	7	10	2	9	3	3	11	10	7	7	95
	定点当たり	2.00	1.25	0.88	1.25	0.25	1.13	0.38	0.38	1.22	1.11	0.78	0.78	11.41
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	12	11	19	13	28	20	19	15	19	21	20	16	213
	定点当たり	1.71	1.57	2.71	1.86	4.00	2.86	2.71	2.14	3.17	3.50	3.33	2.67	32.23
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	-	4
	定点当たり	-	-	-	0.14	0.14	0.14	-	-	0.17	-	-	-	0.59
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	0.17	-	-	-	0.17

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0～ 5か月	6～ 11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上	男	女	合計		
インフルエンザ	報告数	36	135	397	512	653	720	864	1,061	1,152	1,087	1,130	3,526	733	422	554	537	428	192	90	49	7,536	6,742	14,278		
	割合(%)	0.3	0.9	2.8	3.6	4.6	5.0	6.1	7.4	8.1	7.6	7.9	24.7	5.1	3.0	3.9	3.8	3.0	1.3	0.6	0.3	52.8	47.2	100.0		
新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	報告数	71	149	306	166	151	135	134	174	131	168	157	789	430	674	712	746	889	578	449	308	3,576	3,741	7,317		
	割合(%)	1.0	2.0	4.2	2.3	2.1	1.8	1.8	2.4	1.8	2.3	2.1	10.8	5.9	9.2	9.7	10.2	12.1	7.9	6.1	4.2	48.9	51.1	100.0		
疾病名		0～ 5か月	6～ 11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20歳 以上							男	女	合計		
RSウイルス感染症	報告数	79	147	260	153	63	31	11	9	1	2	－	4	－	－							409	351	760		
	割合(%)	10.4	19.3	34.2	20.1	8.3	4.1	1.4	1.2	0.1	0.3	－	0.5	－	－							53.8	46.2	100.0		
咽頭結膜熱	報告数	5	45	191	96	100	106	75	63	36	16	13	22	1	14							428	355	783		
	割合(%)	0.6	5.7	24.4	12.3	12.8	13.5	9.6	8.0	4.6	2.0	1.7	2.8	0.1	1.8							54.7	45.3	100.0		
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	3	6	57	141	245	308	315	352	316	257	191	468	46	81							1,457	1,329	2,786		
	割合(%)	0.1	0.2	2.0	5.1	8.8	11.1	11.3	12.6	11.3	9.2	6.9	16.8	1.7	2.9							52.3	47.7	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	60	374	765	555	555	563	551	462	386	327	293	591	95	358							3,251	2,684	5,935		
	割合(%)	1.0	6.3	12.9	9.4	9.4	9.5	9.3	7.8	6.5	5.5	4.9	10.0	1.6	6.0							54.8	45.2	100.0		
水痘	報告数	－	5	11	18	15	23	19	26	34	26	17	37	1	1							128	105	233		
	割合(%)	－	2.1	4.7	7.7	6.4	9.9	8.2	11.2	14.6	11.2	7.3	15.9	0.4	0.4							54.9	45.1	100.0		
手足口病	報告数	36	297	1,344	914	692	542	518	266	144	82	75	91	5	17							2,717	2,306	5,023		
	割合(%)	0.7	5.9	26.8	18.2	13.8	10.8	10.3	5.3	2.9	1.6	1.5	1.8	0.1	0.3							54.1	45.9	100.0		
伝染性紅斑	報告数	－	－	6	8	8	4	3	4	2	3	2	－	－	－							18	22	40		
	割合(%)	－	－	15.0	20.0	20.0	10.0	7.5	10.0	5.0	7.5	5.0	－	－	－							45.0	55.0	100.0		
突発性発しん	報告数	3	46	163	38	12	3	－	－	－	－	－	－	－	－							135	130	265		
	割合(%)	1.1	17.4	61.5	14.3	4.5	1.1	－	－	－	－	－	－	－	－							50.9	49.1	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	6	37	80	56	36	29	20	19	7	6	4	4	－	2							164	142	306		
	割合(%)	2.0	12.1	26.1	18.3	11.8	9.5	6.5	6.2	2.3	2.0	1.3	1.3	－	0.7							53.6	46.4	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	－	－	－	1	1	4	5	4	4	1	3	1	－	－							17	7	24		
	割合(%)	－	－	－	4.2	4.2	16.7	20.8	16.7	16.7	4.2	12.5	4.2	－	－							70.8	29.2	100.0		
疾病名		0～ 5か月	6～ 11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上			男	女	合計	
急性出血性結膜炎	報告数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	1	－	2	－			－	5	5	
	割合(%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	20.0	－	20.0	20.0	－	40.0	－			－	100.0	100.0	
流行性角結膜炎	報告数	－	2	9	15	18	10	10	8	2	6	2	14	6	47	87	57	40	34	37			175	229	404	
	割合(%)	－	0.5	2.2	3.7	4.5	2.5	2.5	2.0	0.5	1.5	0.5	3.5	1.5	11.6	21.5	14.1	9.9	8.4	9.2			43.3	56.7	100.0	
疾病名		0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							2	－	2
	割合(%)	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							100.0	－	100.0
無菌性髄膜炎	報告数	3	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							4	－	4
	割合(%)	75.0	－	－	25.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							100.0	－	100.0
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	138	399	255	29	－	4	5	13	10	6	2	3	1	1	3							513	360	873
	割合(%)	0.5	15.8	45.7	29.2	3.3	－	0.5	0.6	1.5	1.1	0.7	0.2	0.3	0.1	0.1	0.3							58.8	41.2	100.0
クラミジア肺炎	報告数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							－	－	－
	割合(%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							－	－	－
感染性胃腸炎(ロタウイル ス)	報告数	2	3	11	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							14	3	17
	割合(%)	11.8	17.6	64.7	5.9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							82.4	17.6	100.0

※割合(%):小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	-	11	52	68	42	25	29	21	13	11	7	1	1	281	340	
		割合(%)	-	-	-	-	3.9	18.5	24.2	14.9	8.9	10.3	7.5	4.6	3.9	2.5	0.4	0.4	82.6		
	女	報告数	-	-	-	-	10	16	11	13	2	3	3	1	-	-	-	-	59		
		割合(%)	-	-	-	-	16.9	27.1	18.6	22.0	3.4	5.1	5.1	1.7	-	-	-	-	17.4		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	1	15	10	6	12	9	6	5	6	1	-	3	74	101	
		割合(%)	-	-	-	-	1.4	20.3	13.5	8.1	16.2	12.2	8.1	6.8	8.1	1.4	-	4.1	73.3		
	女	報告数	-	-	-	-	-	9	9	2	3	1	2	1	-	-	-	-	27		
		割合(%)	-	-	-	-	-	33.3	33.3	7.4	11.1	3.7	7.4	3.7	-	-	-	-	26.7		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	2	17	11	14	3	13	11	1	5	-	2	3	82	91	
		割合(%)	-	-	-	-	2.4	20.7	13.4	17.1	3.7	15.9	13.4	1.2	6.1	-	2.4	3.7	90.1		
	女	報告数	-	-	-	-	-	6	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	9		
		割合(%)	-	-	-	-	-	66.7	11.1	-	-	11.1	-	-	-	-	11.1	-	9.9		
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	-	7	22	19	11	8	8	3	8	1	-	-	-	87	95	
		割合(%)	-	-	-	-	8.0	25.3	21.8	12.6	9.2	9.2	3.4	9.2	1.1	-	-	-	91.6		
	女	報告数	-	-	-	-	2	1	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	8		
		割合(%)	-	-	-	-	25.0	12.5	25.0	37.5	-	-	-	-	-	-	-	-	8.4		
疾病名			0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		報告数	-	6	1	3	-	-	5	3	2	2	1	7	17	12	13	141	138	75	213
		割合(%)	-	2.8	0.5	1.4	-	-	2.3	1.4	0.9	0.9	0.5	3.3	8.0	5.6	6.1	66.2	64.8	35.2	100.0
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		報告数	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	3	1	4
		割合(%)	-	-	-	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	-	25.0	75.0	25.0	100.0
薬剤耐性緑膿菌感染症		報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1
		割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	100.0

※割合(%): 小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

表8-1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月				
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週
インフルエンザ	報告数	62,229	64,106	87,425	94,820	111,574	118,254	101,915	82,850	68,989	79,676	85,196	69,519	55,196	25,126	13,238	9,108	5,253	2,201
	定点当たり	12.70	13.00	17.73	19.22	22.62	23.99	20.65	16.78	13.97	16.14	17.27	14.08	11.18	5.09	2.69	1.85	1.07	0.45
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	報告数	34,204	44,189	60,280	73,657	79,676	67,826	49,841	39,139	34,458	32,259	30,351	25,751	25,200	21,023	18,321	17,974	15,847	11,126
	定点当たり	6.98	8.96	12.22	14.93	16.15	13.76	10.10	7.93	6.98	6.54	6.15	5.21	5.11	4.26	3.72	3.64	3.22	2.28
RSウイルス感染症	報告数	131	198	235	358	380	438	466	661	900	1,171	1,493	1,812	2,494	3,156	4,453	5,503	5,403	3,909
	定点当たり	0.04	0.06	0.08	0.11	0.12	0.14	0.15	0.21	0.29	0.37	0.48	0.58	0.80	1.01	1.42	1.76	1.73	1.26
咽頭結膜熱	報告数	4,524	4,526	4,001	3,881	3,602	3,347	2,857	2,643	2,994	2,748	2,593	2,199	1,971	1,770	1,764	2,109	2,193	1,566
	定点当たり	1.46	1.44	1.28	1.24	1.15	1.07	0.91	0.84	0.95	0.88	0.83	0.70	0.63	0.57	0.56	0.67	0.70	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,404	8,867	13,389	13,621	14,491	14,500	11,539	11,591	12,225	13,810	14,057	11,525	11,176	9,573	10,404	12,807	14,541	8,342
	定点当たり	1.74	2.83	4.28	4.35	4.63	4.63	3.68	3.70	3.90	4.41	4.48	3.67	3.57	3.06	3.32	4.09	4.65	2.69
感染性胃腸炎	報告数	8,782	16,795	23,875	23,806	23,290	21,606	17,961	17,114	17,197	17,593	16,698	13,442	12,892	11,394	12,101	13,142	14,397	8,062
	定点当たり	2.83	5.36	7.63	7.60	7.44	6.90	5.73	5.46	5.48	5.61	5.33	4.28	4.11	3.64	3.86	4.19	4.61	2.60
水痘	報告数	452	450	480	406	434	427	365	399	404	428	434	410	407	389	449	451	549	333
	定点当たり	0.15	0.14	0.15	0.13	0.14	0.14	0.12	0.13	0.13	0.14	0.14	0.13	0.13	0.12	0.14	0.14	0.18	0.11
手足口病	報告数	442	411	547	626	684	590	532	593	684	550	652	522	609	657	1,014	1,405	1,797	1,891
	定点当たり	0.14	0.13	0.17	0.20	0.22	0.19	0.17	0.19	0.22	0.18	0.21	0.17	0.19	0.21	0.32	0.45	0.58	0.61
伝染性紅斑	報告数	29	59	54	63	61	61	54	55	60	68	63	53	87	57	83	153	93	77
	定点当たり	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.05	0.03	0.02
突発性発しん	報告数	358	643	655	638	631	578	592	591	665	634	703	657	706	714	784	933	983	673
	定点当たり	0.12	0.21	0.21	0.20	0.20	0.18	0.19	0.19	0.21	0.20	0.22	0.21	0.23	0.23	0.25	0.30	0.31	0.22
ヘルパンギーナ	報告数	66	75	93	92	84	64	53	93	103	81	63	70	77	97	141	192	285	239
	定点当たり	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.05	0.06	0.09	0.08
流行性耳下腺炎	報告数	43	83	100	96	91	72	90	88	85	79	79	79	81	110	86	159	152	117
	定点当たり	0.01	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.03	0.05	0.05	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	10	11	5	6	5	7	5	4	9	12	6	8	8	7	12	13	14	8
	定点当たり	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01
流行性角結膜炎	報告数	495	619	446	409	368	351	326	295	313	297	264	290	356	369	366	383	441	297
	定点当たり	0.72	0.89	0.64	0.59	0.53	0.51	0.47	0.42	0.45	0.43	0.38	0.42	0.51	0.53	0.53	0.55	0.64	0.43
細菌性髄膜炎	報告数	7	5	9	8	6	8	5	6	5	9	13	11	10	11	14	9	8	7
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	8	10	12	13	6	12	4	8	6	11	16	13	6	11	11	8	10	9
	定点当たり	0.02	0.02	0.03	0.03	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.03	0.03	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
マイコプラズマ肺炎	報告数	25	35	37	32	37	42	37	26	38	56	50	41	44	41	56	66	79	67
	定点当たり	0.05	0.07	0.08	0.07	0.08	0.09	0.08	0.05	0.08	0.12	0.10	0.09	0.09	0.09	0.12	0.14	0.16	0.14
クラミジア肺炎	報告数	-	1	1	-	-	1	2	-	1	2	1	3	-	-	1	1	1	1
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	3	1	4	5	3	7	5	2	4	6	7	11	5	5	8	10	9	6
	定点当たり	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01
計		117,212	141,084	191,648	212,537	235,423	228,191	186,649	156,158	139,140	149,490	152,739	126,416	111,325	74,510	63,306	64,426	62,055	38,931

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月				6月				7月					8月				
		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	
インフルエンザ	報告数	1,693	1,395	1,176	947	860	750	805	962	1,392	1,645	1,829	1,905	1,940	1,815	1,280	1,435	1,878	
	定点当たり	0.34	0.28	0.24	0.19	0.17	0.15	0.16	0.19	0.28	0.33	0.37	0.39	0.39	0.37	0.28	0.29	0.38	
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	報告数	13,678	16,247	16,568	17,418	19,745	20,590	22,778	28,649	39,915	55,603	67,438	72,113	65,819	51,926	39,367	43,353	36,948	
	定点当たり	2.77	3.28	3.35	3.52	3.99	4.17	4.61	5.79	8.08	11.25	13.63	14.58	13.30	10.62	8.48	8.80	7.47	
RSウイルス感染症	報告数	3,838	4,348	4,757	4,105	4,310	3,832	3,973	4,273	5,050	5,806	5,276	5,502	5,501	4,533	2,124	1,749	2,041	
	定点当たり	1.22	1.38	1.51	1.31	1.37	1.22	1.27	1.36	1.61	1.85	1.68	1.75	1.75	1.46	0.72	0.56	0.65	
咽頭結膜熱	報告数	2,137	2,228	2,603	2,629	2,798	2,896	2,704	2,338	2,114	1,878	1,576	1,506	1,346	1,339	713	913	825	
	定点当たり	0.68	0.71	0.83	0.84	0.89	0.92	0.86	0.74	0.67	0.60	0.50	0.48	0.43	0.43	0.24	0.29	0.26	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	11,134	15,438	15,820	15,224	15,332	14,024	12,686	12,021	10,730	9,437	7,491	7,107	6,396	5,885	2,963	4,916	5,506	
	定点当たり	3.55	4.91	5.04	4.85	4.88	4.46	4.04	3.83	3.42	3.00	2.38	2.26	2.03	1.89	1.01	1.57	1.75	
感染性胃腸炎	報告数	11,425	14,982	15,526	15,056	15,278	14,775	13,318	12,854	12,415	11,661	9,089	8,945	8,784	8,426	4,187	7,575	8,250	
	定点当たり	3.64	4.77	4.94	4.80	4.86	4.70	4.25	4.09	3.95	3.71	2.89	2.85	2.79	2.71	1.43	2.42	2.63	
水痘	報告数	722	506	684	684	671	774	686	656	716	635	492	564	491	456	342	396	377	
	定点当たり	0.23	0.16	0.22	0.22	0.21	0.25	0.22	0.21	0.23	0.20	0.16	0.18	0.16	0.15	0.12	0.13	0.12	
手足口病	報告数	2,826	4,677	6,682	9,088	12,056	14,879	19,803	26,633	36,030	42,018	36,871	37,470	30,090	24,866	11,356	13,251	17,905	
	定点当たり	0.90	1.49	2.13	2.90	3.83	4.74	6.31	8.48	11.47	13.36	11.73	11.93	9.57	7.99	3.87	4.24	5.70	
伝染性紅斑	報告数	108	136	180	190	259	269	267	312	321	289	388	335	355	396	211	407	504	
	定点当たり	0.03	0.04	0.06	0.06	0.08	0.09	0.09	0.10	0.10	0.09	0.12	0.11	0.11	0.13	0.07	0.13	0.16	
突発性発しん	報告数	979	991	1,014	1,078	1,062	1,005	1,056	1,047	951	914	809	813	837	830	494	882	924	
	定点当たり	0.31	0.32	0.32	0.34	0.34	0.32	0.34	0.33	0.30	0.29	0.26	0.26	0.27	0.27	0.17	0.28	0.29	
ヘルパンギーナ	報告数	355	714	885	1,376	2,034	2,489	3,359	4,954	6,761	7,616	6,137	6,615	5,335	4,109	1,635	2,178	2,567	
	定点当たり	0.11	0.23	0.28	0.44	0.65	0.79	1.07	1.58	2.15	2.42	1.95	2.11	1.70	1.32	0.56	0.70	0.82	
流行性耳下腺炎	報告数	152	193	211	206	215	222	230	228	214	186	134	156	95	126	75	104	112	
	定点当たり	0.05	0.06	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06	0.04	0.05	0.03	0.04	0.03	0.03	0.04	
急性出血性結膜炎	報告数	13	9	34	23	25	38	34	24	21	24	16	19	11	7	2	13	13	
	定点当たり	0.02	0.01	0.05	0.03	0.04	0.05	0.05	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02	0.01	-	0.02	0.02	
流行性角結膜炎	報告数	518	501	469	505	571	489	456	468	438	384	325	352	368	311	226	380	329	
	定点当たり	0.74	0.72	0.67	0.72	0.82	0.70	0.66	0.67	0.63	0.55	0.46	0.51	0.53	0.45	0.34	0.54	0.47	
細菌性髄膜炎	報告数	10	6	6	13	10	6	11	13	10	9	10	7	10	12	14	5	15	
	定点当たり	0.02	0.01	0.01	0.03	0.02	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.03	0.01	0.03	
無菌性髄膜炎	報告数	9	19	8	13	20	17	20	21	12	16	16	17	18	25	12	15	17	
	定点当たり	0.02	0.04	0.02	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.02	0.03	0.03	0.04	0.04	0.05	0.02	0.03	0.04	
マイコプラズマ肺炎	報告数	89	86	138	114	124	158	193	205	243	333	347	385	475	573	639	584	585	
	定点当たり	0.18	0.18	0.29	0.24	0.26	0.33	0.40	0.43	0.51	0.69	0.72	0.80	0.99	1.19	1.33	1.21	1.21	
クラミジア肺炎	報告数	2	3	1	1	2	2	2	-	-	2	2	3	-	1	-	1	2	
	定点当たり	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	6	7	11	16	16	24	10	11	6	5	5	2	3	8	3	5	3	
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	0.03	0.03	0.05	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	
計		49,694	62,486	66,773	68,686	75,388	77,239	82,391	95,669	117,339	138,461	138,251	143,816	127,874	105,644	65,643	78,162	78,801	

表8-3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月					10月				11月				12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	2,227	2,550	2,732	3,148	3,837	4,413	3,596	4,289	5,128	5,266	9,315	11,699	24,053	44,739	94,332	211,531	318,166
	定点当たり	0.45	0.52	0.55	0.64	0.78	0.89	0.73	0.87	1.04	1.06	1.88	2.37	4.86	9.05	19.08	42.74	64.43
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	報告数	32,479	26,107	21,518	17,665	15,245	11,776	9,173	8,381	7,758	7,261	9,414	8,973	11,956	15,159	19,255	27,199	34,679
	定点当たり	6.57	5.29	4.36	3.57	3.08	2.39	1.86	1.70	1.57	1.47	1.90	1.82	2.42	3.07	3.89	5.50	7.02
RSウイルス感染症	報告数	2,175	1,879	1,431	1,155	1,030	997	800	744	822	740	806	734	860	961	1,043	1,166	1,272
	定点当たり	0.69	0.60	0.46	0.37	0.33	0.32	0.25	0.24	0.26	0.24	0.26	0.23	0.27	0.31	0.33	0.37	0.41
咽頭結膜熱	報告数	915	923	795	717	747	701	589	678	787	677	844	887	1,070	1,250	1,275	1,391	1,358
	定点当たり	0.29	0.29	0.25	0.23	0.24	0.22	0.19	0.22	0.25	0.22	0.27	0.28	0.34	0.40	0.41	0.44	0.43
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,920	6,515	5,582	5,146	6,040	6,280	5,334	6,098	5,977	5,301	7,179	6,404	8,105	8,193	8,195	8,222	7,469
	定点当たり	1.89	2.07	1.78	1.64	1.92	2.00	1.70	1.94	1.91	1.69	2.29	2.04	2.58	2.61	2.61	2.62	2.38
感染性胃腸炎	報告数	9,010	9,023	7,769	7,409	8,421	8,273	7,223	8,361	8,723	7,711	9,993	9,678	12,088	13,680	15,364	16,340	15,662
	定点当たり	2.87	2.87	2.48	2.36	2.68	2.64	2.30	2.66	2.78	2.45	3.18	3.08	3.85	4.36	4.89	5.20	5.00
水痘	報告数	434	405	437	396	412	458	455	623	507	602	650	724	896	961	960	1,051	840
	定点当たり	0.14	0.13	0.14	0.13	0.13	0.15	0.14	0.20	0.16	0.19	0.21	0.23	0.29	0.31	0.31	0.33	0.27
手足口病	報告数	22,529	25,272	24,389	25,504	27,099	33,801	29,425	25,322	24,147	18,044	13,105	10,572	8,626	6,126	4,156	2,798	1,698
	定点当たり	7.18	8.05	7.78	8.12	8.62	10.79	9.37	8.07	7.70	5.74	4.17	3.37	2.75	1.95	1.32	0.89	0.54
伝染性紅斑	報告数	556	657	518	577	857	797	1,045	1,010	1,164	1,111	1,745	1,613	2,806	2,900	2,952	3,080	2,644
	定点当たり	0.18	0.21	0.17	0.18	0.27	0.25	0.33	0.32	0.37	0.35	0.56	0.51	0.89	0.92	0.94	0.98	0.84
突発性発しん	報告数	978	866	792	770	853	788	765	832	796	721	707	758	871	806	743	712	678
	定点当たり	0.31	0.28	0.25	0.25	0.27	0.25	0.24	0.27	0.25	0.23	0.23	0.24	0.28	0.26	0.24	0.23	0.22
ヘルパンギーナ	報告数	2,544	2,258	1,588	1,222	1,218	1,190	817	775	594	383	299	240	194	151	103	75	62
	定点当たり	0.81	0.72	0.51	0.39	0.39	0.38	0.26	0.25	0.19	0.12	0.10	0.08	0.06	0.05	0.03	0.02	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	136	136	131	133	107	95	115	89	125	86	96	83	100	116	114	110	95
	定点当たり	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	0.04	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.03
急性出血性結膜炎	報告数	12	8	8	5	12	5	6	10	5	6	11	15	16	17	33	43	32
	定点当たり	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.05	0.06	0.05
流行性角結膜炎	報告数	313	317	287	287	295	348	263	344	340	312	345	367	438	498	563	587	623
	定点当たり	0.45	0.45	0.41	0.41	0.42	0.50	0.38	0.49	0.49	0.45	0.49	0.53	0.63	0.71	0.81	0.84	0.89
細菌性髄膜炎	報告数	7	13	6	6	12	4	6	10	7	9	6	10	11	9	10	10	11
	定点当たり	0.01	0.03	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	32	25	26	25	25	29	21	19	23	21	19	14	17	20	13	9	14
	定点当たり	0.07	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	0.03	0.02	0.03
マイコプラズマ肺炎	報告数	596	693	726	816	961	975	990	1,210	1,213	1,169	1,388	1,237	1,100	1,106	876	734	654
	定点当たり	1.24	1.44	1.51	1.70	2.00	2.03	2.06	2.52	2.52	2.43	2.89	2.57	2.29	2.30	1.82	1.53	1.36
クラミジア肺炎	報告数	2	-	-	2	2	1	5	3	5	1	2	-	3	-	2	4	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	0.01	0.01	0.01	-	-	-	0.01	-	-	0.01	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	6	3	2	1	4	-	1	2	6	2	6	4	4	10	8	14
	定点当たり	-	0.01	0.01	-	-	0.01	-	-	-	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03
計		80,867	77,653	68,738	64,985	67,174	70,935	60,628	58,799	58,123	49,427	55,926	54,014	73,214	96,696	149,999	275,070	385,971

表9－1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 5週	2月 4週	3月 4週	4月 5週	5月 4週	6月 4週	7月 5週	8月 4週	9月 5週	10月 4週	11月 4週	12月 4週	合計 52週
インフルエンザ	報告数	420,154	372,008	289,587	54,926	5,211	3,377	8,711	6,408	14,494	17,426	50,333	668,768	1,911,403
	定点当たり	85.27	75.39	58.67	11.15	1.05	0.67	1.76	1.32	2.94	3.53	10.17	135.30	387.22
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	報告数	292,006	191,264	113,561	84,291	63,911	91,762	300,888	171,594	113,014	37,088	37,604	96,292	1,593,275
	定点当たり	59.24	38.77	23.01	17.12	12.92	18.56	60.84	35.37	22.87	7.52	7.61	19.48	323.31
RSウイルス感染症	報告数	1,302	2,465	6,970	22,424	17,048	16,388	27,135	10,447	7,670	3,363	3,140	4,442	122,794
	定点当たり	0.41	0.79	2.23	7.18	5.42	5.22	8.64	3.39	2.45	1.07	1.00	1.42	39.22
咽頭結膜熱	報告数	20,534	11,841	9,511	9,402	9,597	10,736	8,420	3,790	4,097	2,755	3,478	5,274	99,435
	定点当たり	6.57	3.77	3.04	3.00	3.06	3.41	2.68	1.22	1.30	0.88	1.11	1.68	31.72
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	55,772	49,855	50,568	55,667	57,616	54,063	41,161	19,270	29,203	23,689	26,989	32,079	495,932
	定点当たり	17.83	15.91	16.13	17.81	18.35	17.21	13.09	6.22	9.30	7.55	8.60	10.22	158.22
感染性胃腸炎	報告数	96,548	73,878	60,625	59,096	56,989	56,225	50,894	28,438	41,632	32,580	39,470	61,046	657,421
	定点当たり	30.86	23.57	19.33	18.90	18.15	17.90	16.19	9.19	13.26	10.38	12.56	19.45	209.74
水痘	報告数	2,222	1,595	1,679	2,171	2,596	2,787	2,898	1,571	2,084	2,043	2,872	3,812	28,330
	定点当たり	0.71	0.52	0.54	0.69	0.83	0.89	0.93	0.52	0.67	0.65	0.92	1.22	9.09
手足口病	報告数	2,710	2,399	2,333	6,764	23,273	73,371	182,479	67,378	124,793	112,695	50,347	14,778	663,320
	定点当たり	0.86	0.77	0.75	2.17	7.42	23.36	58.06	21.80	39.75	35.93	16.03	4.70	211.60
伝染性紅斑	報告数	266	230	271	463	614	1,107	1,688	1,518	3,165	4,016	7,275	11,576	32,189
	定点当たり	0.09	0.08	0.09	0.15	0.19	0.36	0.53	0.49	1.01	1.27	2.31	3.68	10.25
突発性発しん	報告数	2,925	2,426	2,700	4,087	4,062	4,170	4,324	3,130	4,259	3,181	3,057	2,939	41,260
	定点当たり	0.94	0.77	0.86	1.31	1.29	1.33	1.38	1.01	1.36	1.01	0.98	0.95	13.19
ヘルパンギーナ	報告数	410	313	291	954	3,330	12,836	32,464	10,489	8,830	3,376	1,116	391	74,800
	定点当たり	0.13	0.10	0.09	0.31	1.06	4.09	10.33	3.40	2.82	1.08	0.36	0.12	23.89
流行性耳下腺炎	報告数	413	335	318	624	762	895	785	417	643	424	365	435	6,416
	定点当たり	0.13	0.11	0.12	0.21	0.25	0.28	0.25	0.14	0.19	0.14	0.12	0.15	2.09
急性出血性結膜炎	報告数	37	25	34	54	79	121	91	35	45	26	48	125	720
	定点当たり	0.06	0.04	0.05	0.08	0.11	0.17	0.13	0.05	0.07	0.04	0.07	0.18	1.05
流行性角結膜炎	報告数	2,337	1,285	1,207	1,856	1,993	1,984	1,867	1,246	1,499	1,295	1,462	2,271	20,302
	定点当たり	3.37	1.85	1.74	2.68	2.85	2.85	2.68	1.80	2.14	1.86	2.10	3.25	29.17
細菌性髄膜炎	報告数	35	24	43	49	35	40	46	46	44	27	36	40	465
	定点当たり	0.07	0.05	0.09	0.10	0.07	0.08	0.09	0.09	0.08	0.05	0.07	0.08	0.92
無菌性髄膜炎	報告数	49	30	46	49	49	78	79	69	133	92	71	56	801
	定点当たり	0.11	0.06	0.09	0.10	0.11	0.16	0.16	0.14	0.27	0.19	0.15	0.12	1.66
マイコプラズマ肺炎	報告数	166	143	191	309	427	680	1,783	2,381	3,792	4,388	4,894	3,370	22,524
	定点当たり	0.35	0.30	0.40	0.65	0.89	1.42	3.71	4.94	7.89	9.13	10.18	7.01	46.87
クラミジア肺炎	報告数	2	4	6	4	7	6	7	4	6	14	6	6	72
	定点当たり	－	－	0.01	－	0.01	－	0.01	－	－	0.03	0.01	0.01	0.08
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	16	18	29	38	40	61	21	19	14	7	18	36	317
	定点当たり	0.04	0.03	0.05	0.08	0.07	0.12	0.04	0.05	0.02	0.01	0.03	0.08	0.62
計		897,904	710,138	539,970	303,228	247,639	330,687	665,741	328,250	359,417	248,485	232,581	907,736	5,771,776
内科小児科系疾患月報告分		1,458	1,420	1,440	1,380	1,395	1,314	1,469	1,408	1,294	1,418	1,307	1,429	16,732
総計		899,362	711,558	541,410	304,608	249,034	332,001	667,210	329,658	360,711	249,903	233,888	909,165	5,788,508

表9-2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,532	2,350	2,467	2,460	2,527	2,534	2,689	2,529	2,602	2,688	2,346	2,082	29,806
	定点当たり	2.58	2.40	2.51	2.50	2.58	2.58	2.74	2.58	2.64	2.74	2.39	2.13	30.37
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	820	743	807	864	846	892	869	853	834	884	749	849	10,010
	定点当たり	0.84	0.76	0.82	0.88	0.86	0.91	0.88	0.87	0.85	0.90	0.76	0.87	10.20
尖圭コンジローマ	報告数	509	487	500	568	605	551	575	499	520	571	502	500	6,387
	定点当たり	0.52	0.50	0.51	0.58	0.62	0.56	0.58	0.51	0.53	0.58	0.51	0.51	6.51
淋菌感染症	報告数	863	747	740	695	743	718	766	750	722	732	641	674	8,791
	定点当たり	0.88	0.76	0.75	0.71	0.76	0.73	0.78	0.76	0.73	0.75	0.65	0.69	8.95
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,366	1,339	1,375	1,283	1,286	1,228	1,385	1,344	1,242	1,346	1,218	1,332	15,744
	定点当たり	2.84	2.80	2.86	2.67	2.67	2.55	2.87	2.79	2.59	2.80	2.53	2.77	32.74
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	86	74	61	94	99	81	77	56	46	69	87	86	916
	定点当たり	0.18	0.15	0.13	0.20	0.21	0.17	0.16	0.12	0.10	0.14	0.18	0.18	1.92
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	6	7	4	3	10	5	7	8	6	3	2	11	72
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	-	0.02	0.14

第3章 感染症別患者発生状況

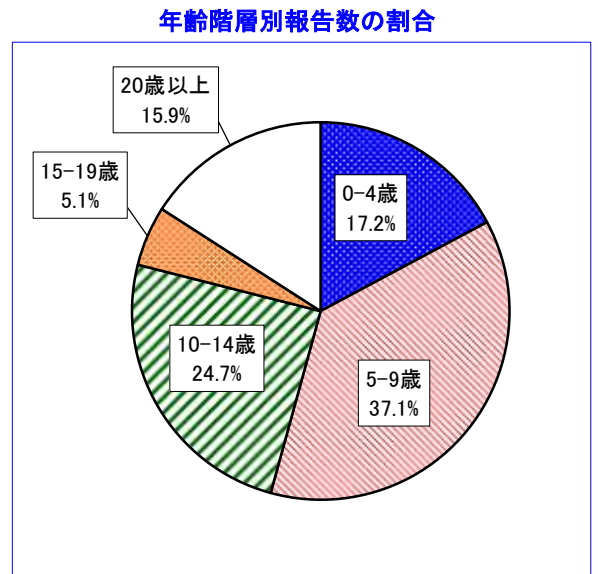
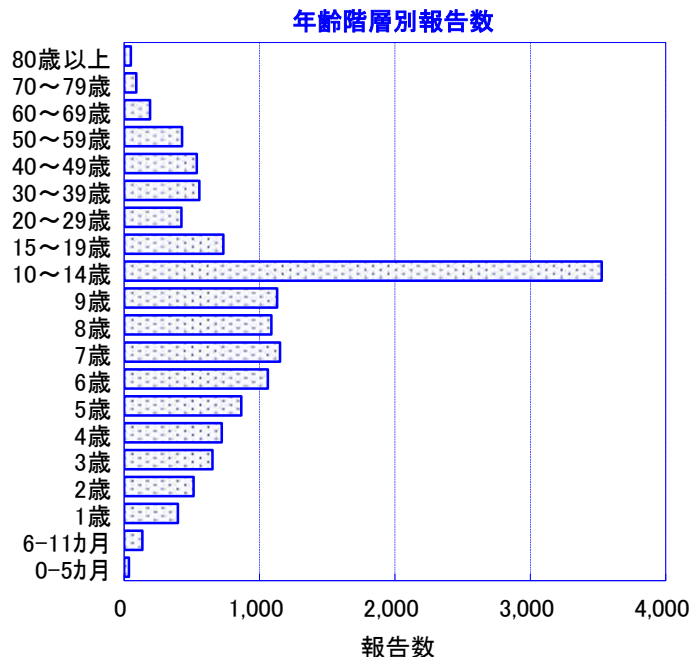
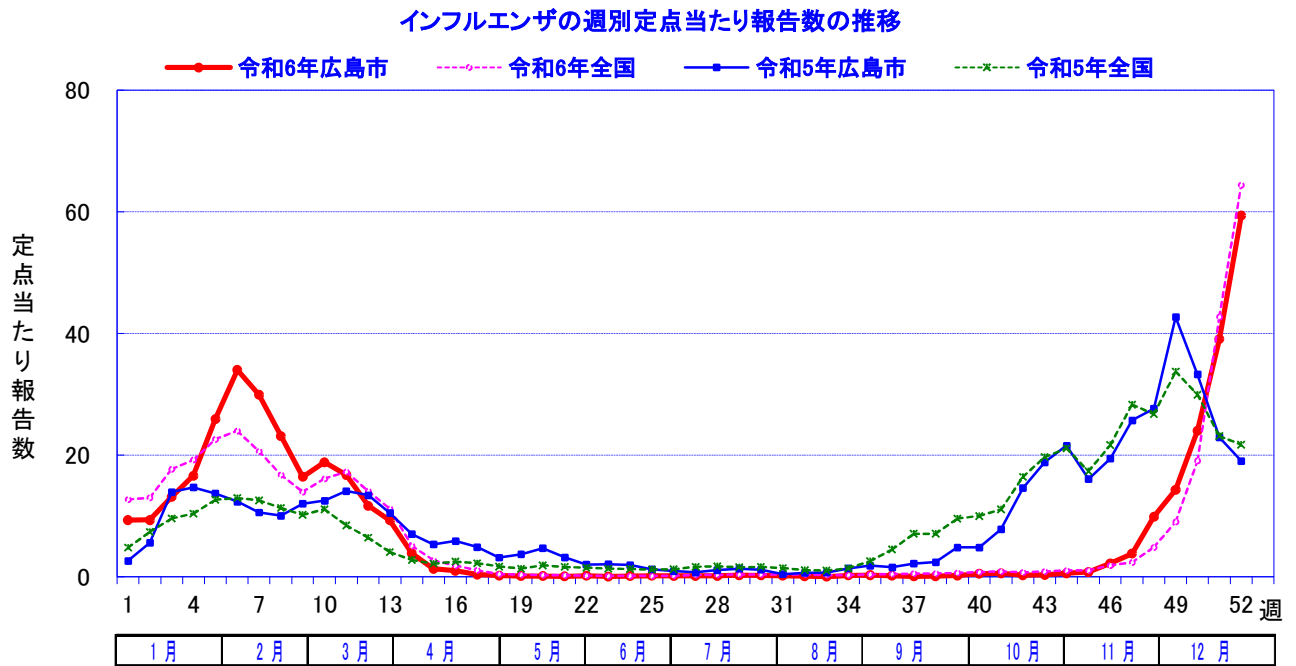
第1節 インフルエンザ/COVID-19定点

1 インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

年間定点当たり累積報告数は400人で、前年と比べてやや減少した（前年比0.82）。

2023/2024シーズンは、二峰性となり、第6週に2度目のピーク（定点当たり34.0人）となった。以後は減少傾向となり、5月以降は低い水準で推移した。2024/2025シーズンは第46週に流行開始の目安である定点当たり1.00人を上回り、流行入りした。その後、第49週に定点当たり14.3人と注意報レベルを超えた。更に第51週に警報レベル（定点当たり30.0人）を上回り、第52週に定点当たり59.4人と、ピークとなった。この報告は、1999年の感染症法施行以降で最多であった。

年齢階層別報告数は、5～9歳が最も多く、次いで10～14歳、0～4歳の順に多かった。



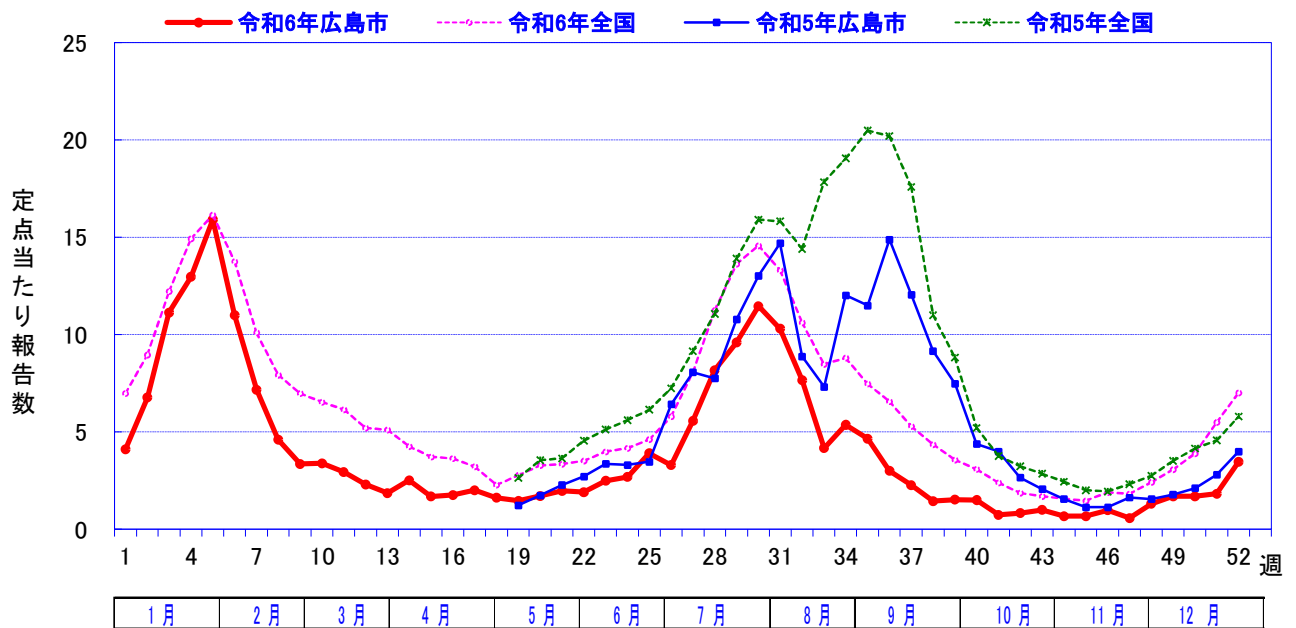
2 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

年間定点当たり累積報告数は209人であった（令和5年5月8日から感染症法上の位置付けが5類感染症定点把握対象疾患に位置づけられ、第19週から定点把握対象疾患として集計したため、前年比は算出しない。）。

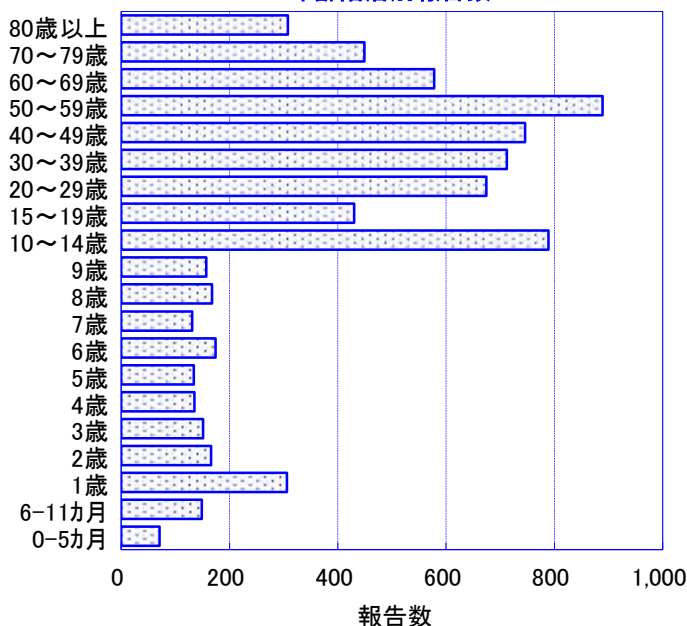
年明けから増加が続き、第5週に定点当たり15.9人と、ピークとなった。その後3月にかけて減少傾向となったが、6月以降再び増加し、第30週に定点当たり11.5人と、2度目のピークとなった。

年齢階層別報告数は、10歳未満が最も多く、次いで10代が多かった。

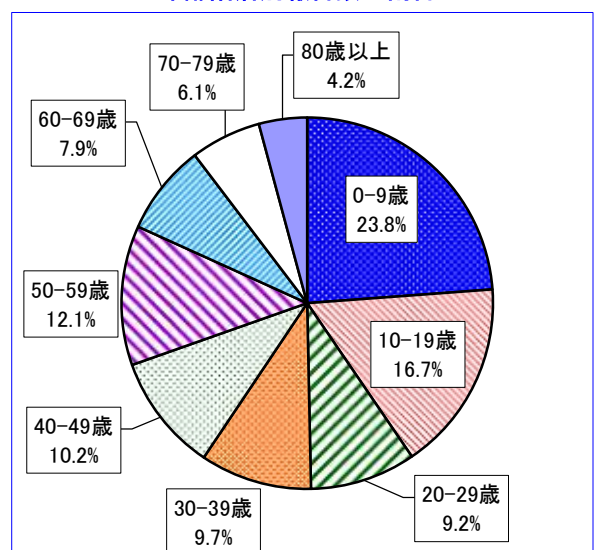
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



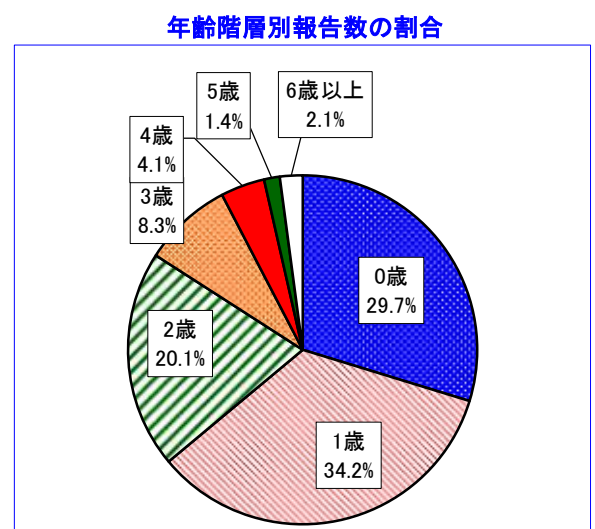
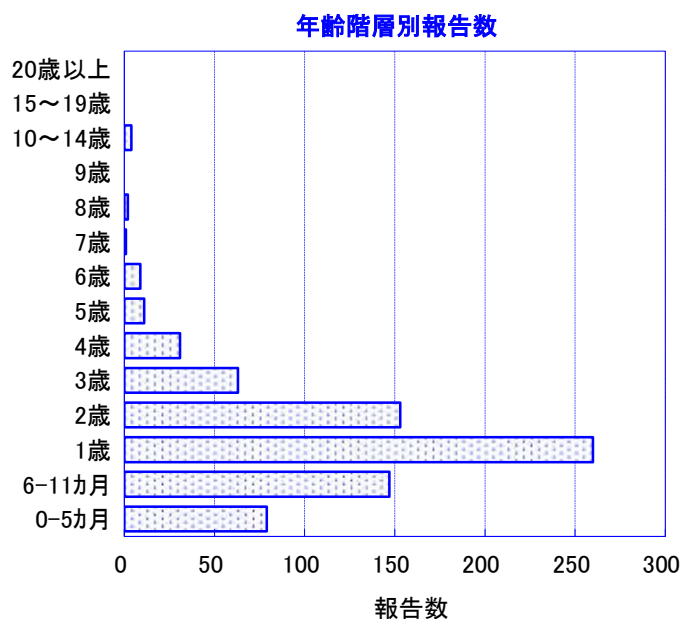
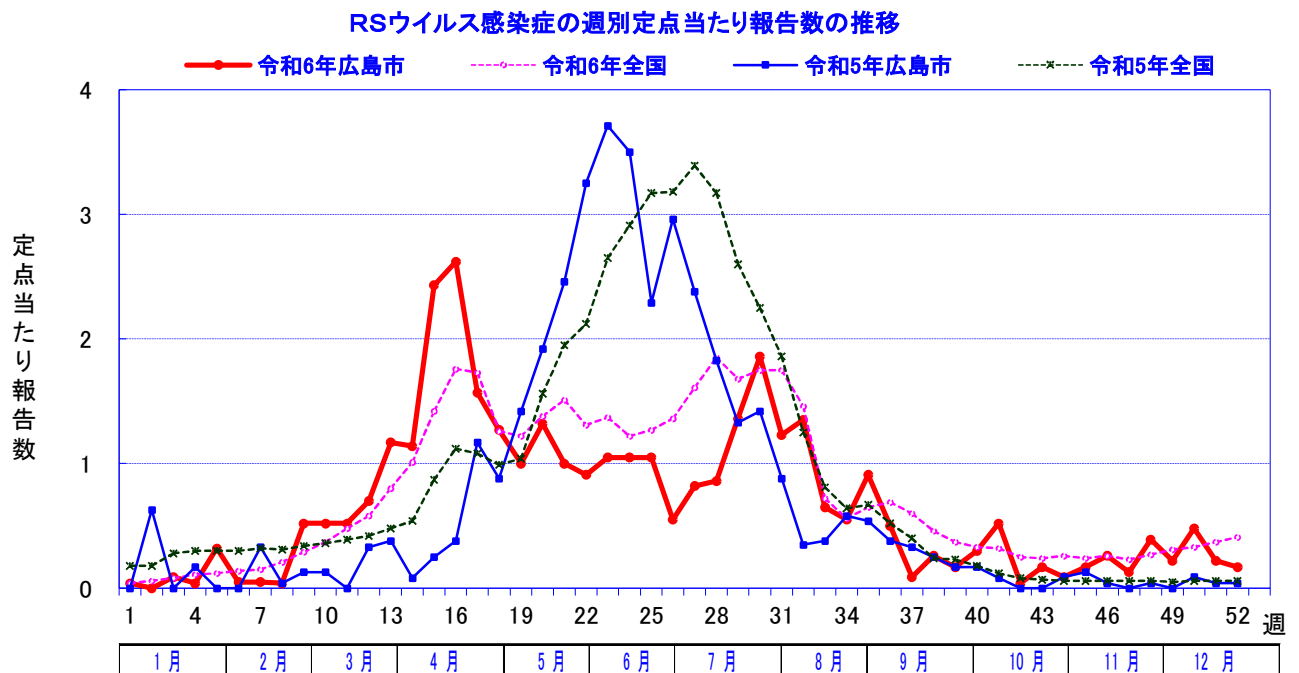
第2節 小児科定点

1 RSウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は34.8人で、前年とほぼ同程度であった（前年比0.91）。年間累積報告数は小児科定点報告数の4.8%であった。

2月から4月にかけて増加し、第16週に定点当たり2.62人と、ピークとなった。その後は6月にかけて減少したが7月にかけて再び増加し、第30週に定点当たり1.86人と、二度目のピークとなった。

年齢階層別報告数は、1歳が最も多く、2歳以下が84.1%を占めていた。

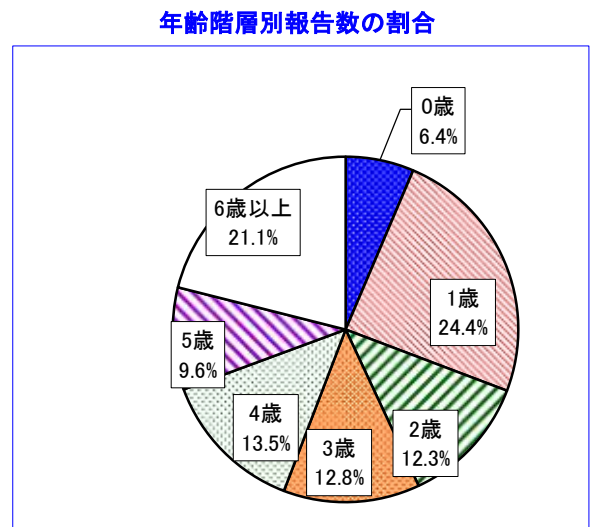
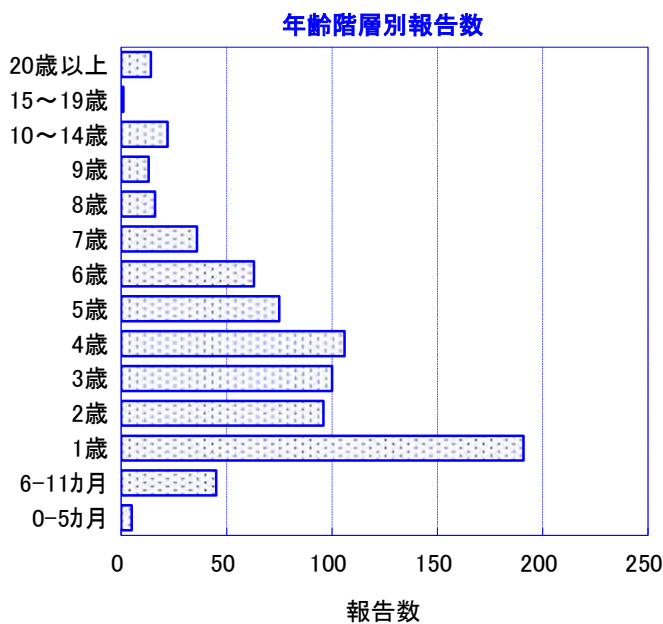
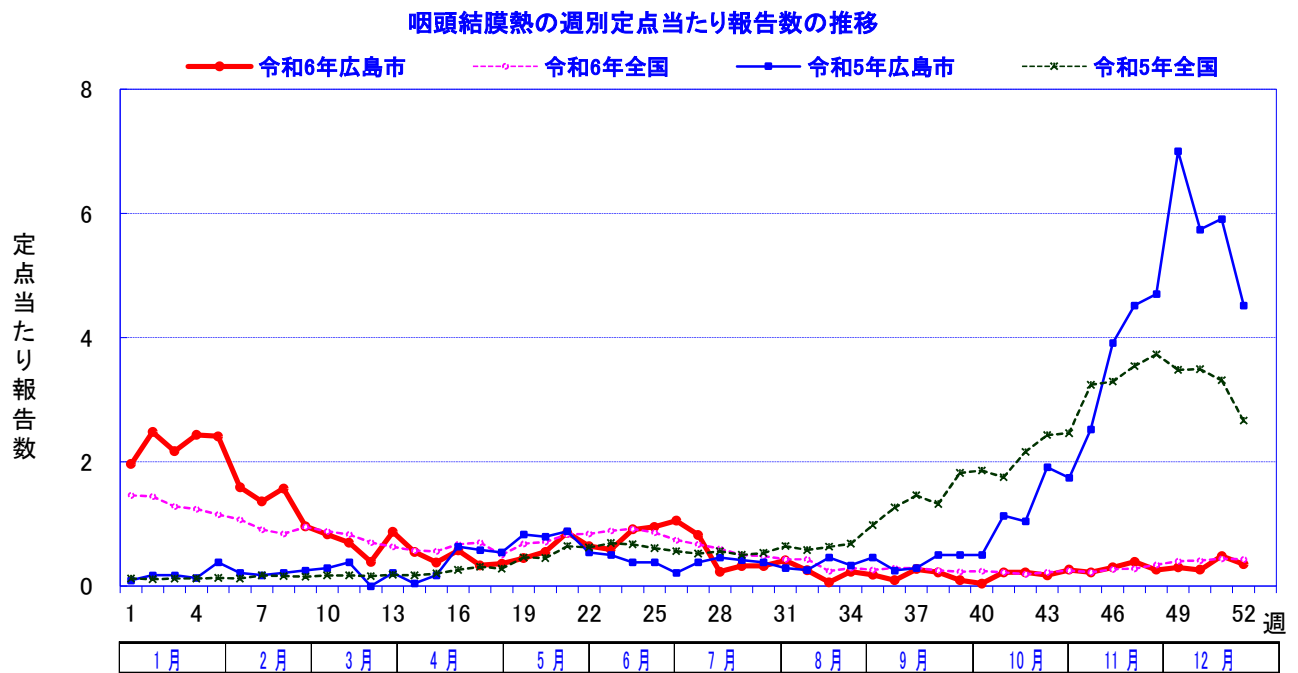


2 咽頭結膜熱

年間定点当たり累積報告数は34.9人で、前年と比べて減少した（前年比0.58）。年間累積報告数は小児科定点報告数の4.8%であった。

前年の流行から引き続き、1月は報告数が多かったが、4月にかけて減少傾向となった。その後7月にかけて増加し、8月以降は低い水準で推移した。

年齢階層別報告数は、1歳が最も多く、24.4%を占めていた。

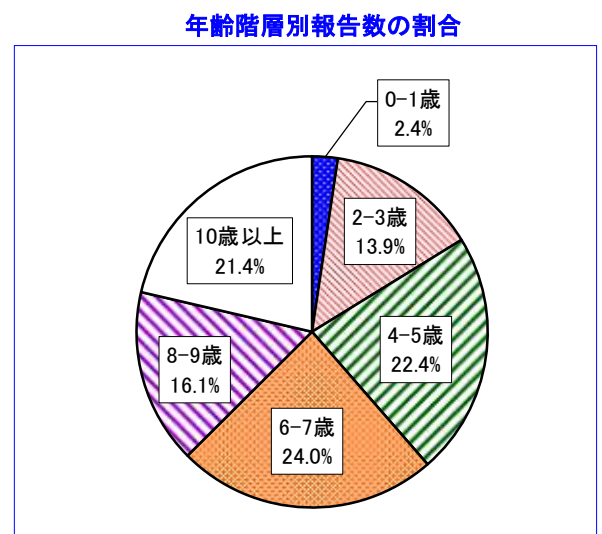
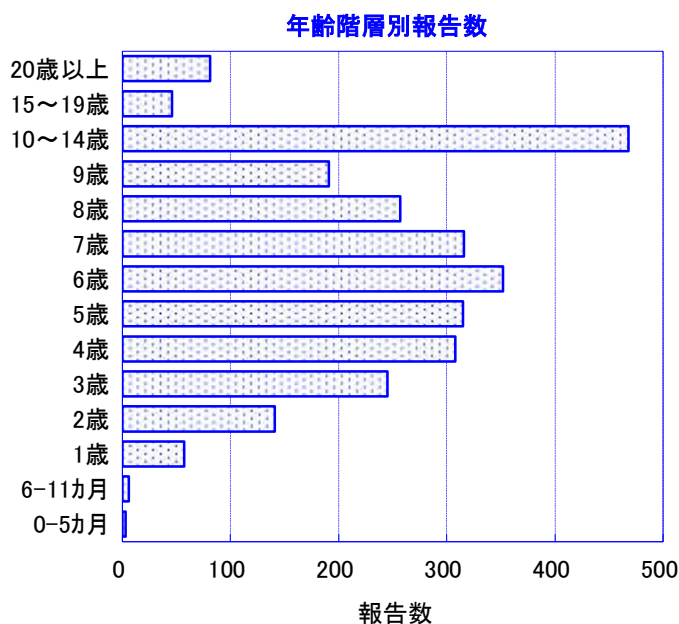
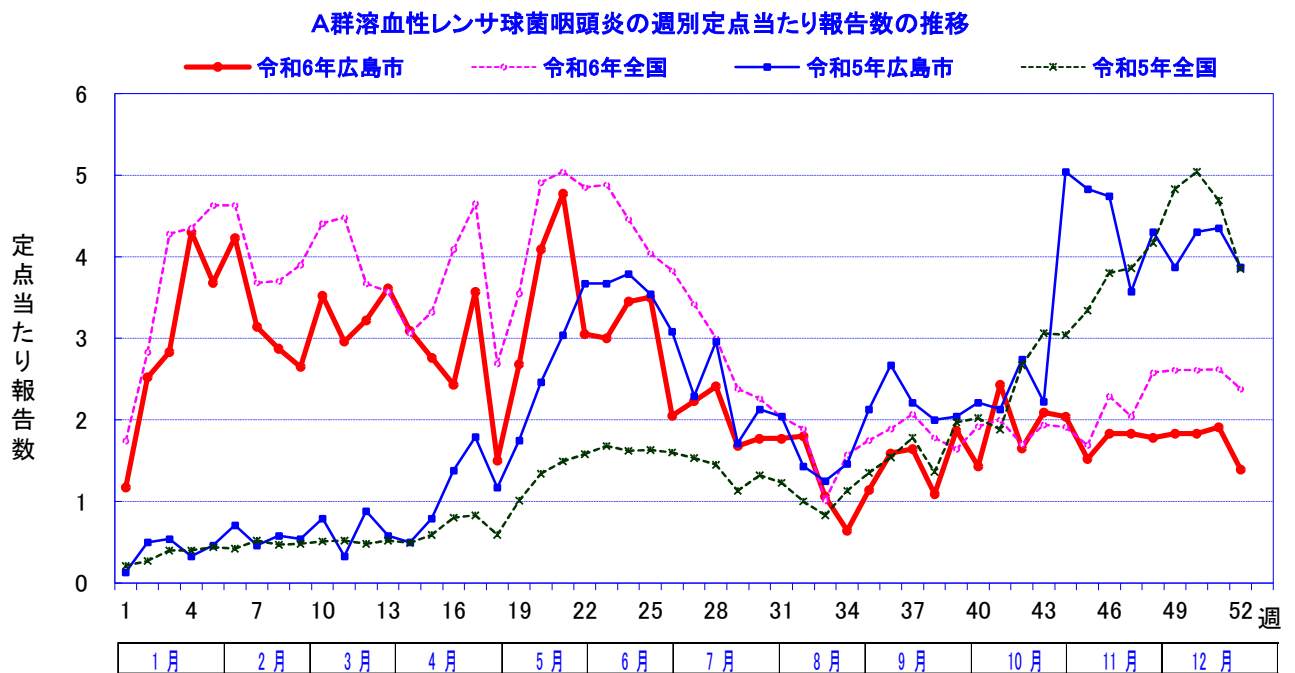


3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間定点当たり累積報告数は125人で、前年と比べてやや増加した（前年比1.11）。年間累積報告数は小児科定点報告数の17.1%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では3番目に多かった。

1月から6月にかけて報告数の多い状態が続き、8月にかけて減少した。その後は概ね定点当たり報告数が2.00人を下回る水準が続いた。

年齢階層別報告数は、6歳が最も多く、2～9歳が76.3%を占めていた。

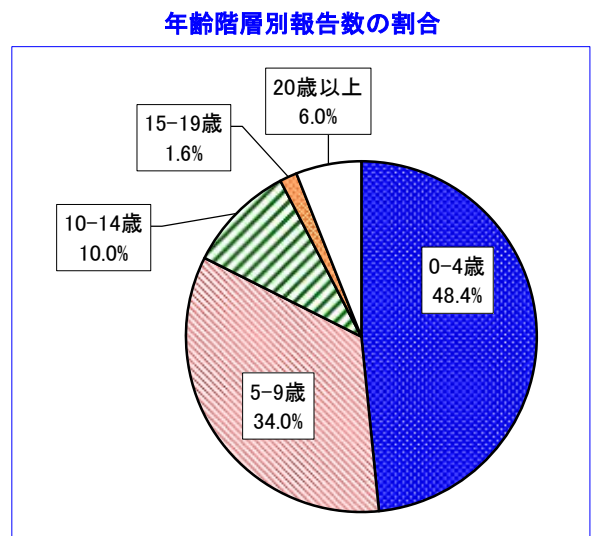
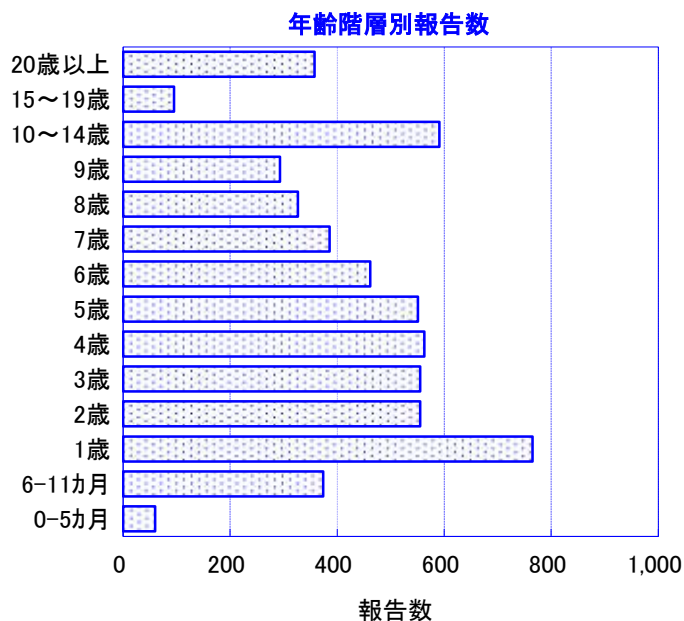
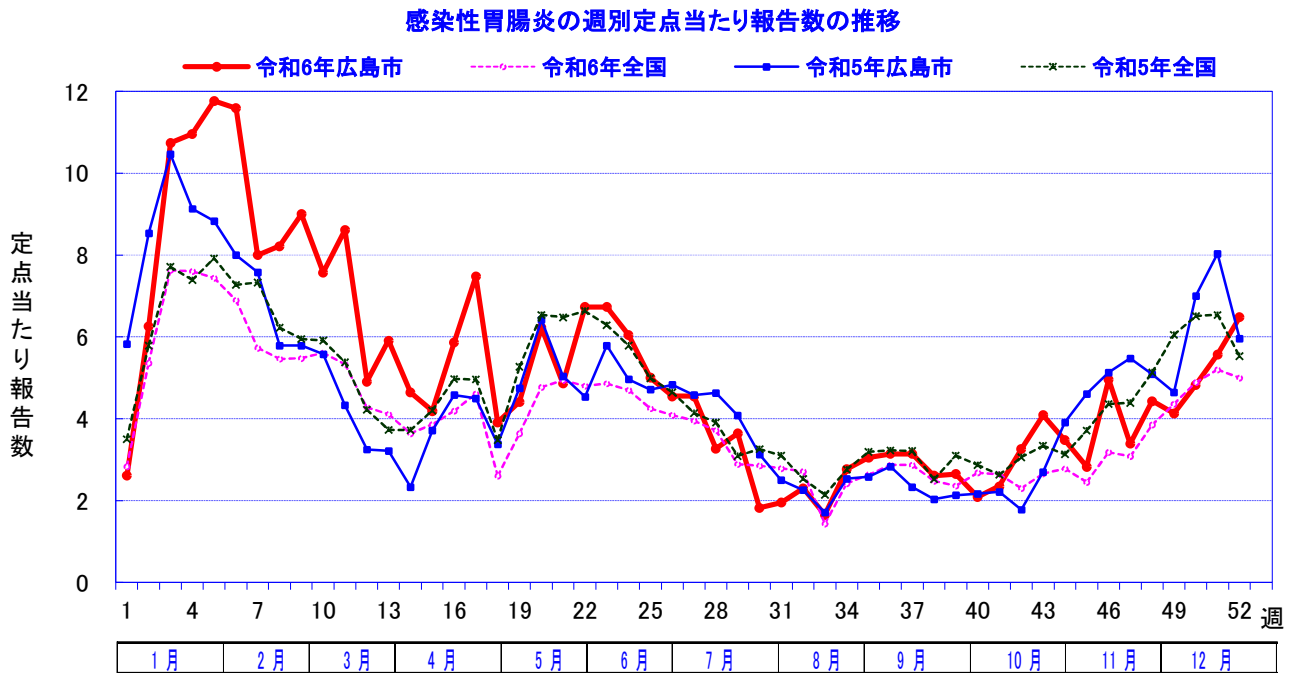


4 感染性胃腸炎

年間定点当たり累積報告数は265人で、前年とほぼ同程度であった（前年比1.09）。年間累積報告数は小児科定点報告数の36.4%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

冬季及び初夏に報告数が多く、第5週には定点当たり11.8人とピークとなった。

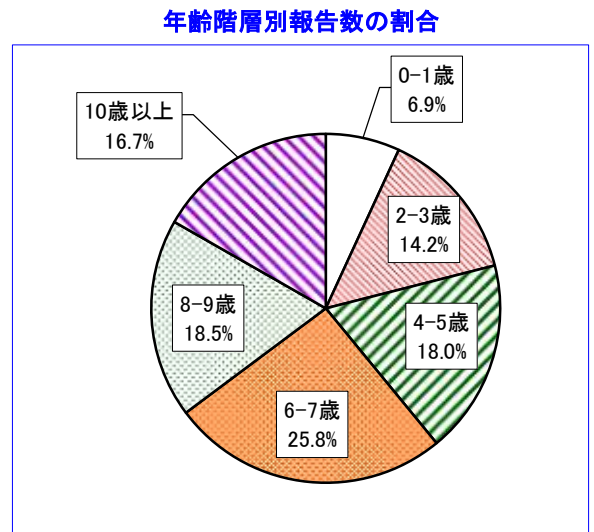
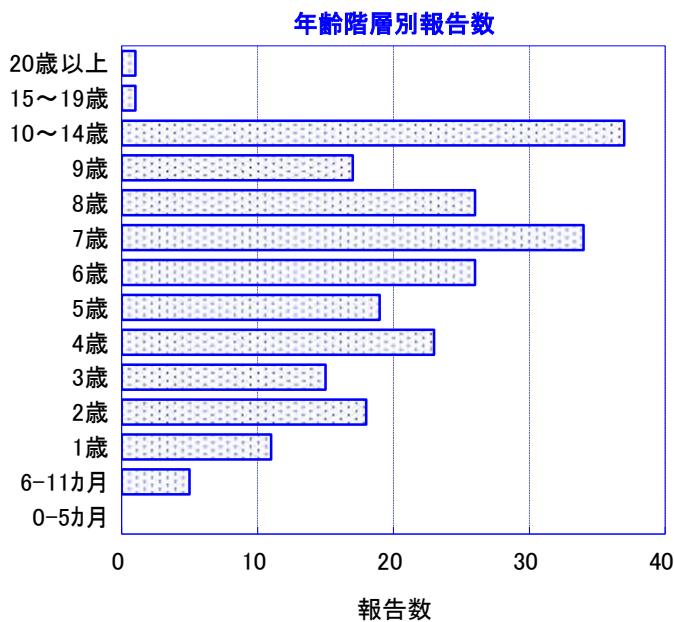
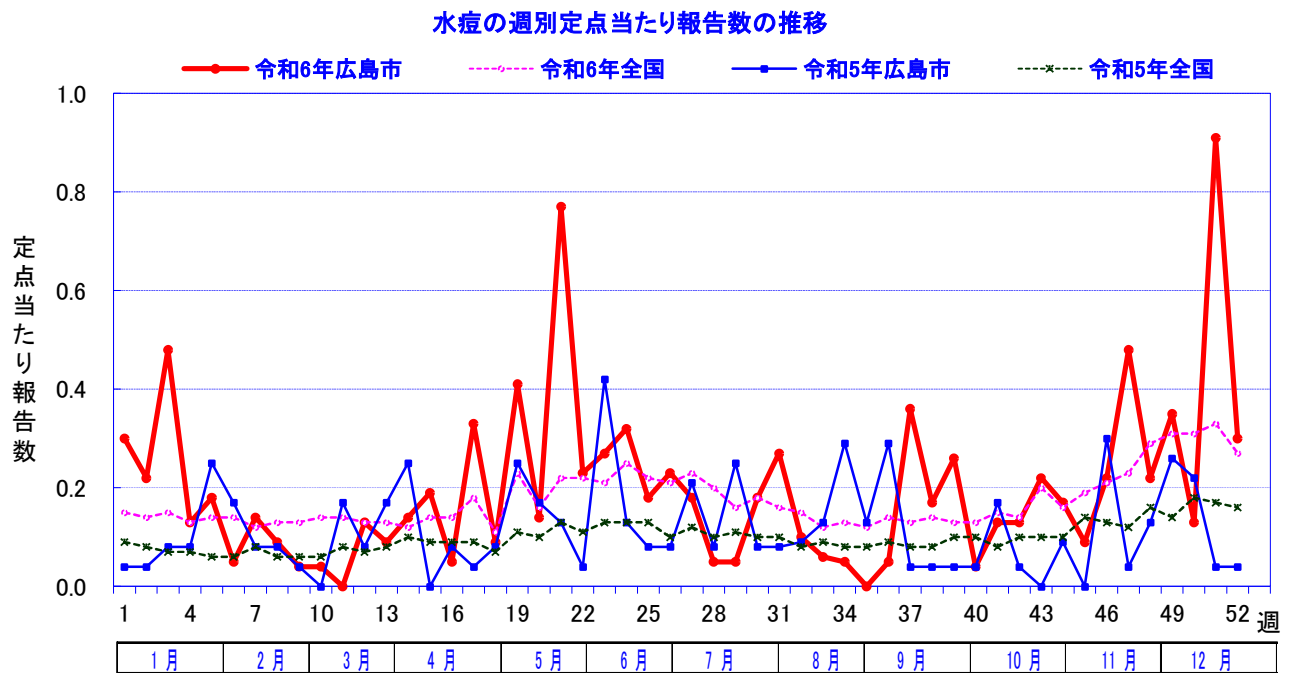
年齢階層別報告数は1歳が最も多く、4歳以下が48.4%を占めていた。



5 水痘

年間定点当たり累積報告数は10.4人で、前年と比べて増加した（前年比1.69）。年間累積報告数は小児科定点報告数の1.4%であった。

年齢階層別報告数は7歳前後が多く、2歳から9歳が76.4%を占めていた。

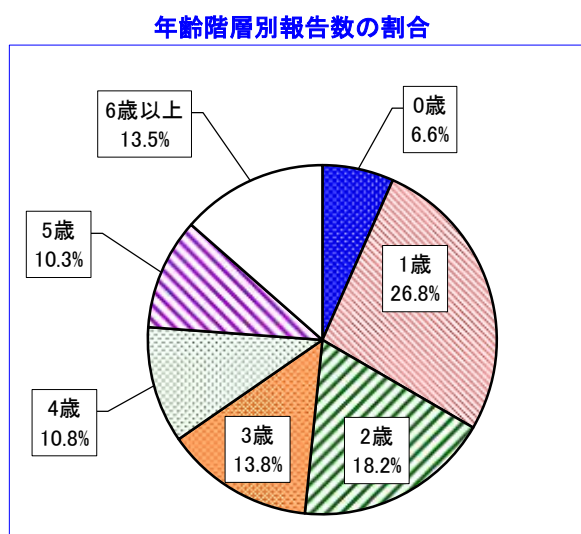
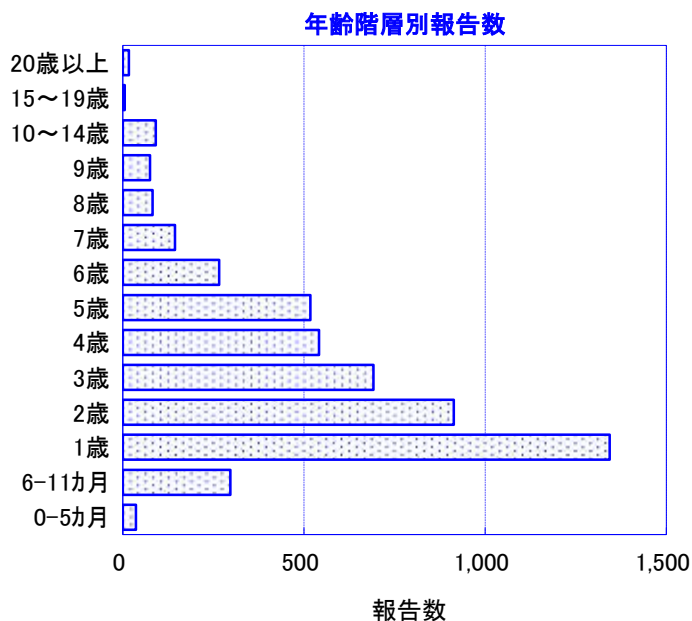
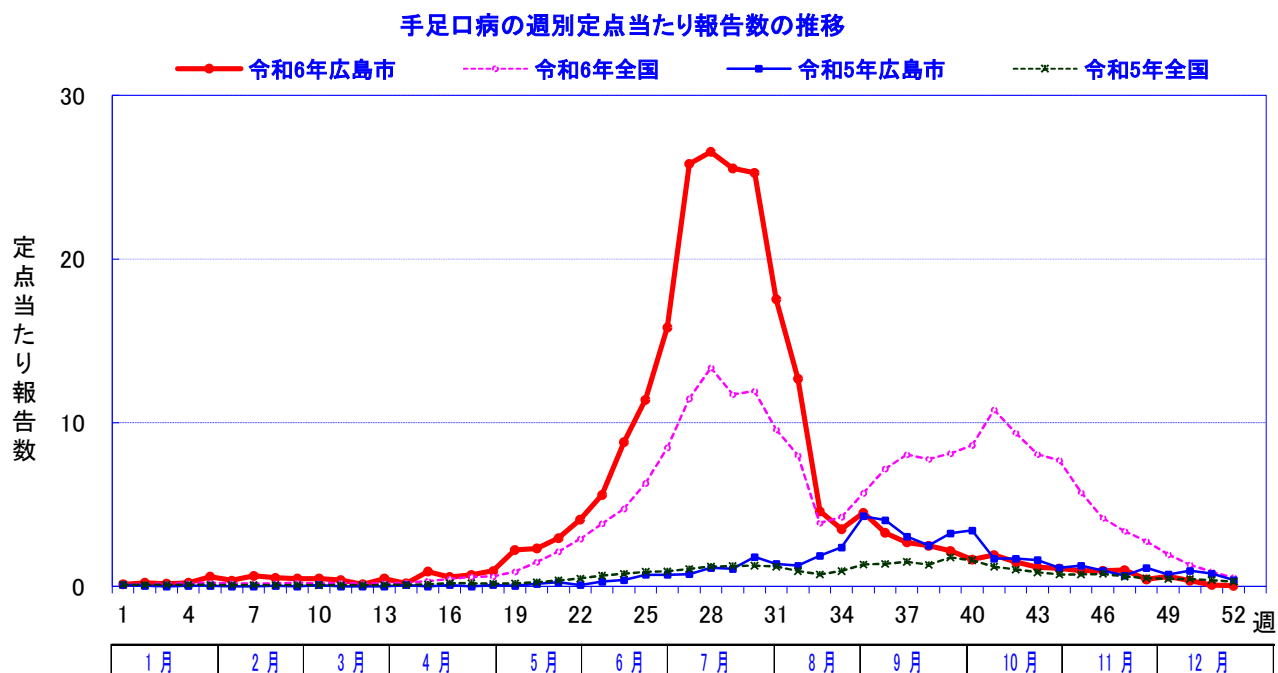


6 手足口病

年間定点当たり累積報告数は230人で、前年と比べて大きく増加した（前年比4.74）。また、1999年の感染症法施行以降で最多であった。年間累積報告数は小児科定点報告数の31.5%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では感染性胃腸炎に次いで多かった。

5月から増加し、第28週に定点当たり26.6人とピークとなった。

年齢階層別報告数は1歳が最も多く、1歳から5歳が79.8%を占めていた。

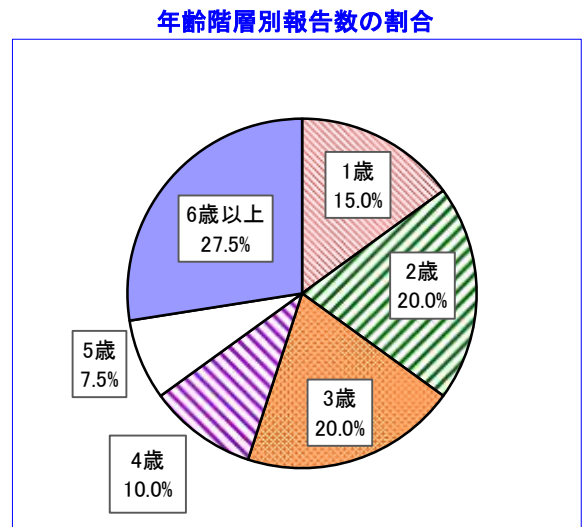
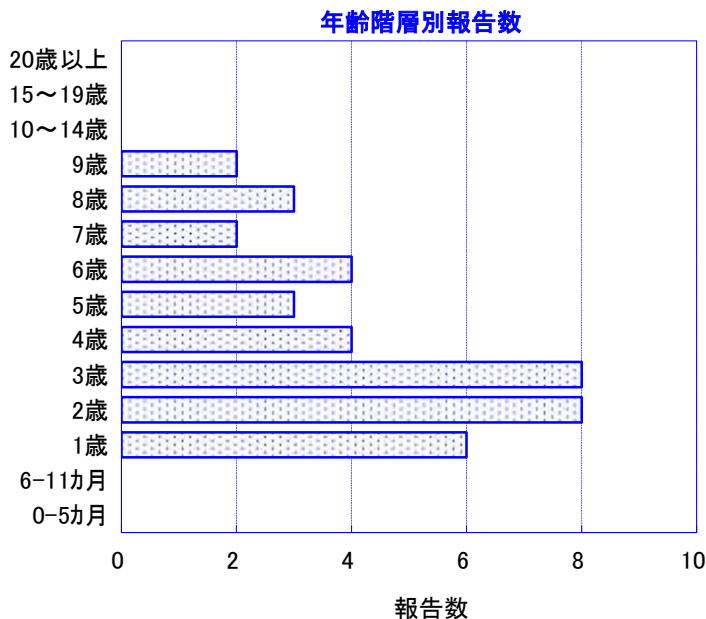
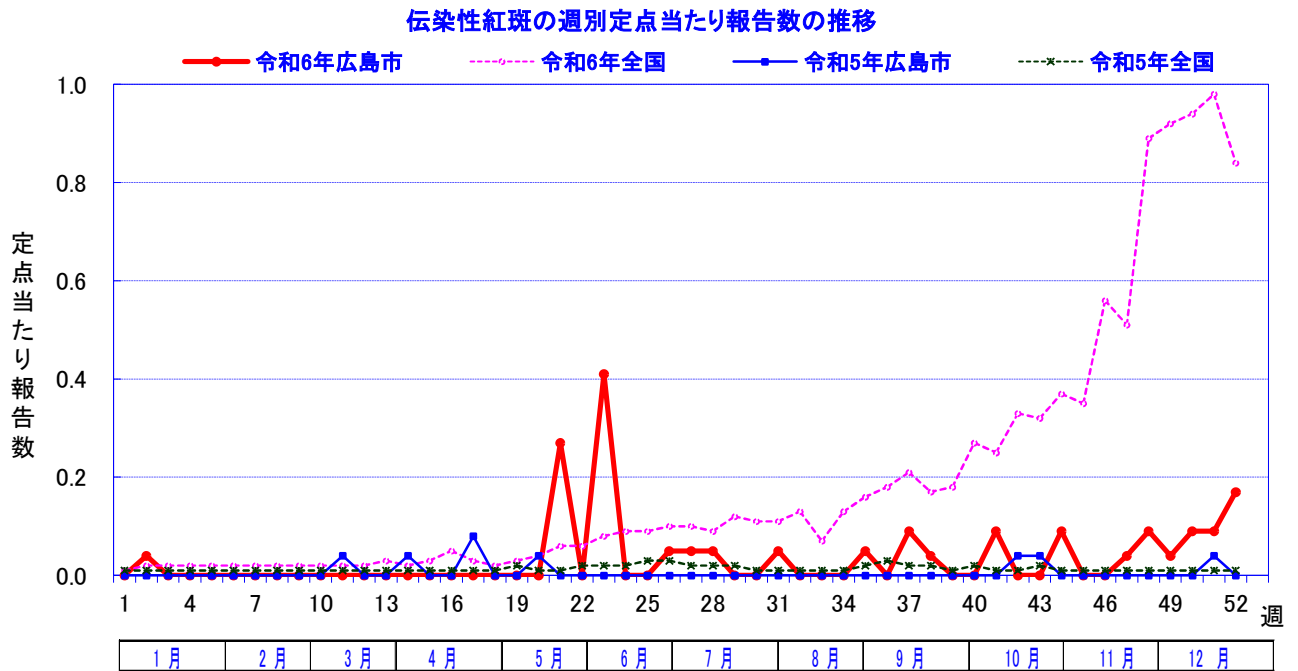


7 伝染性紅斑

年間定点当たり累積報告数は1.80人で、前年と比べて大きく増加した（前年比5.62）。年間累積報告数は小児科定点報告数の0.2%であった。

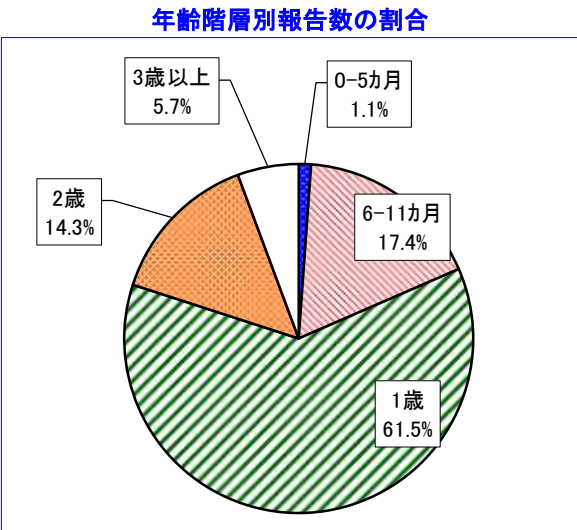
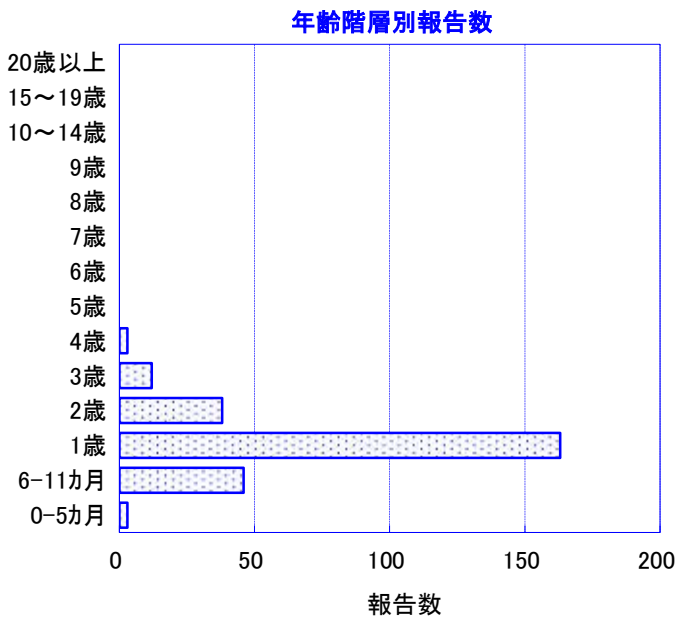
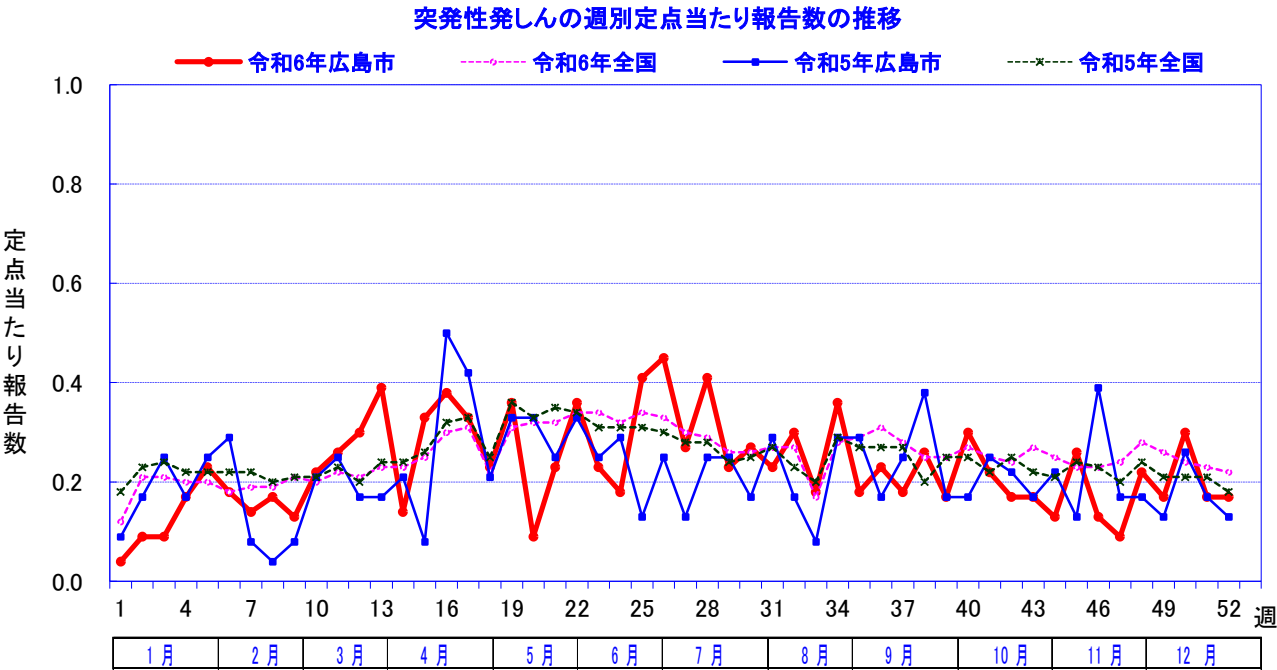
全国では5月から、本市では12月から増加傾向となった。

年齢階層別報告数は1歳から9歳のみ報告があり、1歳から3歳が55.0%を占めていた。



8 突発性発しん

年間定点当たり累積報告数は11.9人で、前年とほぼ同程度であった（前年比1.05）。年間累積報告数は小児科定点報告数の1.6%であった。
年齢階層別報告数は1歳が最も多く、61.5%を占めていた。

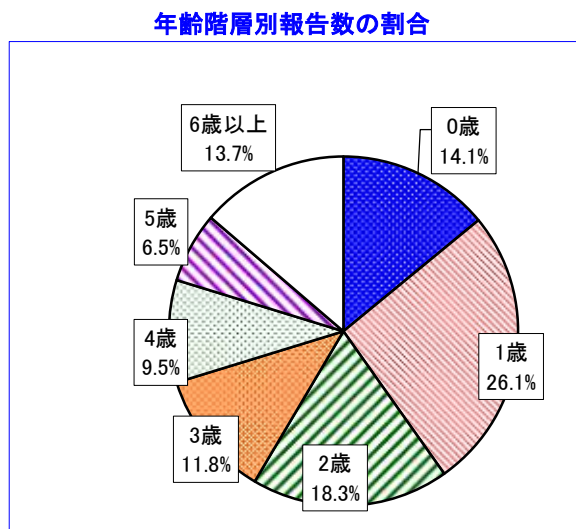
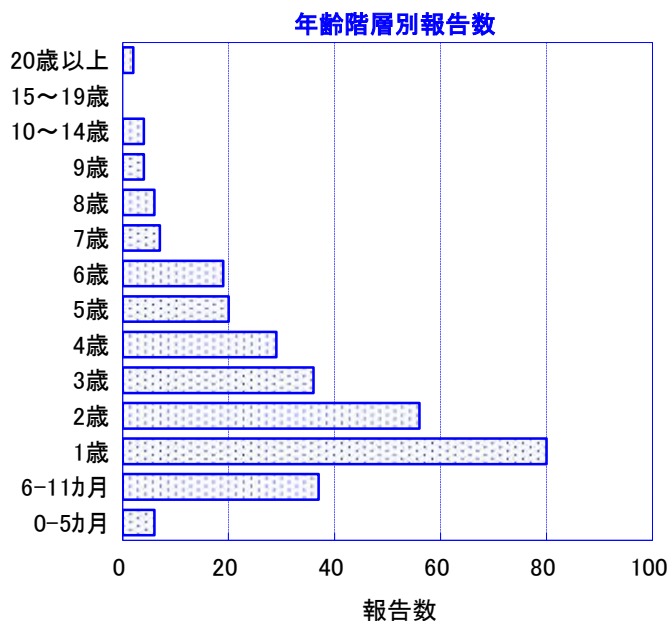
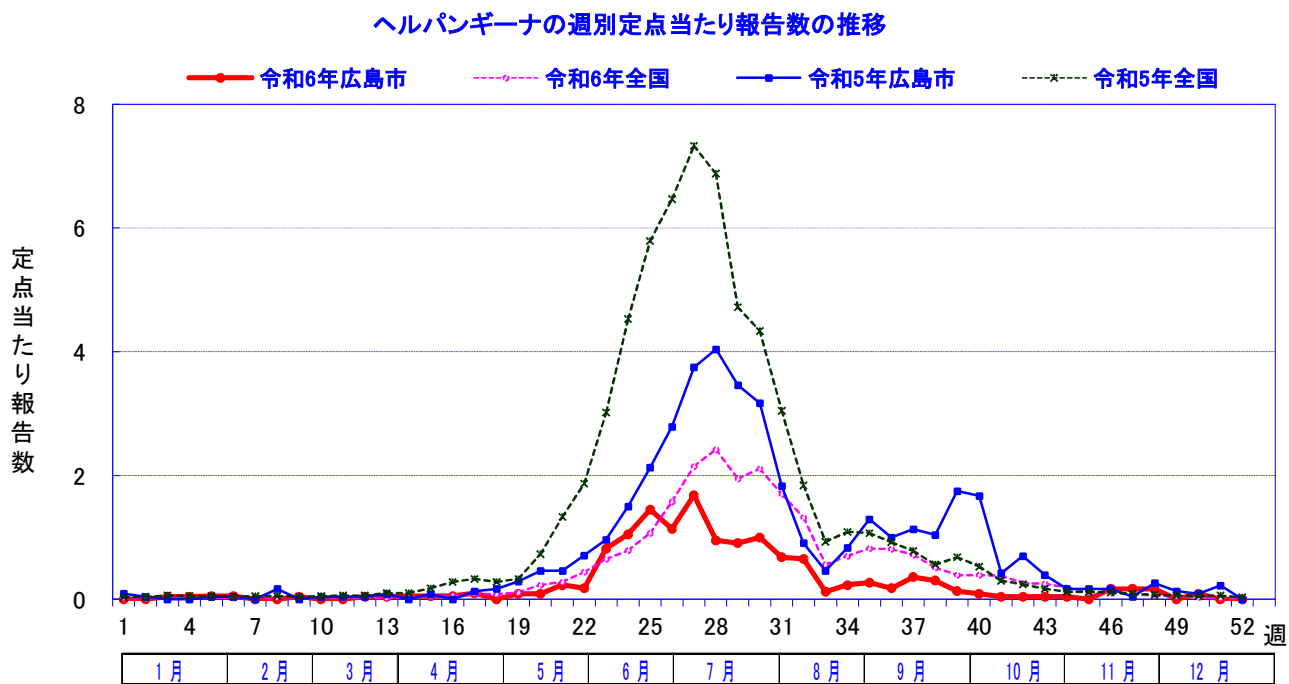


9 ヘルパンギーナ

年間定点当たり累積報告数は13.9人で、前年と比べて大きく減少した（前年比0.35）。年間累積報告数は小児科定点報告数の1.9%であった。

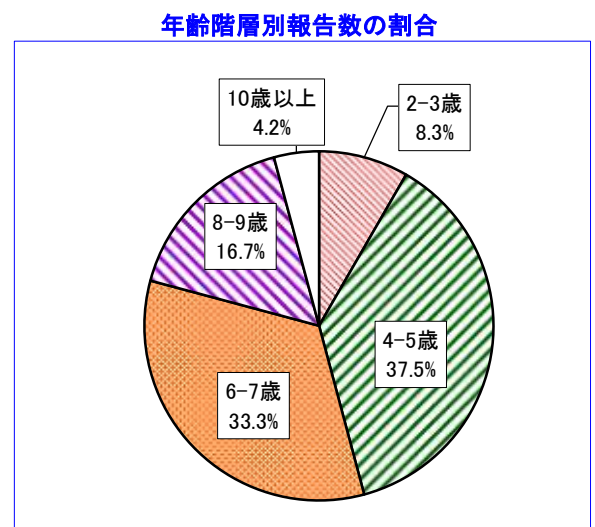
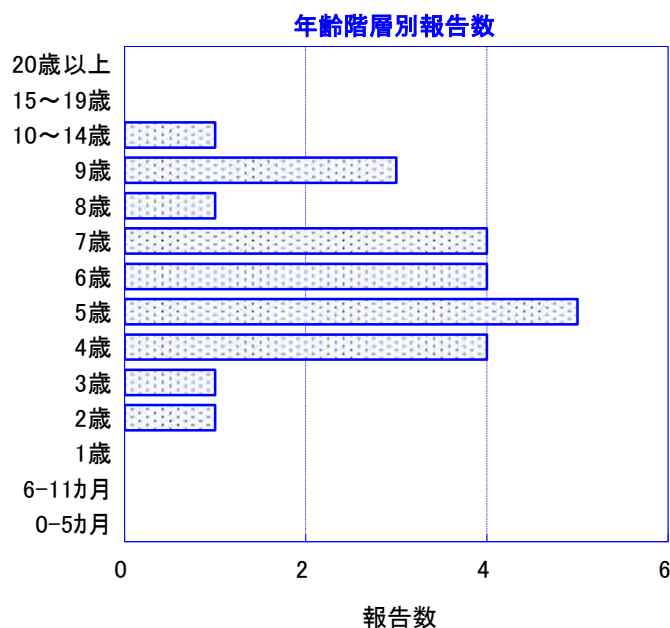
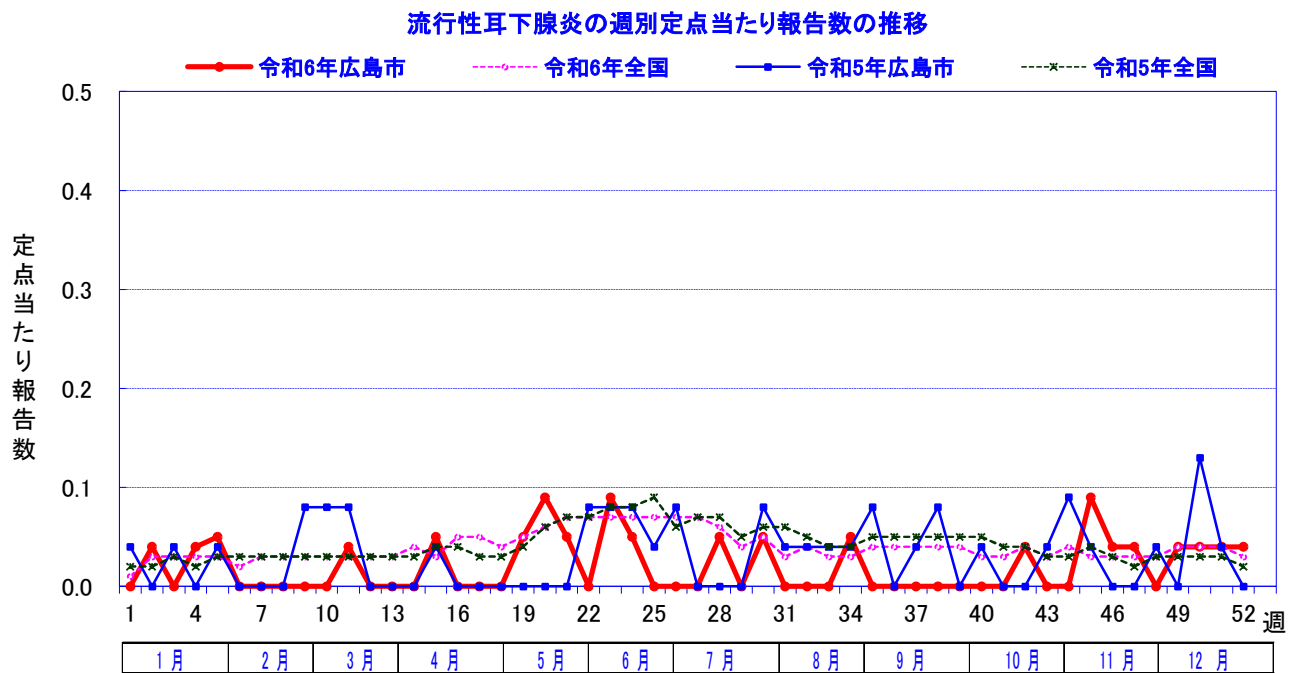
6月から増加し、第27週に定点当たり1.68人とピークとなった。

年齢階層別報告数は1歳が最も多く、4歳以下が 79.7%を占めていた。



10 流行性耳下腺炎

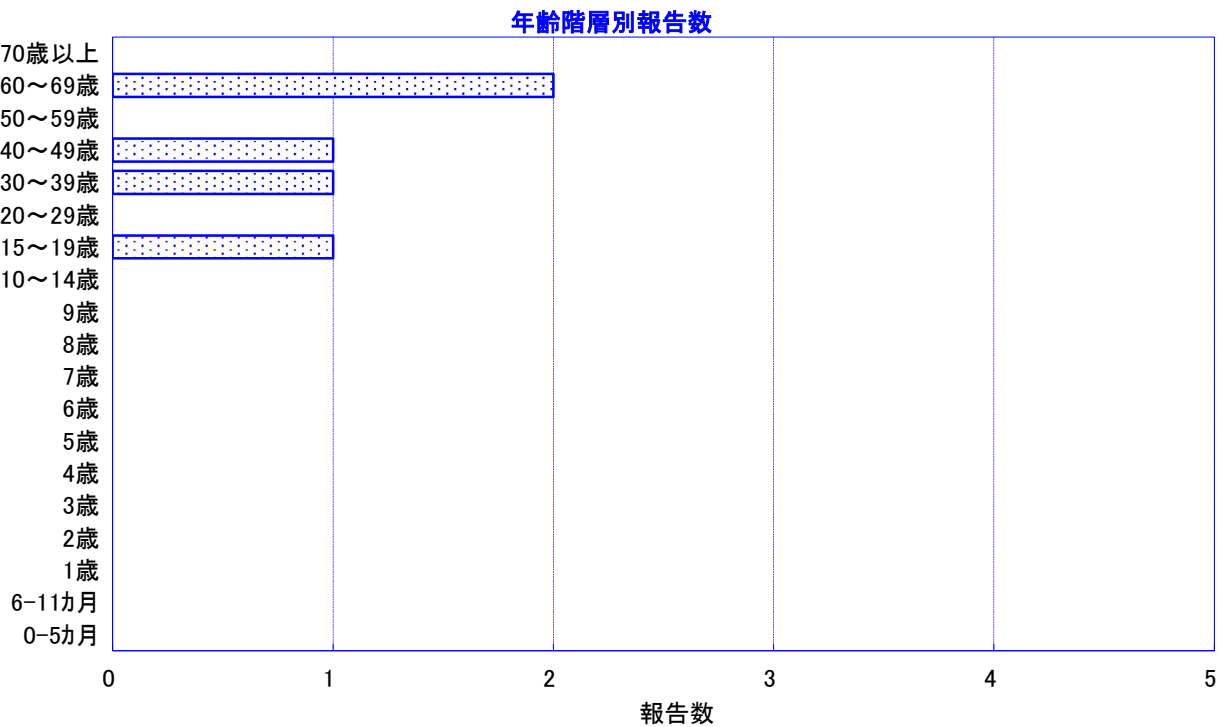
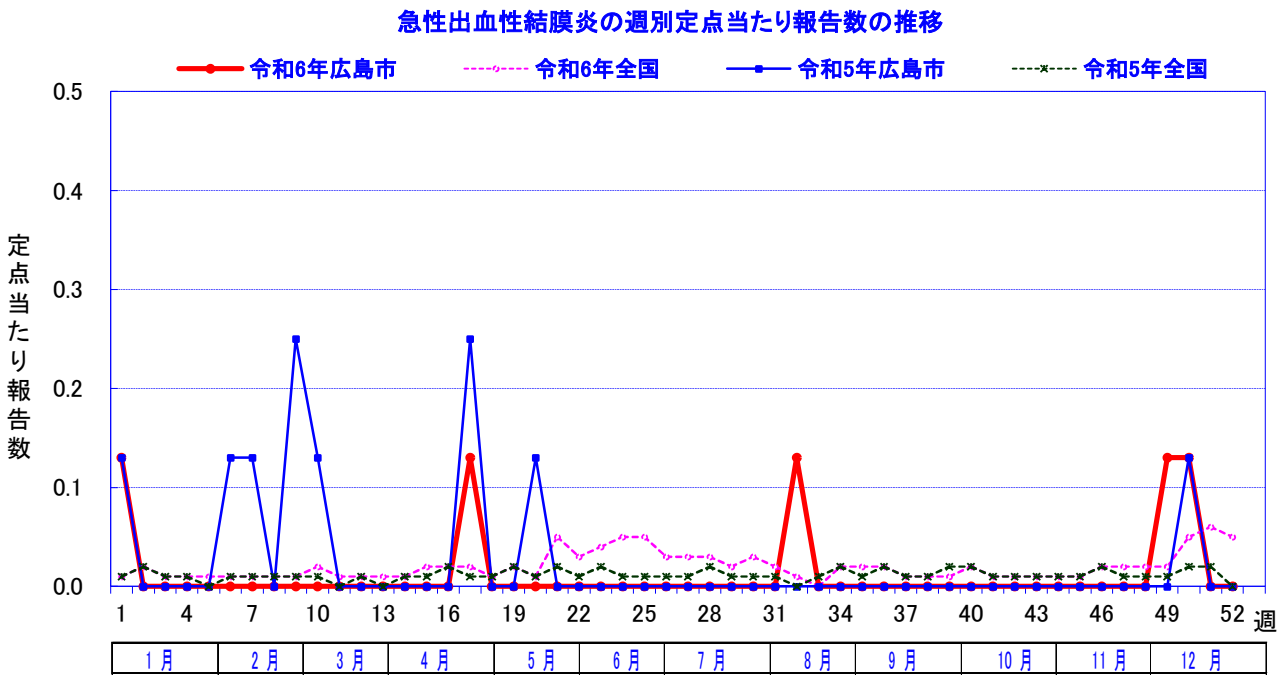
年間定点当たり累積報告数は1.07人で、前年と比べて減少した（前年比0.66）。年間累積報告数は小児科定点報告数の0.1%であった。
年齢階層別報告数は5歳前後が多かった。



第3節 眼科定点

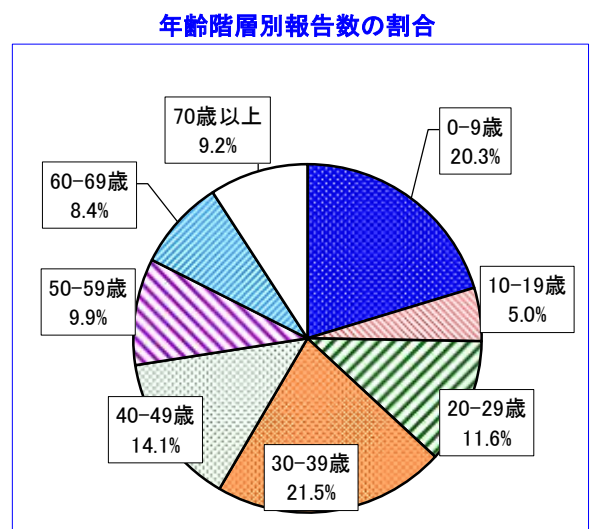
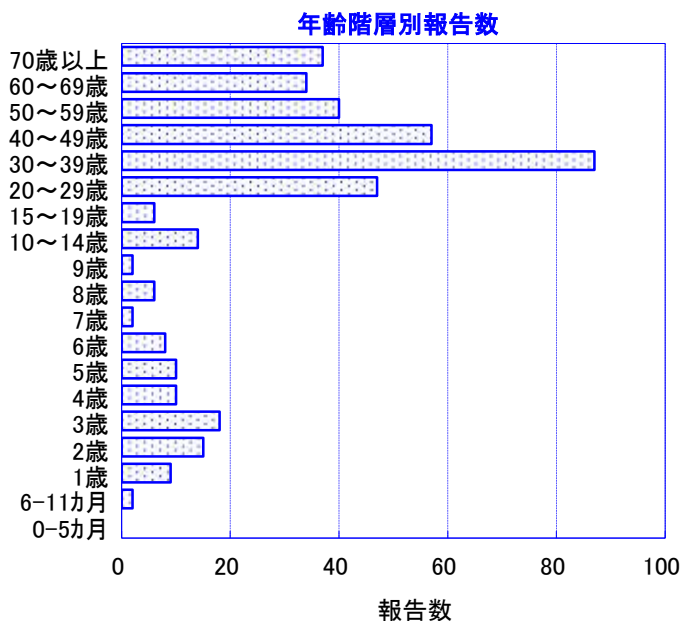
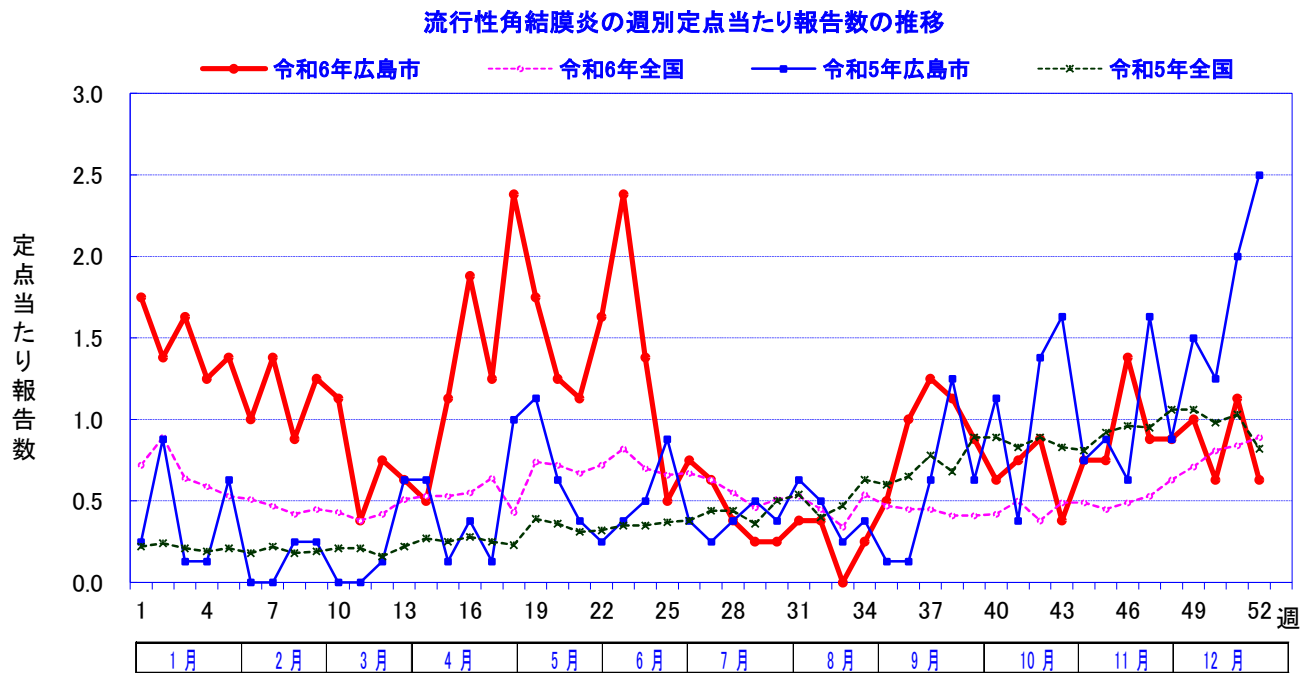
1 急性出血性結膜炎

年間定点当たり累積報告数は0.65人で、前年と比べて減少した（前年比0.50）。



2 流行性角結膜炎

年間定点当たり累積報告数は50.7人で、前年と比べて増加した（前年比1.55）。
1月及び4月から6月にかけて報告数が多い傾向であった。
年齢階層別報告数は30代が最も多く、次いで10歳未満が多かった。

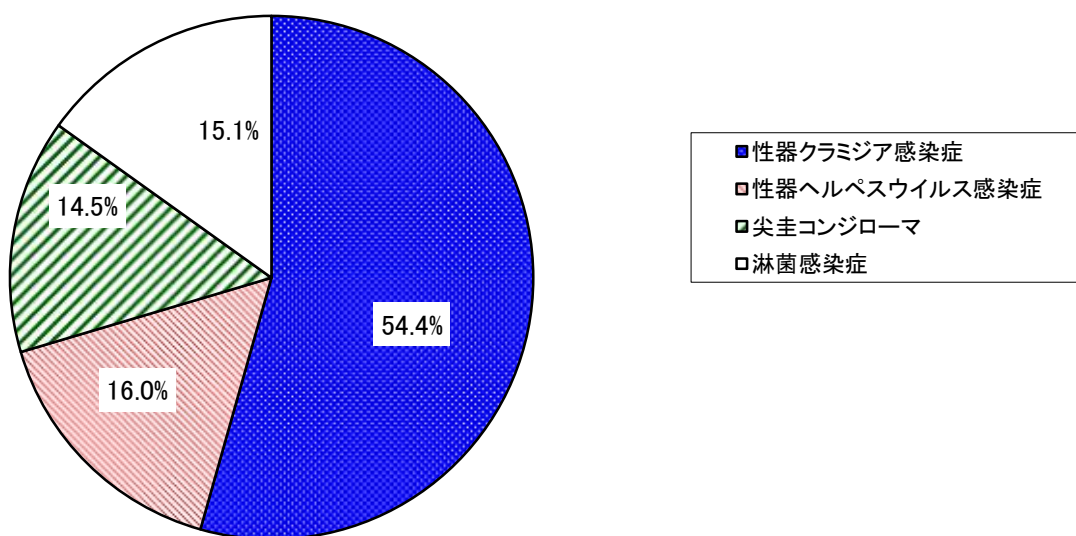


第4節 性感染症定点

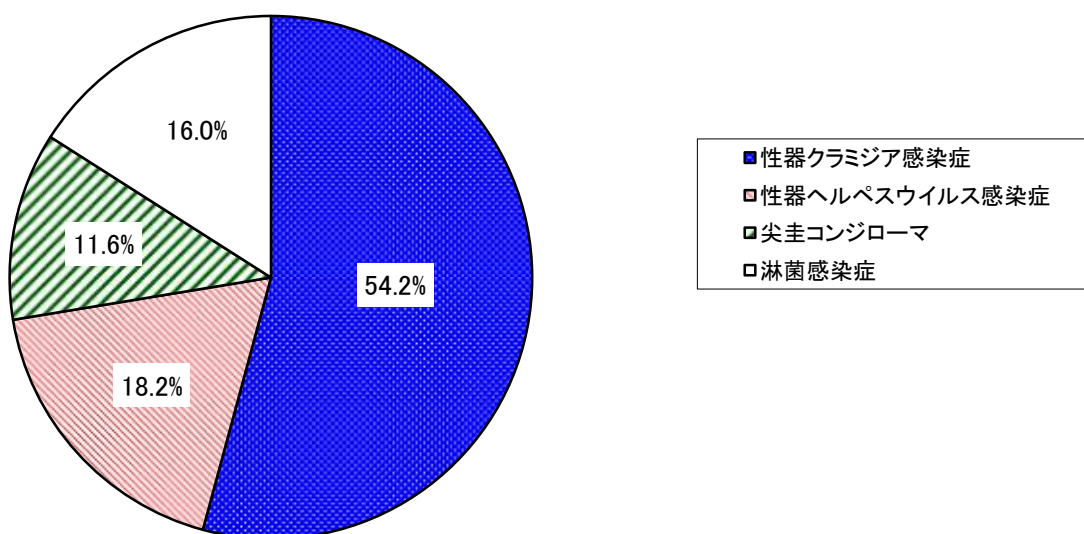
性感染症対象4疾患の報告割合は次のグラフのとおりである。性感染症4疾患の年間定点当たり累積報告総数は75.4人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.77)。

年間定点当たり累積報告数は、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症、尖圭コンジローマの順に多かった。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合



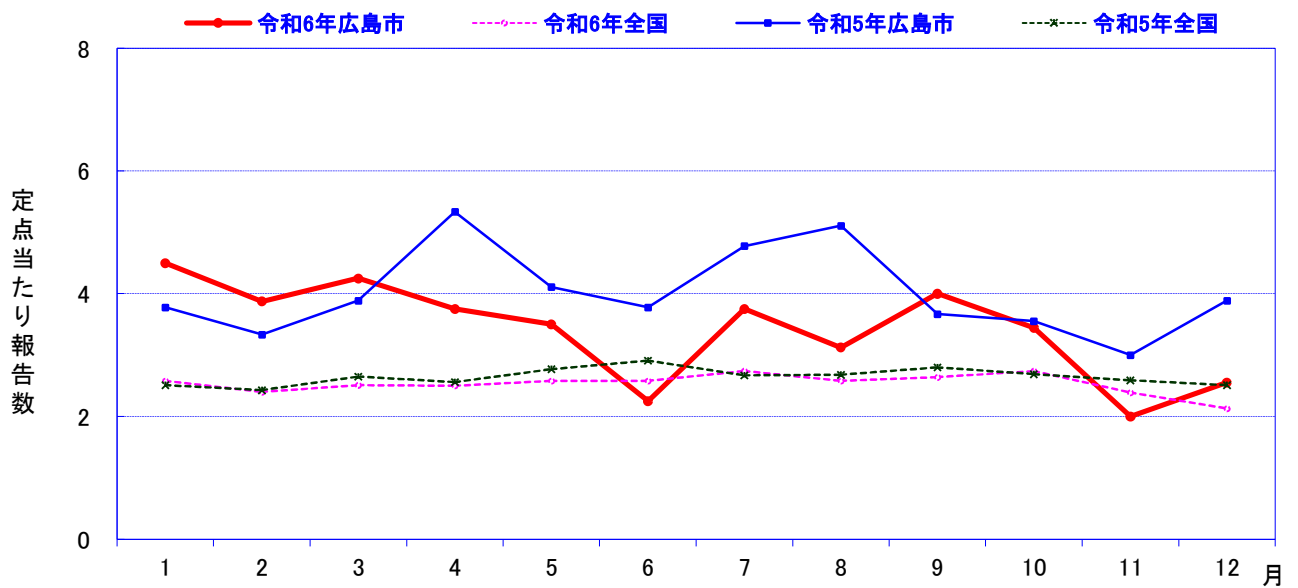
1 性器クラミジア感染症

年間定点当たり累積報告数は41.0人で、前年と比べてやや減少した（前年比0.85）。年間累積報告数は性感染症定点報告数の54.4%を占め、性感染症定点報告対象疾患の中で最も多かった。

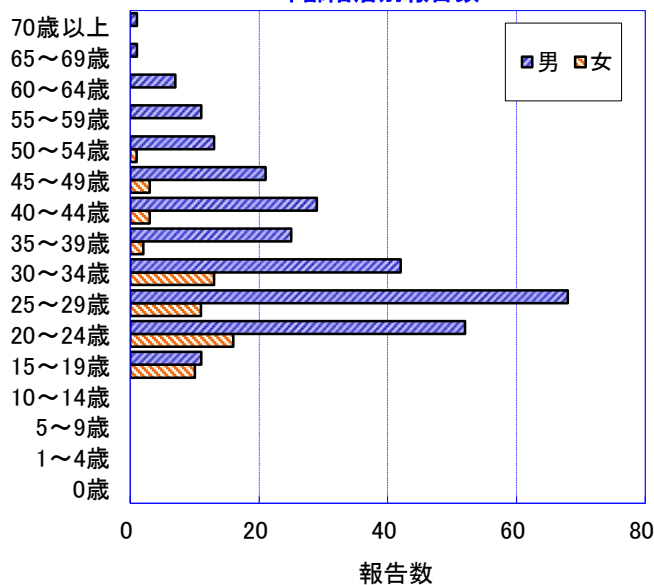
年間累積報告割合は、男性82.6%、女性17.4%であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、次いで30代が多かった。

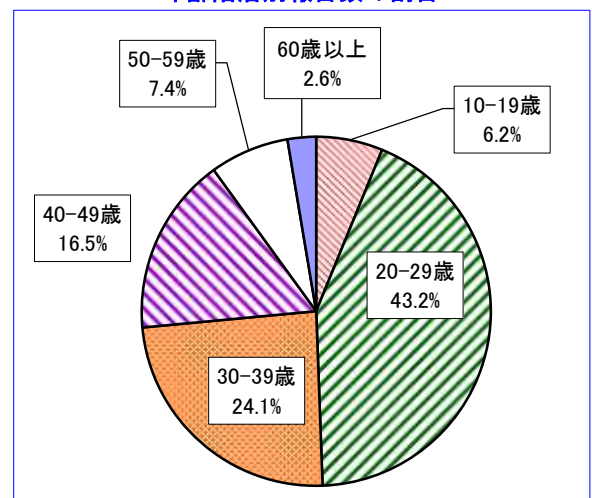
性器クラミジア感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



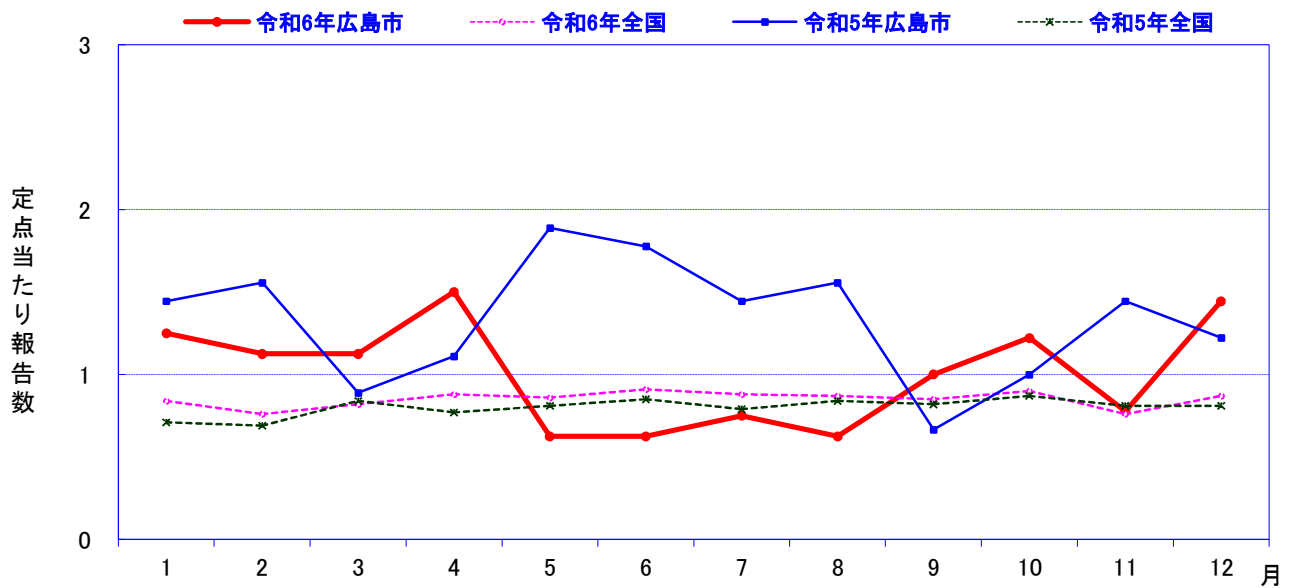
2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は12.1人で、前年と比べてやや減少した（前年比0.75）。年間累積報告数は性感染症定点報告数の16.0%を占め、性感染症定点報告対象疾患の中では性器クラミジア感染症に次いで多かった。

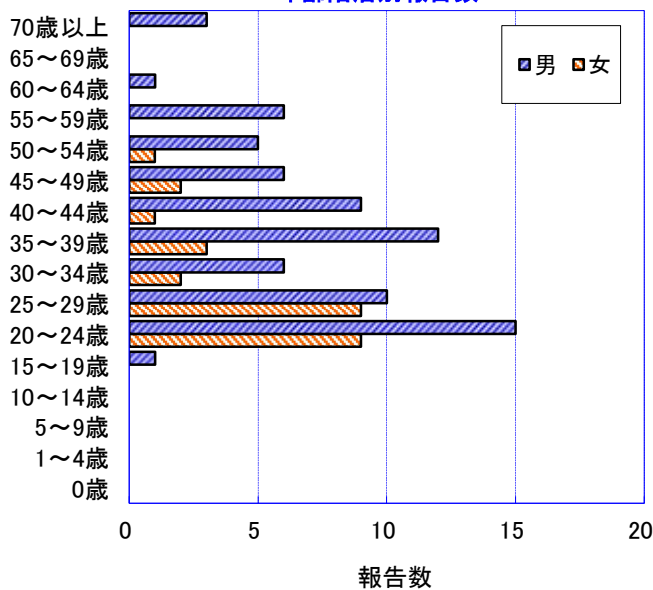
年間累積報告割合は、男性73.3%、女性26.7%であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、次いで30代が多かった。

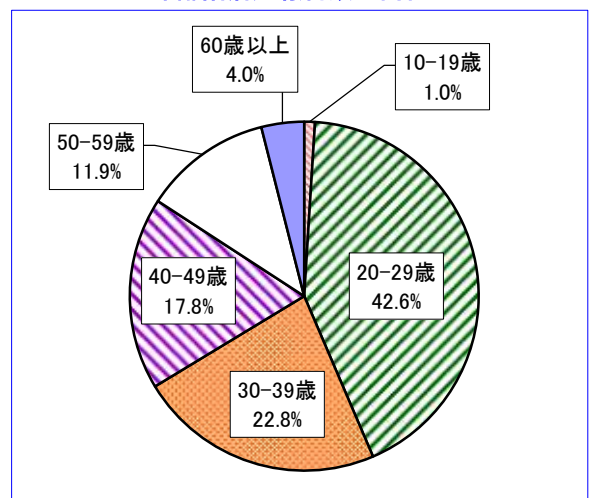
性器ヘルペスウイルス感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

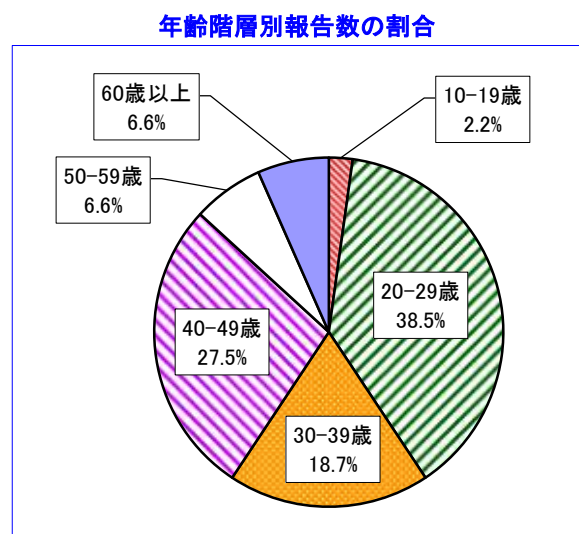
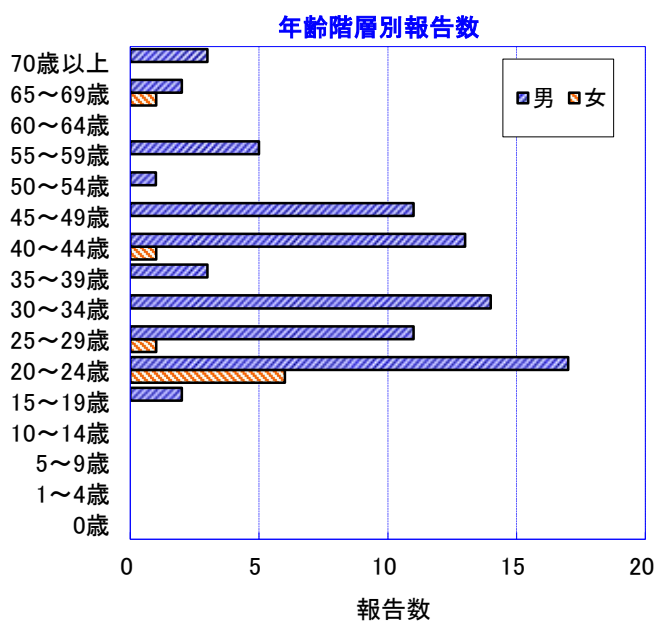
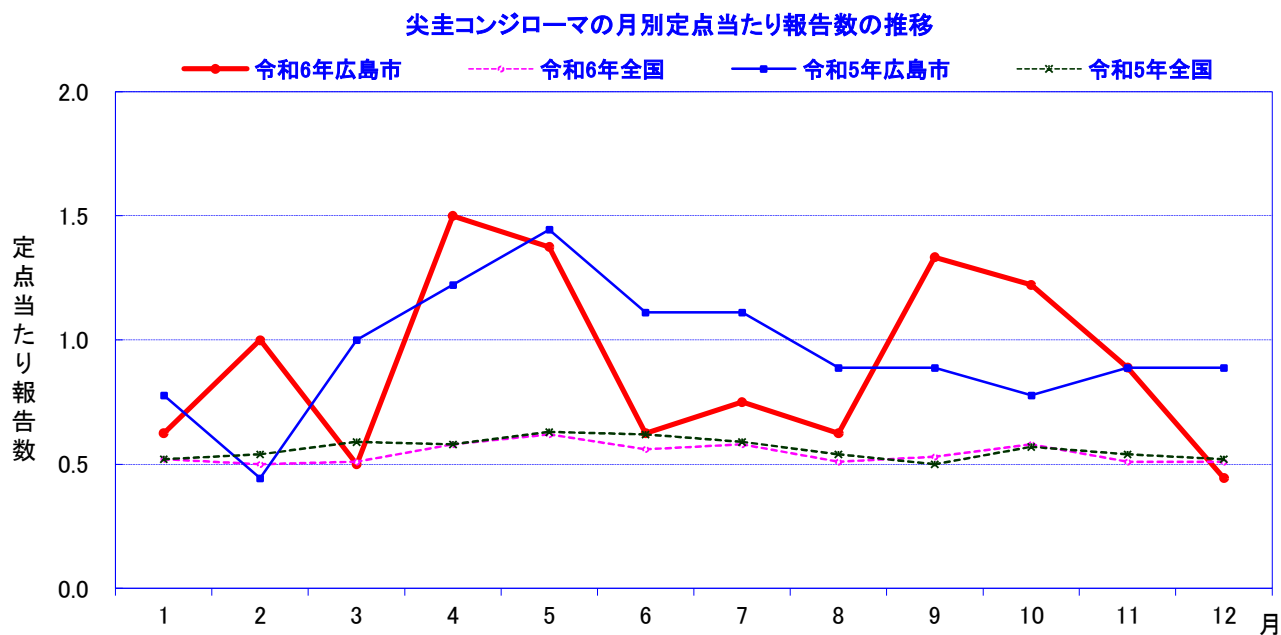


3 尖圭コンジローマ

年間定点当たり累積報告数は10.9人で、前年とほぼ同程度であった（前年比0.95）。年間累積報告数は性感染症定点報告数の14.5%であった。

年間累積報告割合は、男性90.1%、女性9.9%であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、次いで40代が多かった。

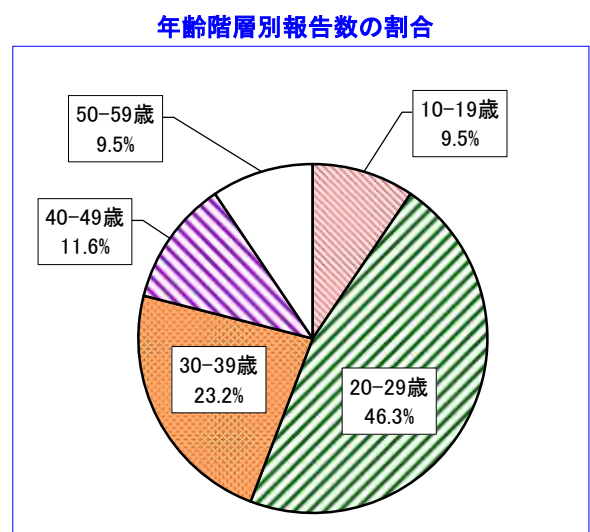
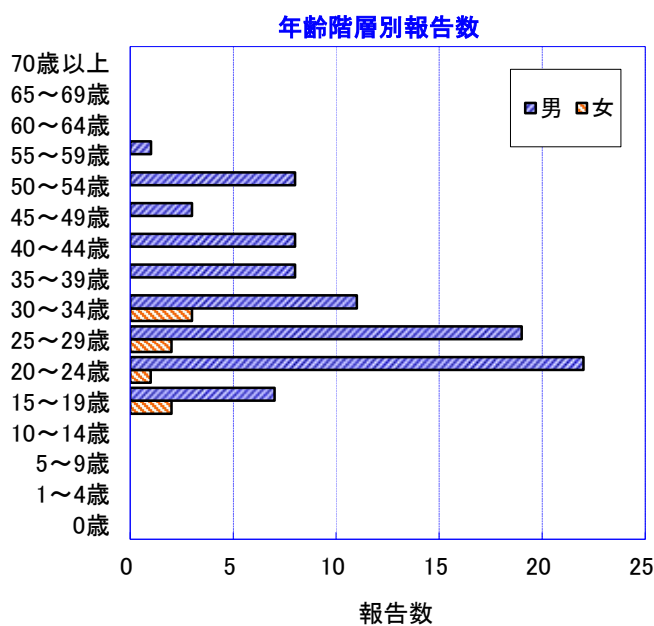
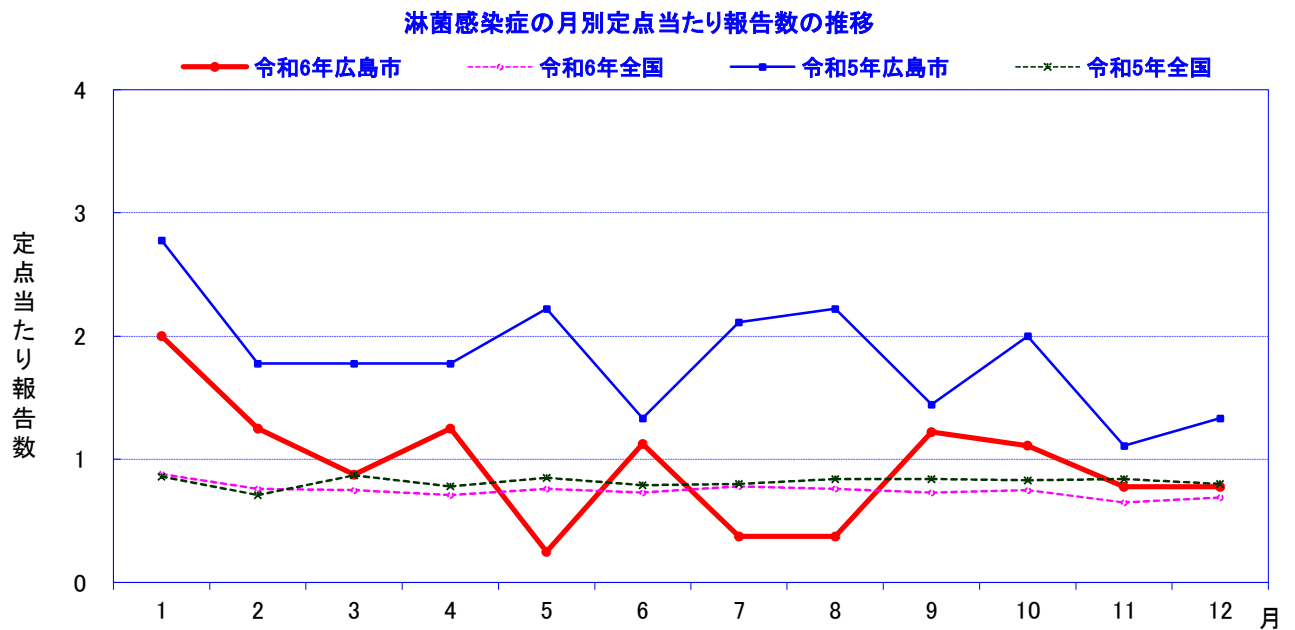


4 淋菌感染症

年間定点当たり累積報告数は11.4人で、前年と比べて減少した（前年比0.52）。年間累積報告数は性感染症定点報告数の15.1%であった。

年間累積報告割合は、男性91.6%、女性8.4%であった。

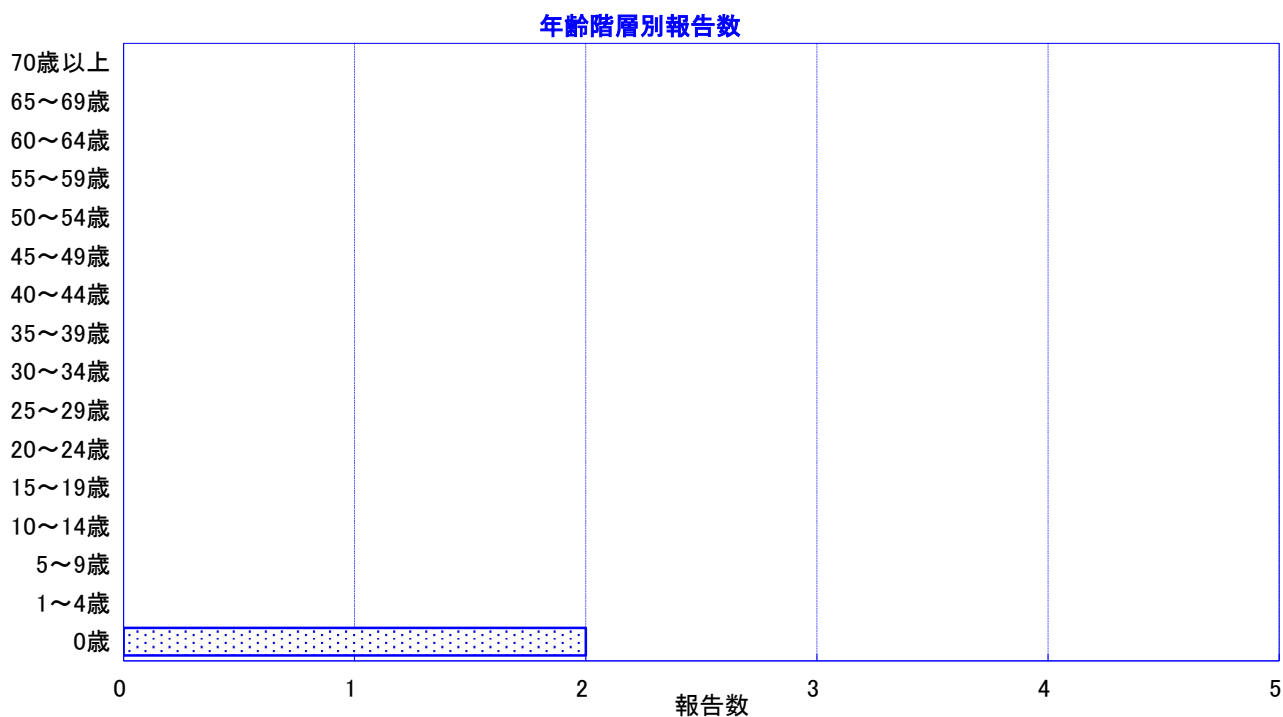
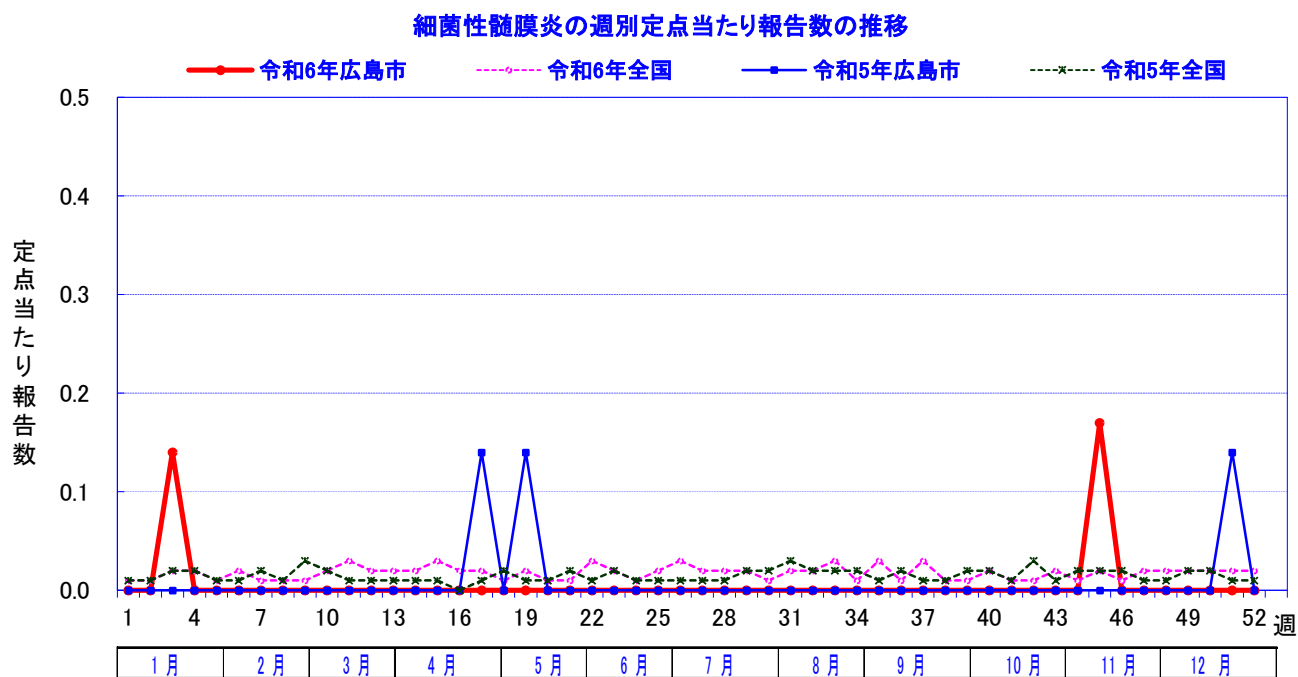
年齢階層別報告数は20代が最も多く、次いで30代が多かった。



第5節 基幹定点

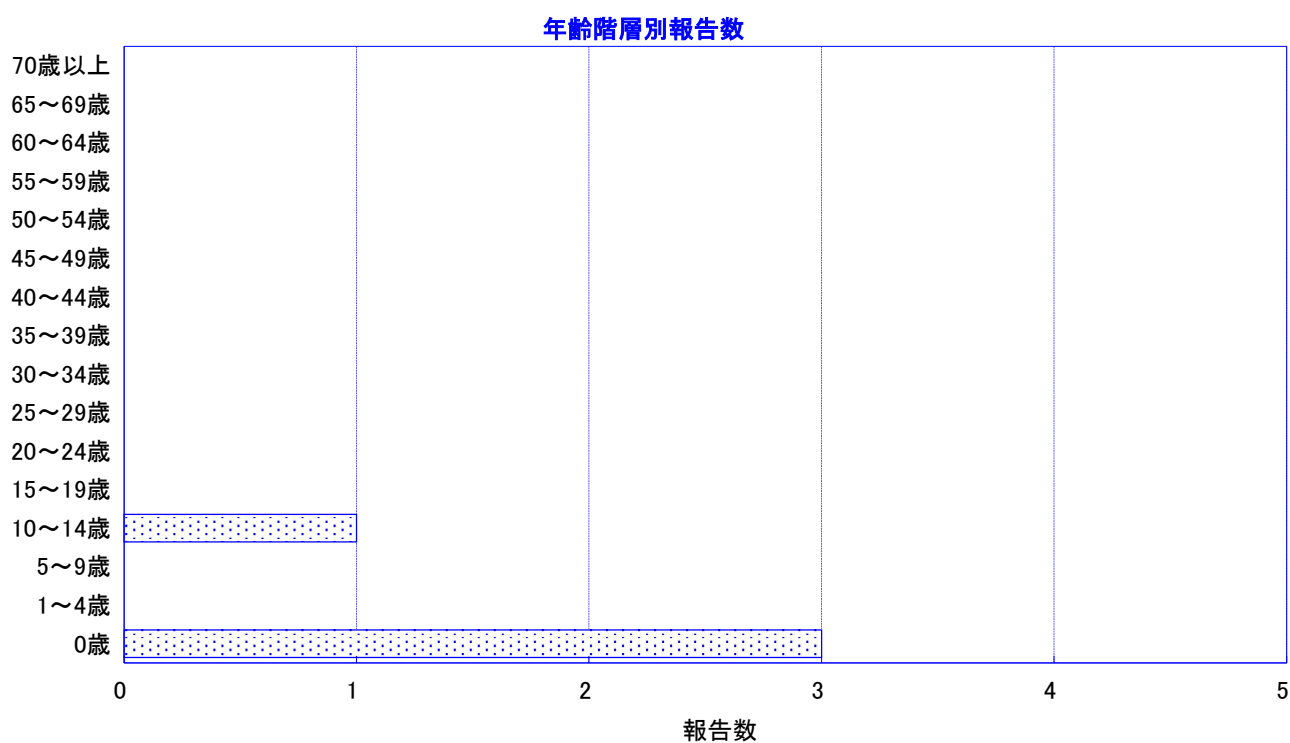
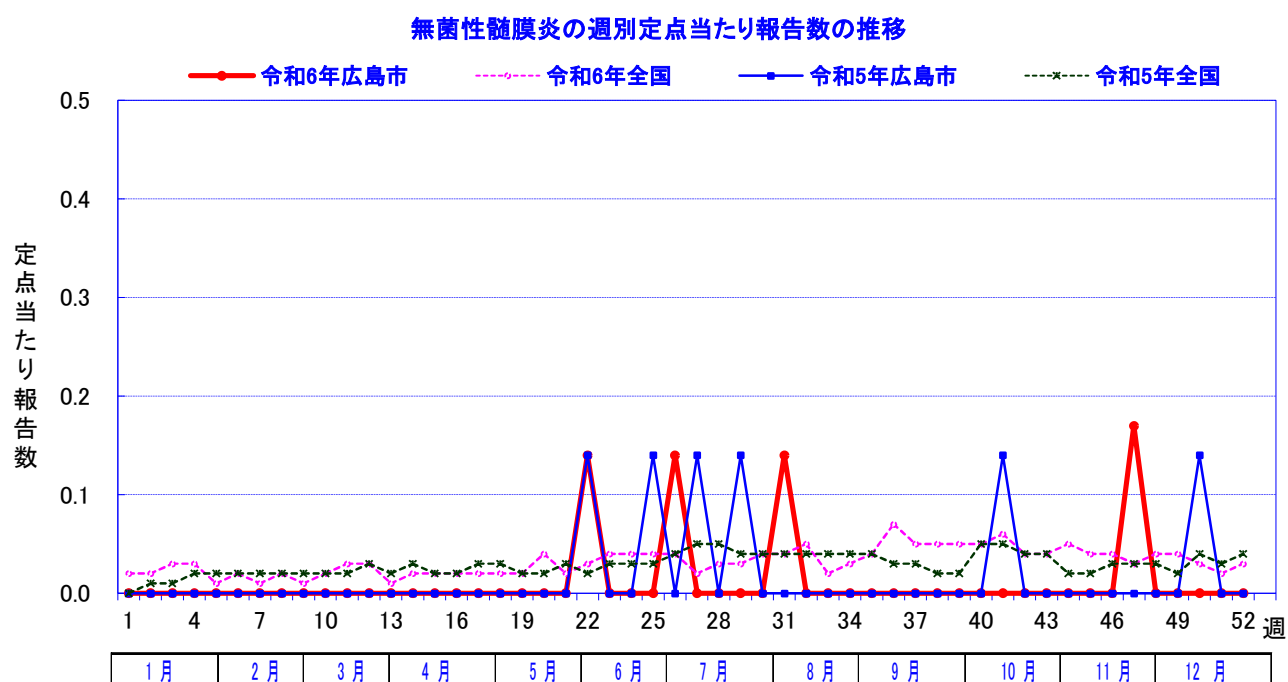
1 細菌性髄膜炎

年間報告数は2人であった。



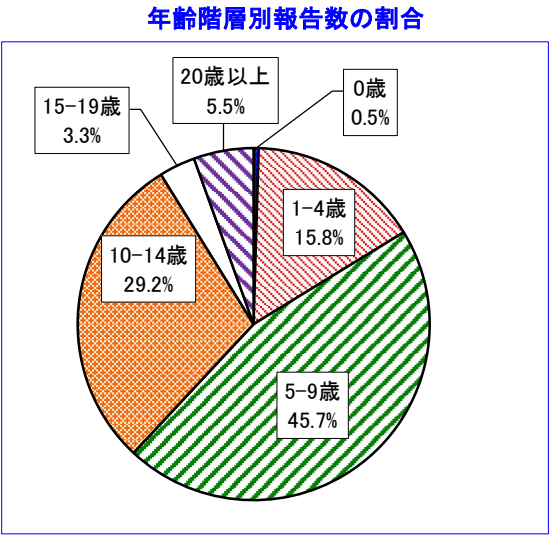
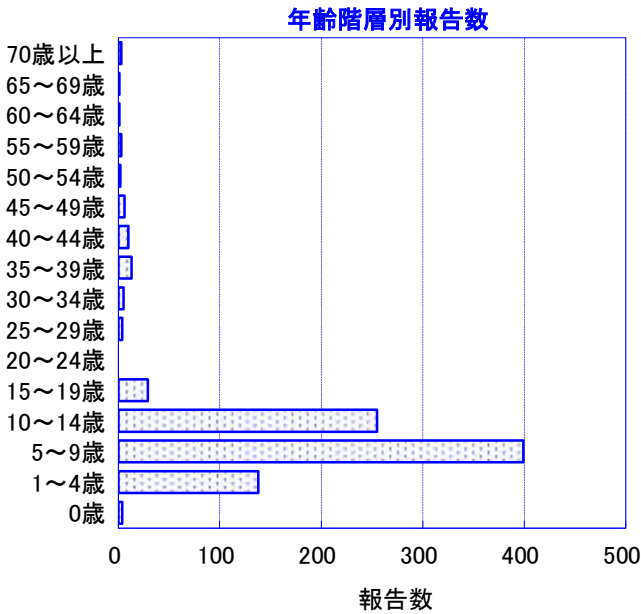
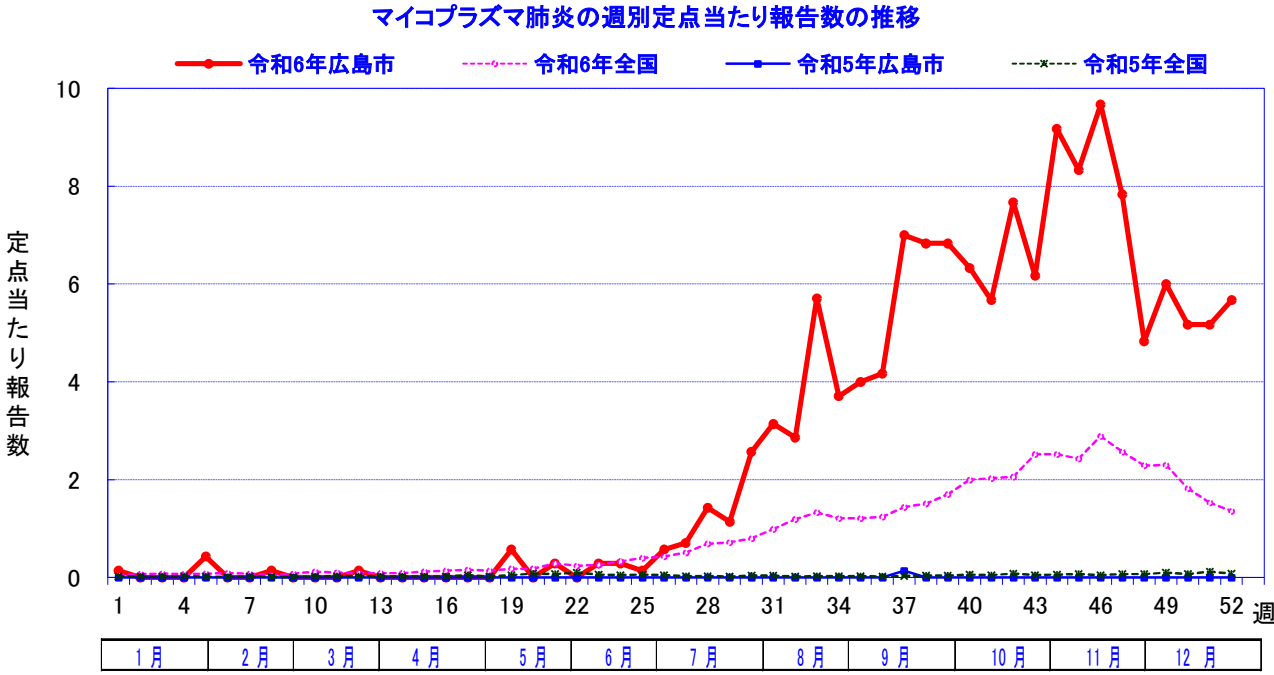
2 無菌性髄膜炎

年間報告数は4人であった。



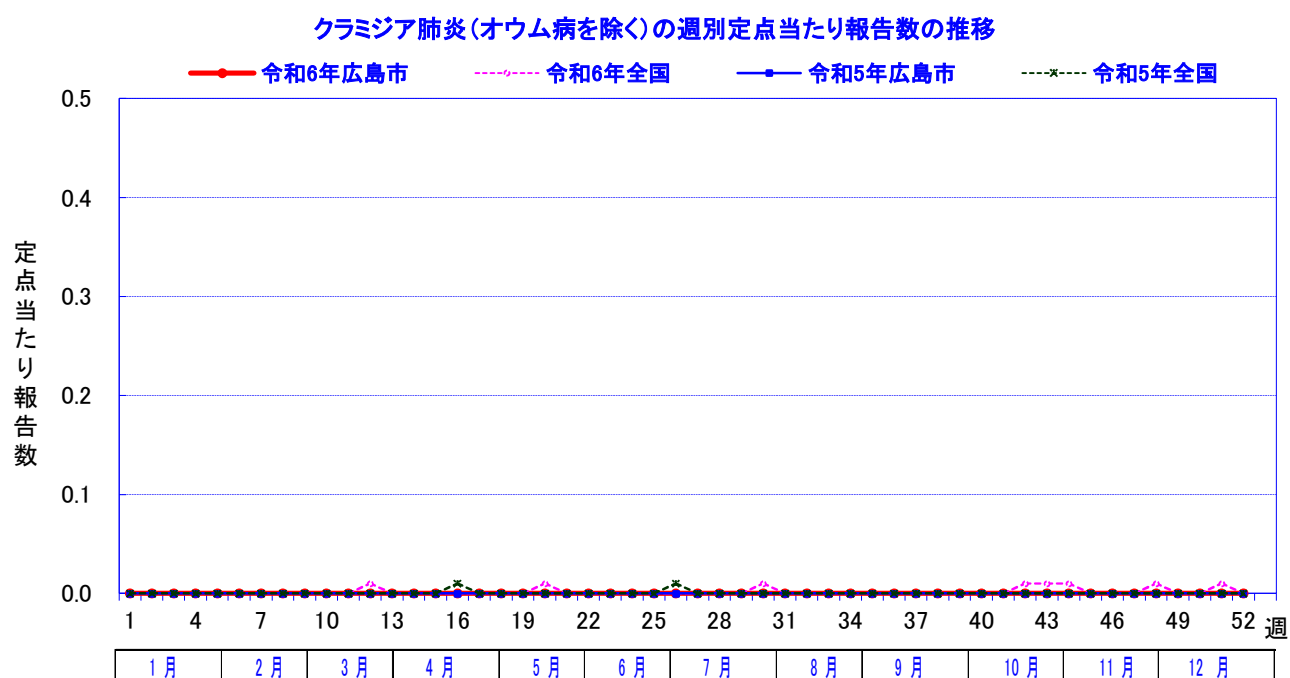
3 マイコプラズマ肺炎

年間定点当たり累積報告数は141人で、前年と比べて大きく増加し（前年比1005.57）、1999年の感染症法施行以降最大の流行となった。5月以降増加傾向で、第46週に定点当たり9.67人とピークとなり、全国でも同様の傾向であった。
年齢階層別報告数は、1歳から14歳が90.7%を占めていた。



4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）

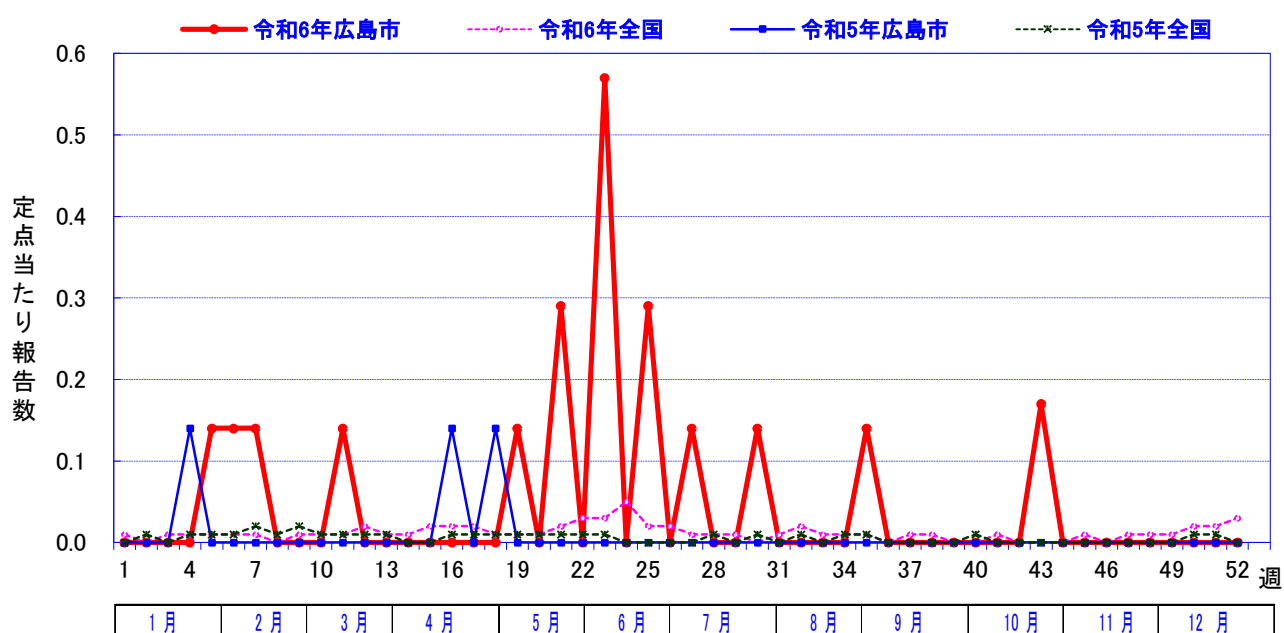
年間を通して報告はなかった。



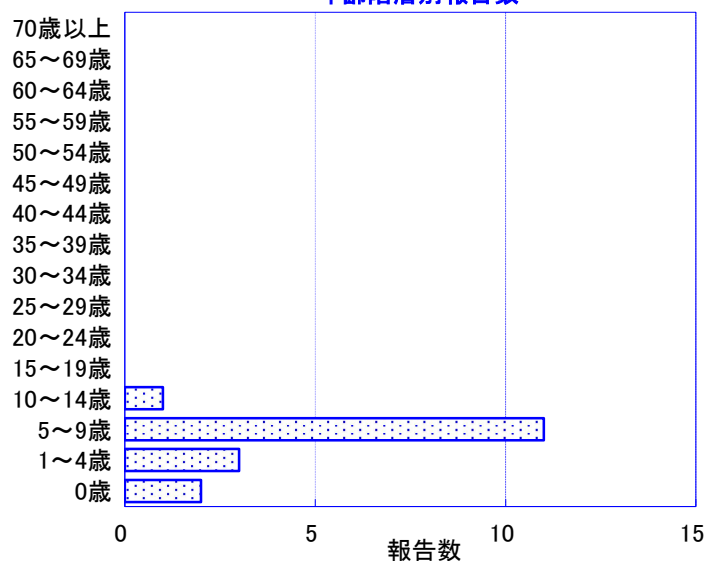
5 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

年間定点当たり累積報告数は2.44人で、前年と比べて大きく増加した（前年比5.80）。
1月から10月まで断続的に報告があり、5月から6月にかけて増加した。
年齢階層別報告数は、5～9歳が最も多く、64.7%を占めていた。

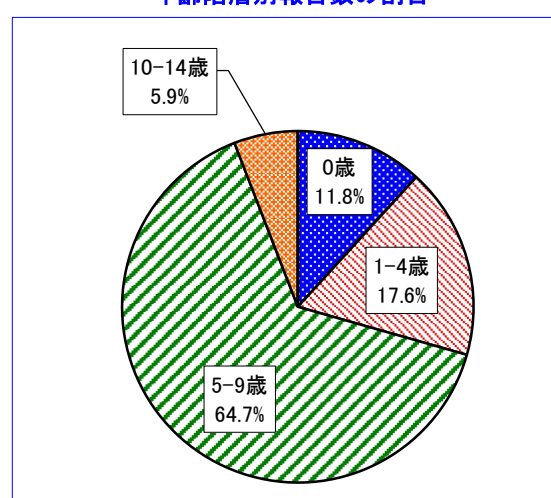
感染性胃腸炎(ロタウイルス)の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



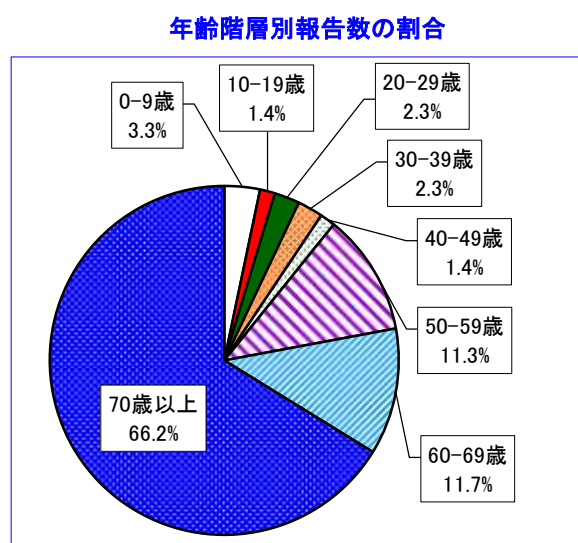
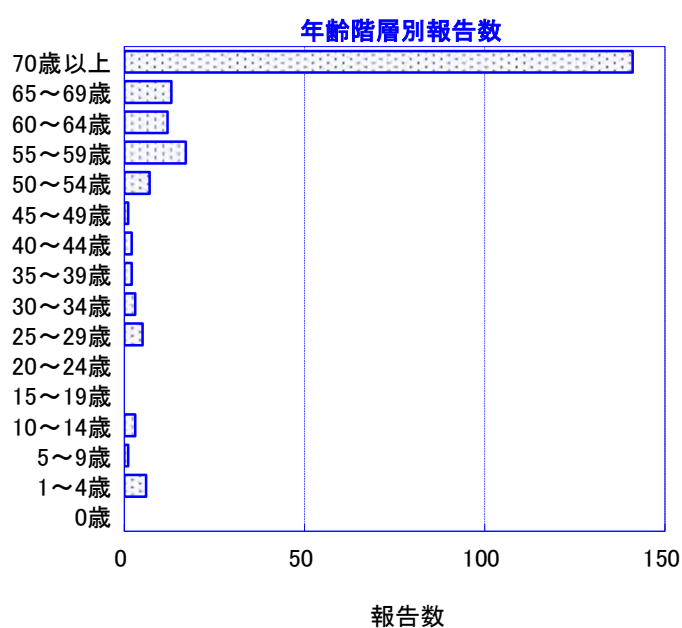
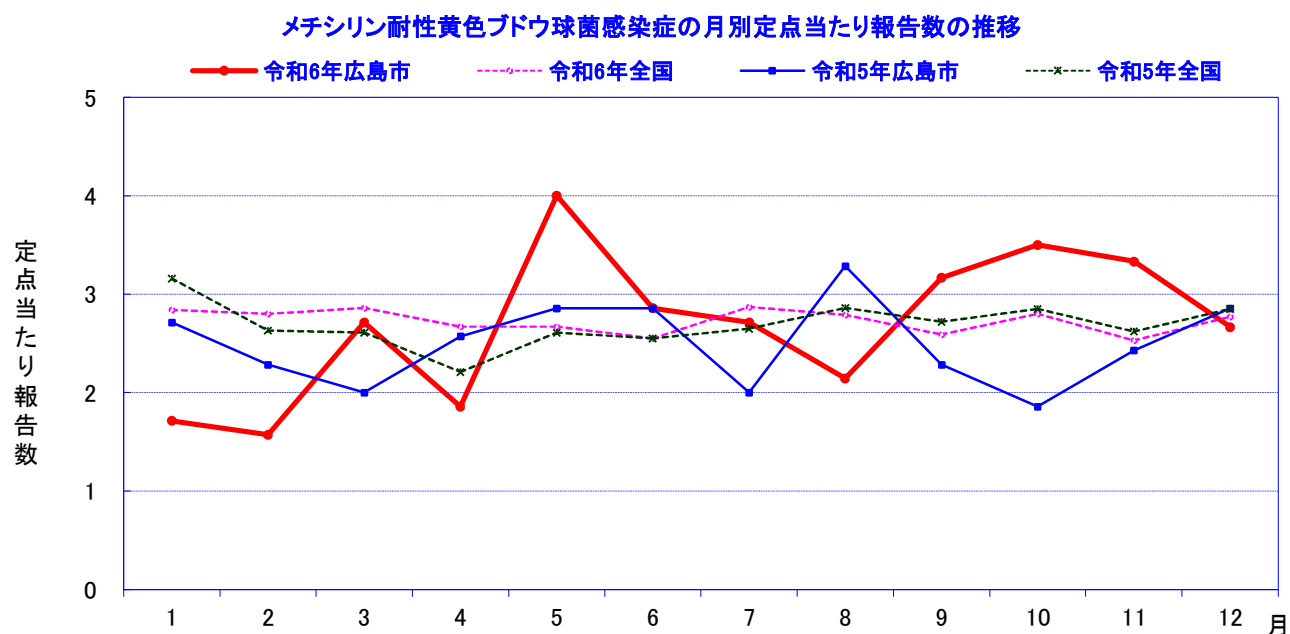
年齢階層別報告数の割合



6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

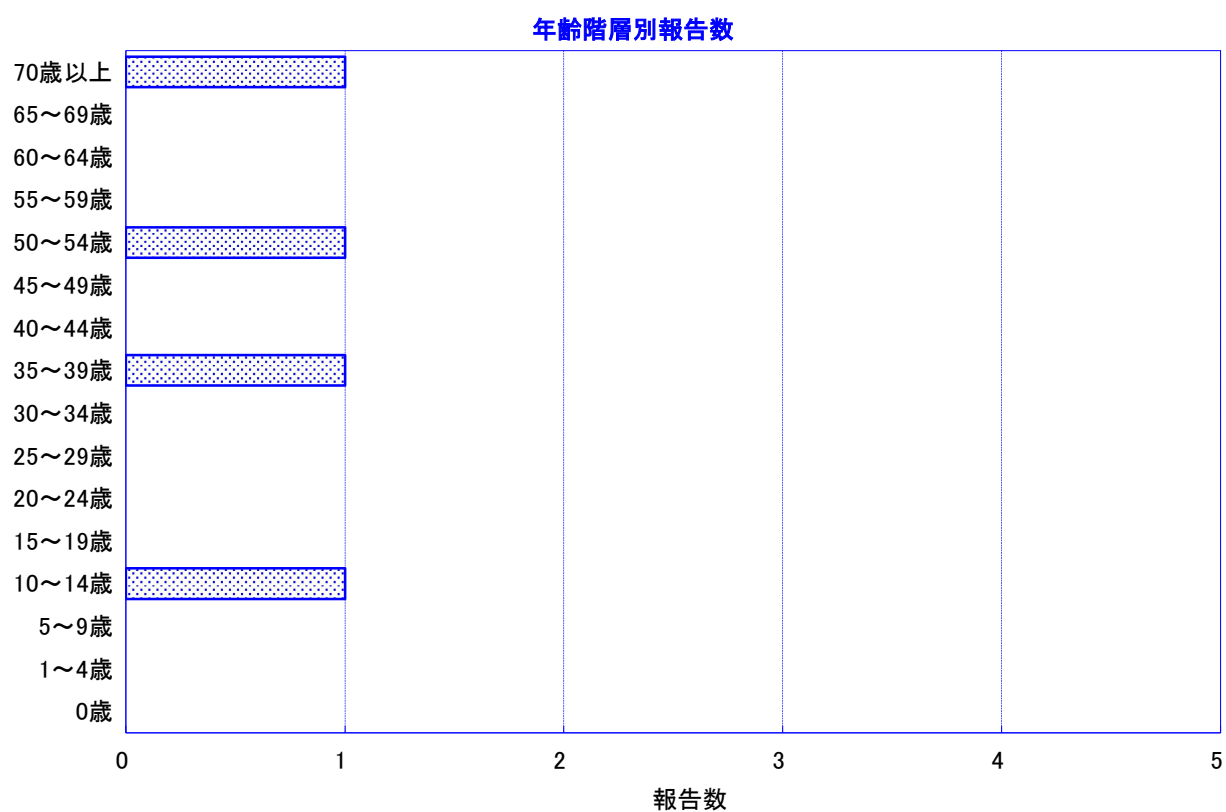
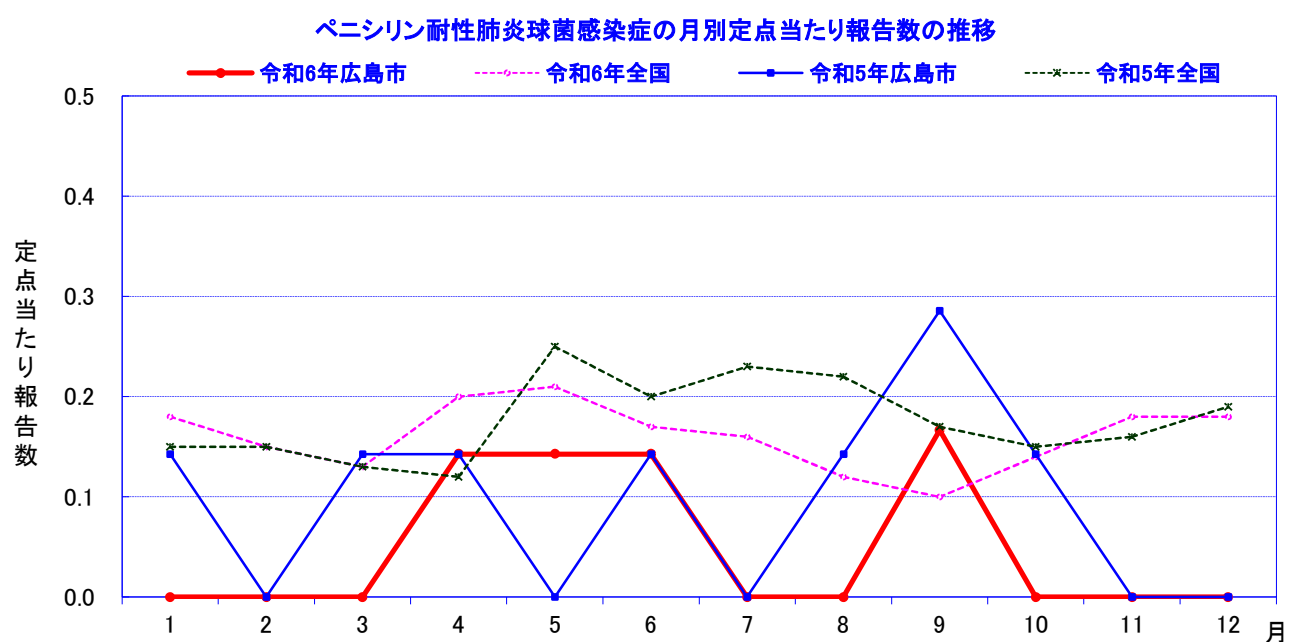
年間定点当たり累積報告数は32.2人で、前年とほぼ同程度であった（前年比1.07）。年間累積報告数は、基幹定点対象疾患の薬剤耐性菌感染症3疾患の中で最も多かった。

年齢階層別報告数は70歳以上が66.2%を占め、高齢者に多い傾向であった。



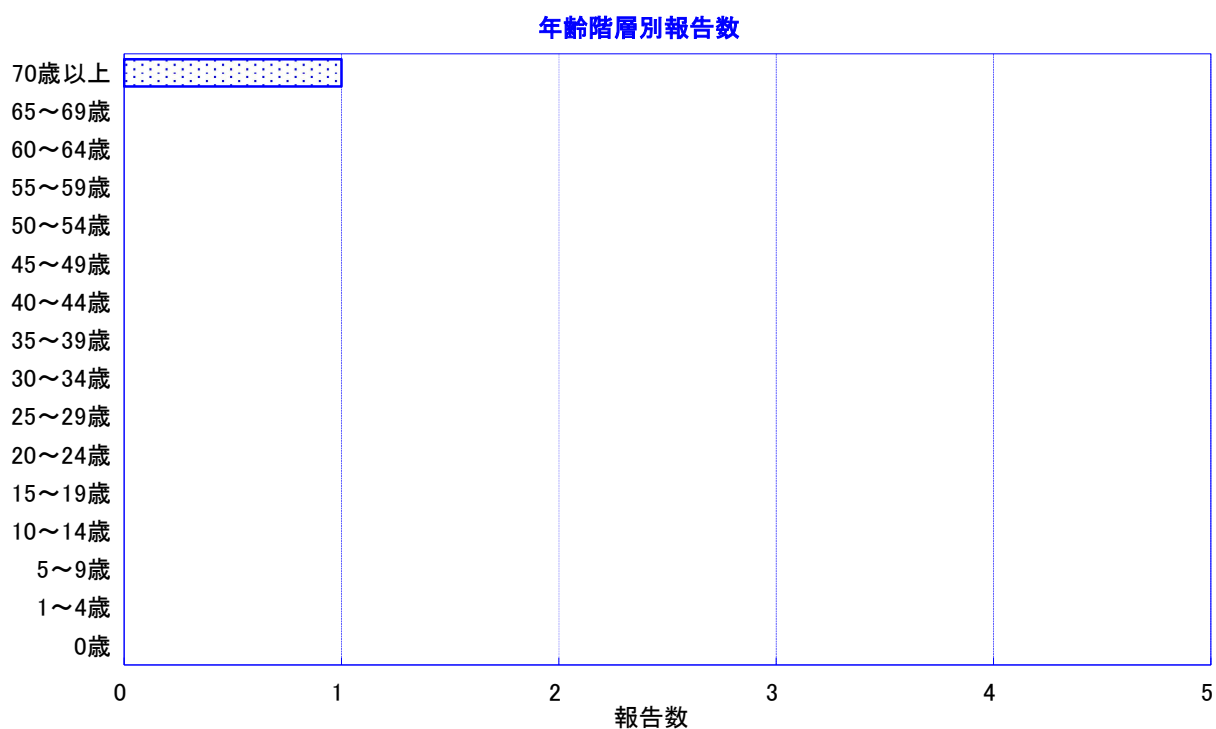
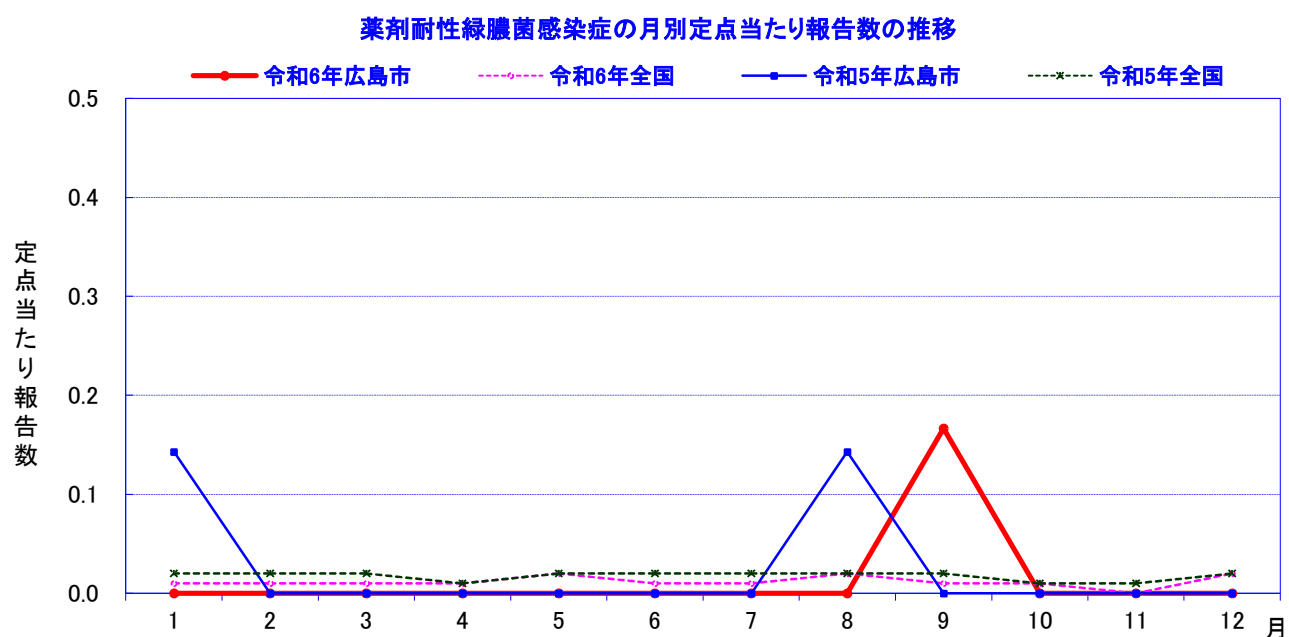
7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間報告数は4人であった。



8 薬剤耐性緑膿菌感染症

年間報告数は1人であった。



第6節 各感染症の推移（平成25年～令和6年）

平成25年～令和6年における月別定点当たり報告数の推移をグラフに示す。

なお、週報対象感染症のグラフは、各週の定点当たり報告数の月平均値の推移を示している。

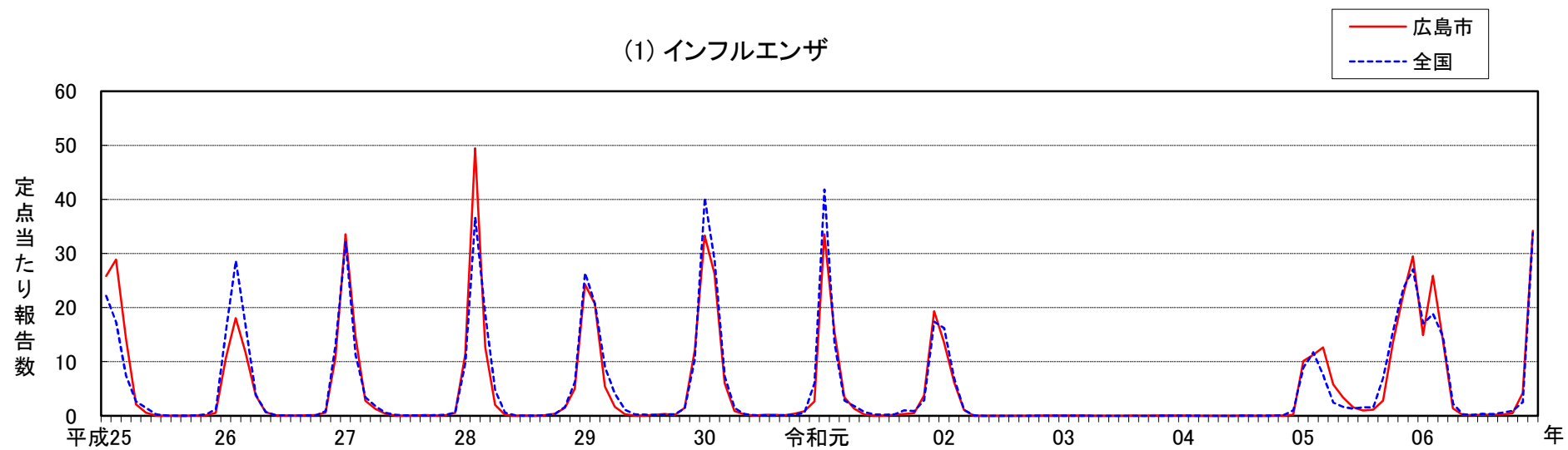
【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）
- (3) R S ウイルス感染症
- (4) 咽頭結膜熱
- (5) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (6) 感染性胃腸炎
- (7) 水痘
- (8) 手足口病
- (9) 伝染性紅斑
- (10) 突発性発しん
- (11) ヘルパンギーナ
- (12) 流行性耳下腺炎
- (13) 急性出血性結膜炎
- (14) 流行性角結膜炎
- (15) 細菌性髄膜炎
- (16) 無菌性髄膜炎
- (17) マイコプラズマ肺炎
- (18) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (19) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

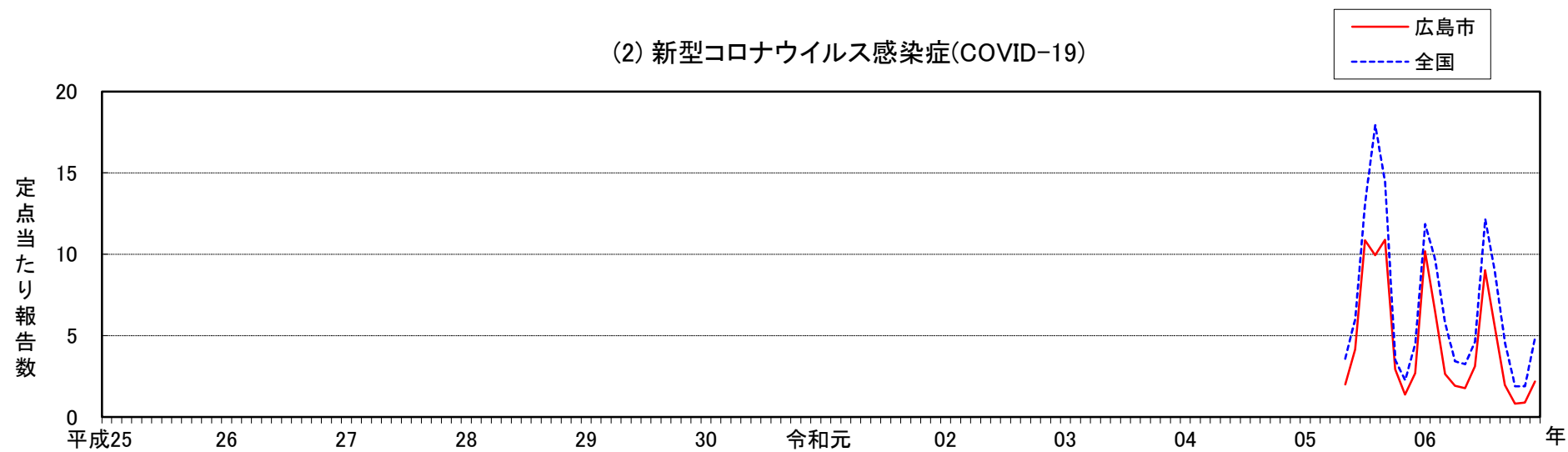
【月報対象感染症】

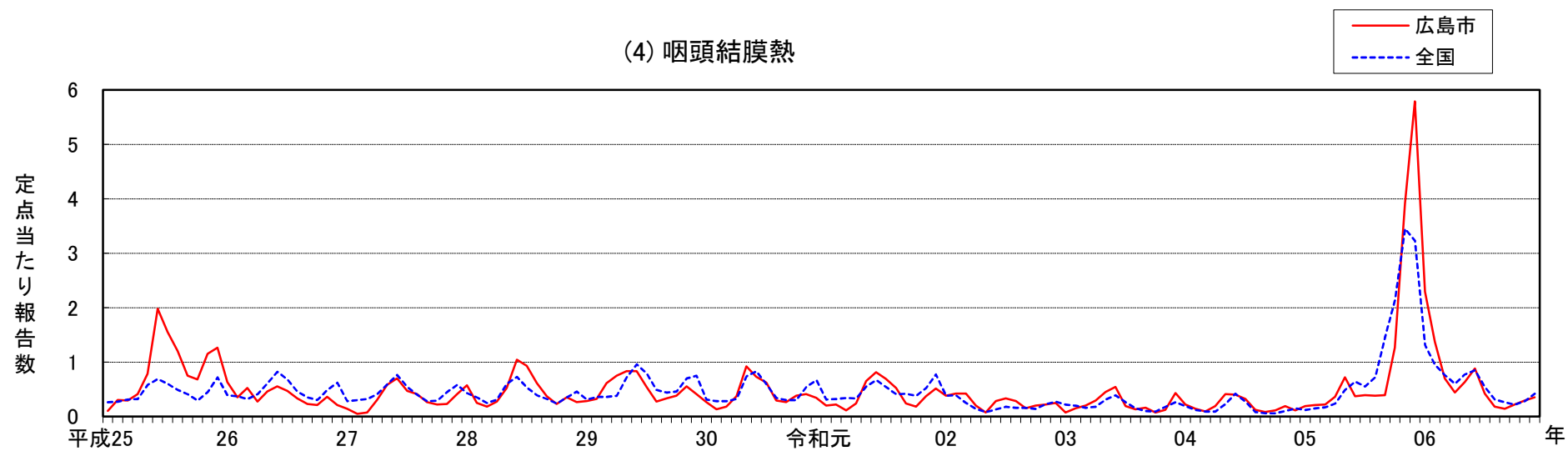
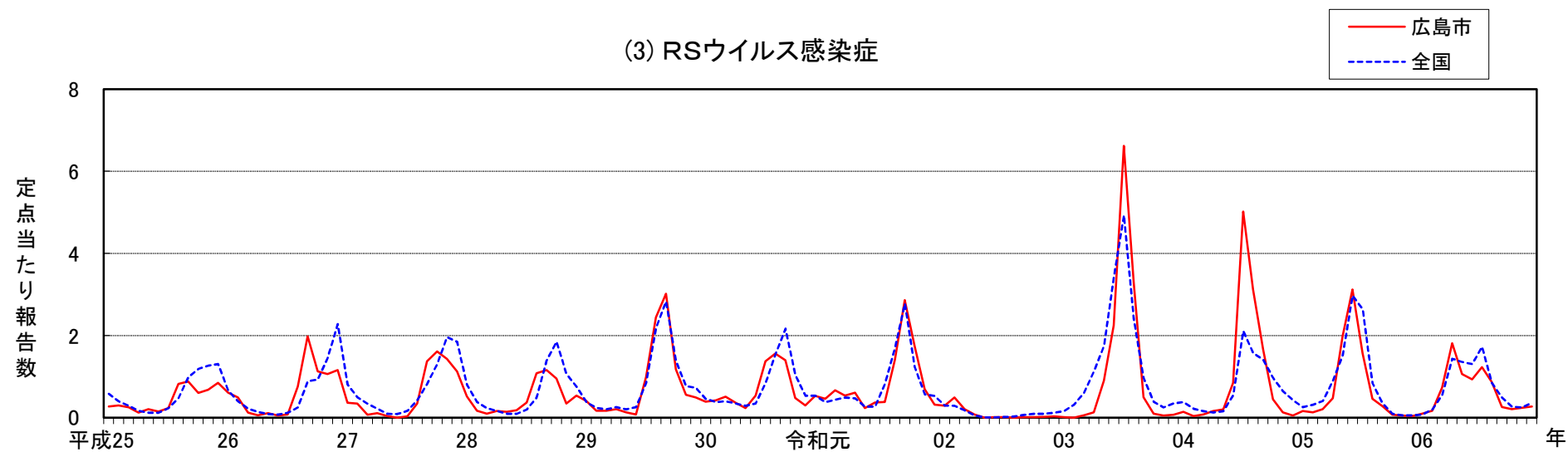
- (20) 性器クラミジア感染症
- (21) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (22) 尖圭コンジローマ
- (23) 淋菌感染症
- (24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (26) 薬剤耐性緑膿菌感染症

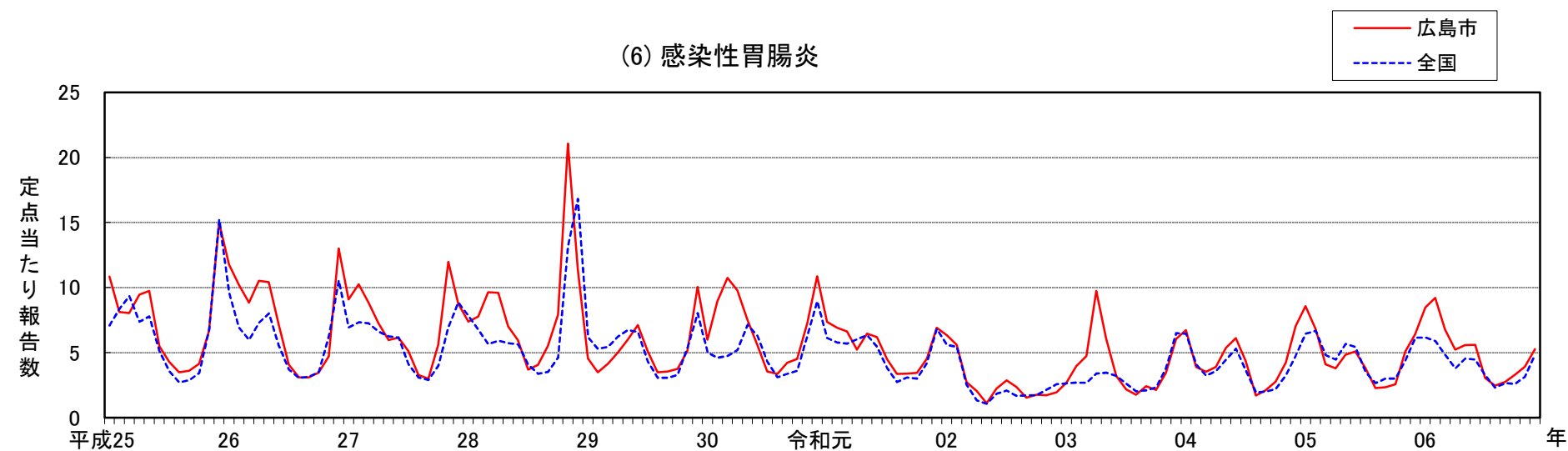
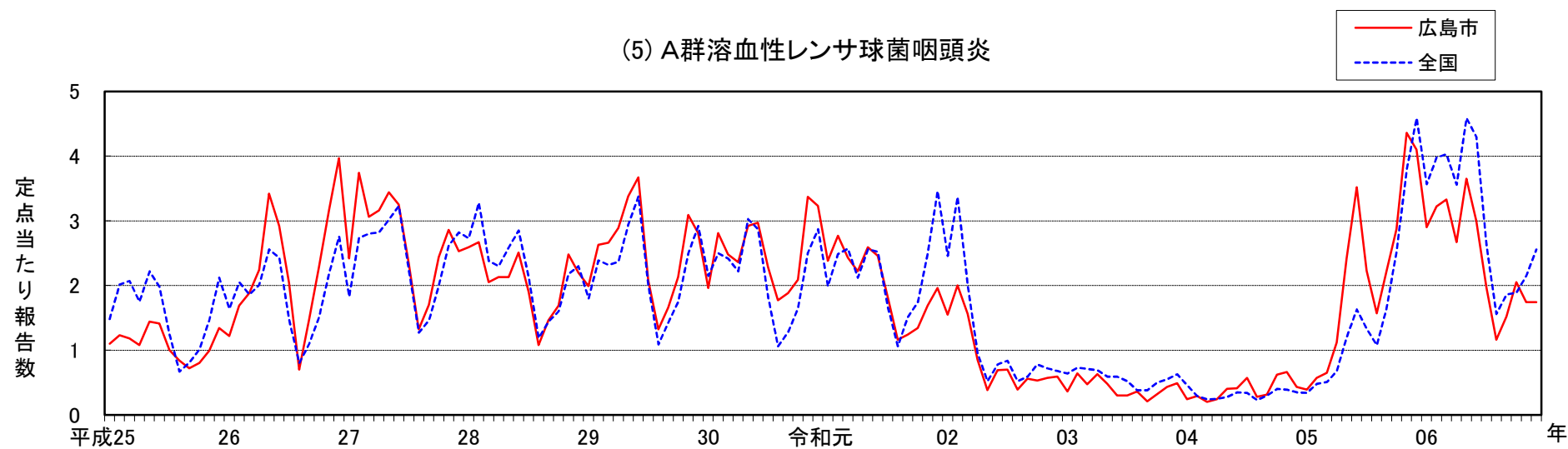
(1) インフルエンザ



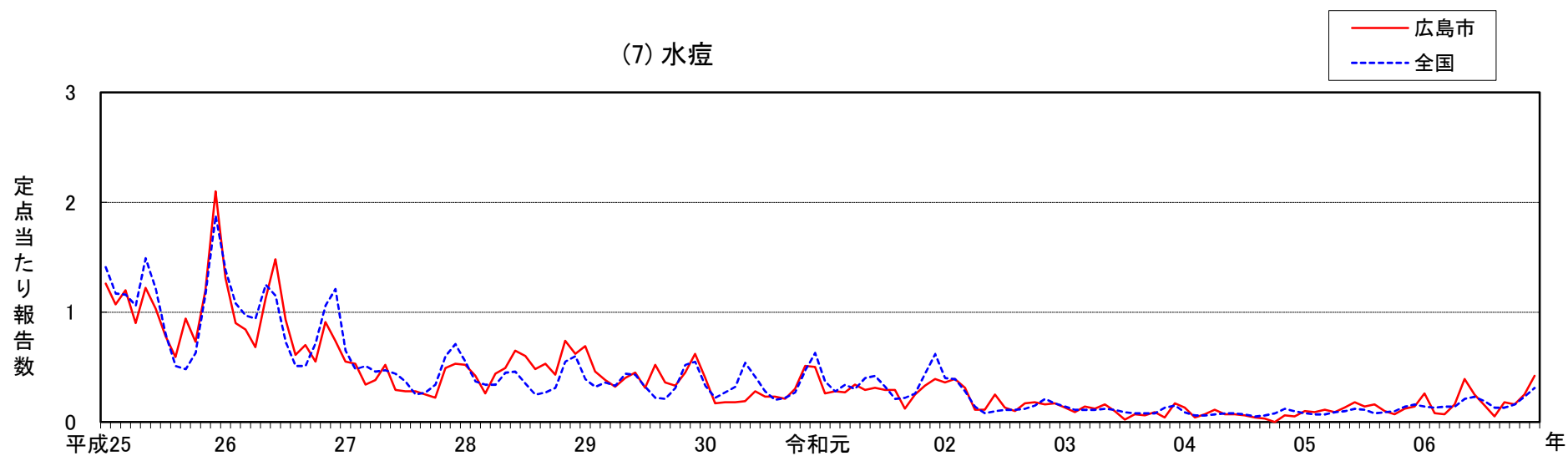
(2) 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)



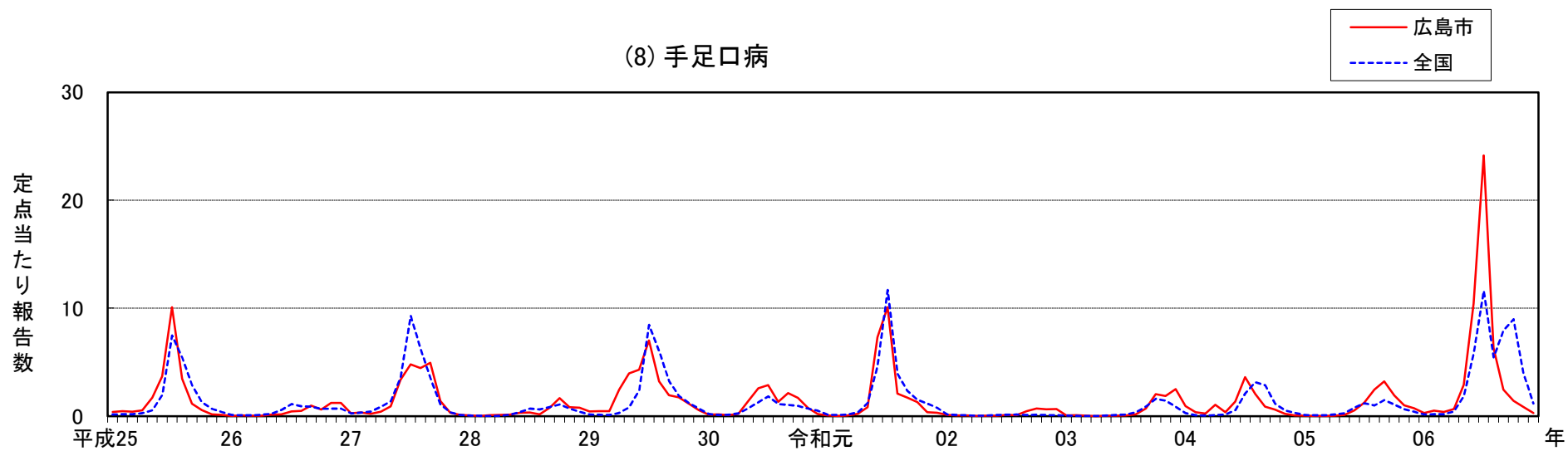


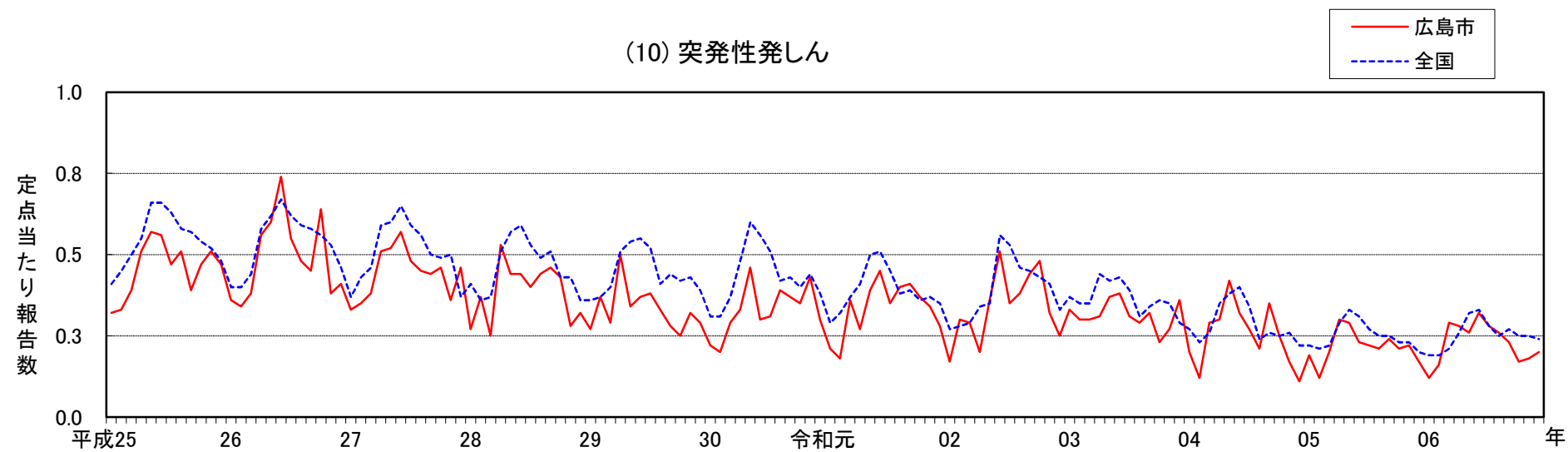
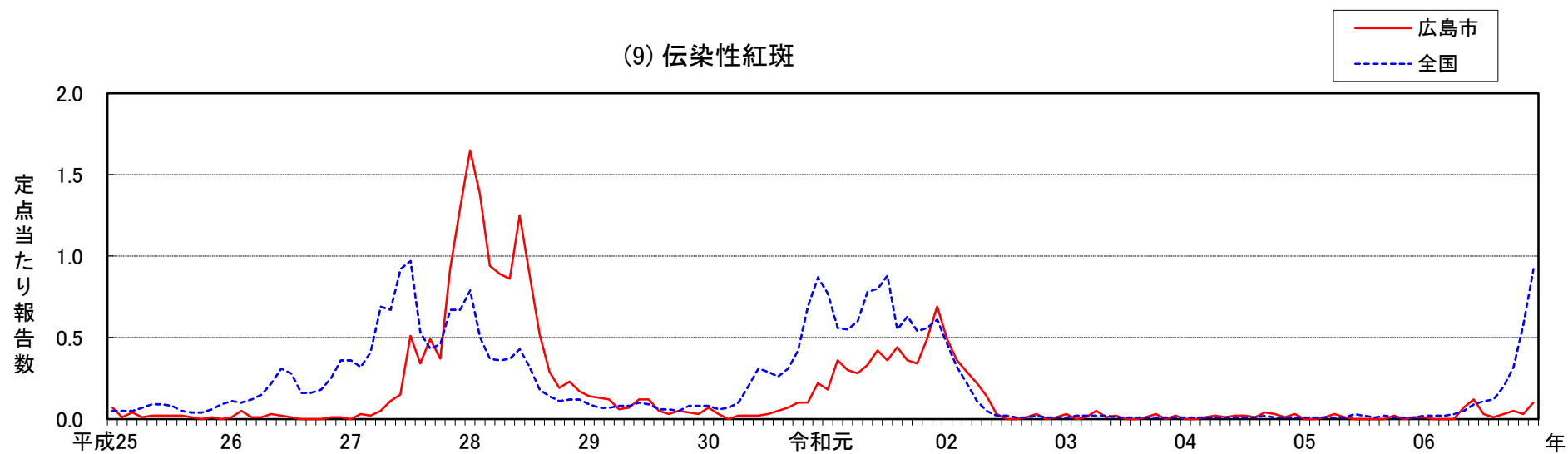


(7) 水痘

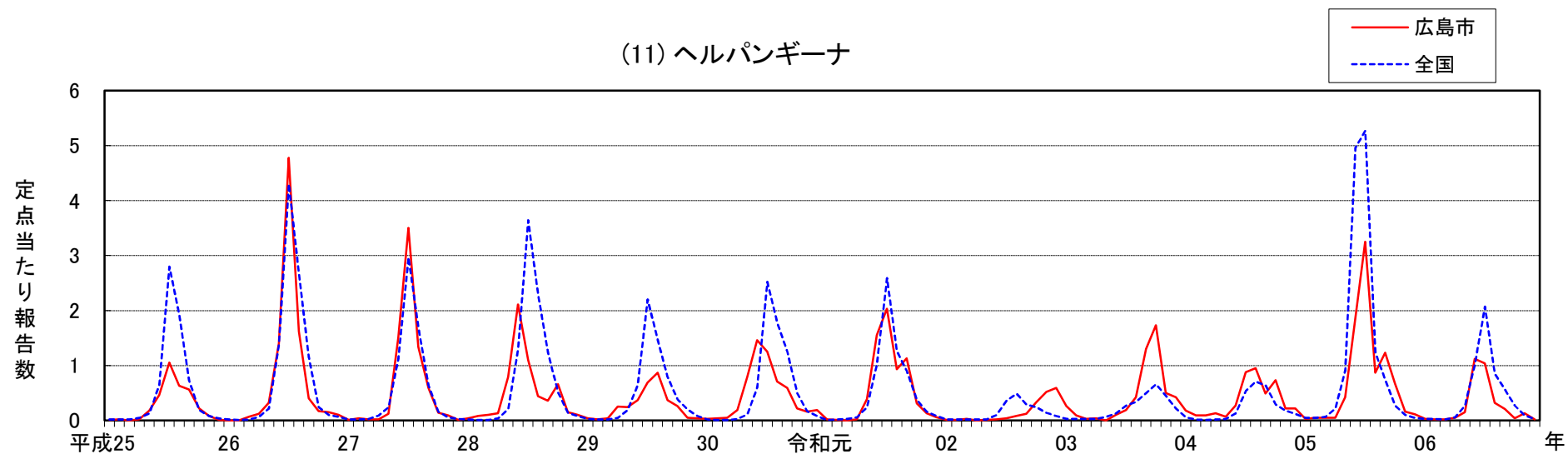


(8) 手足口病

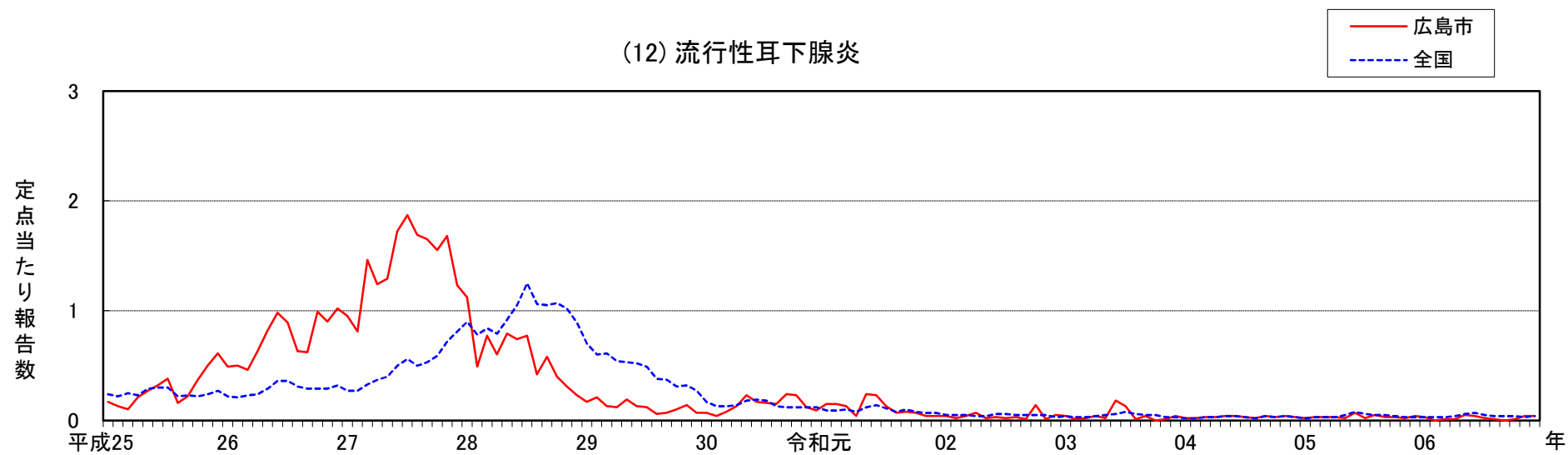




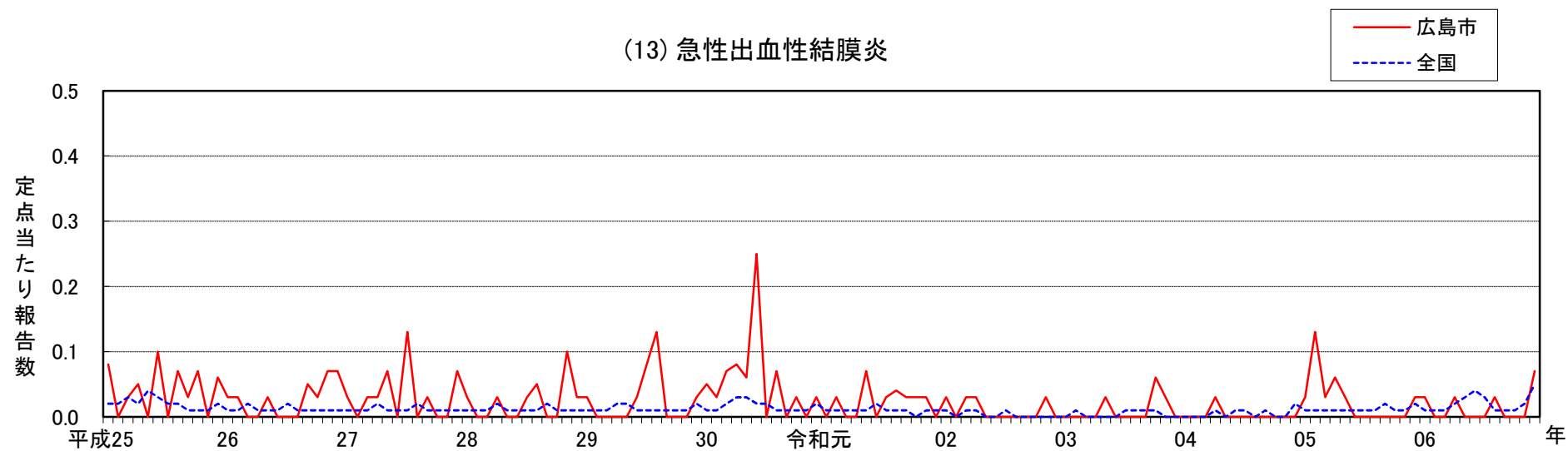
(11) ヘルパンギーナ



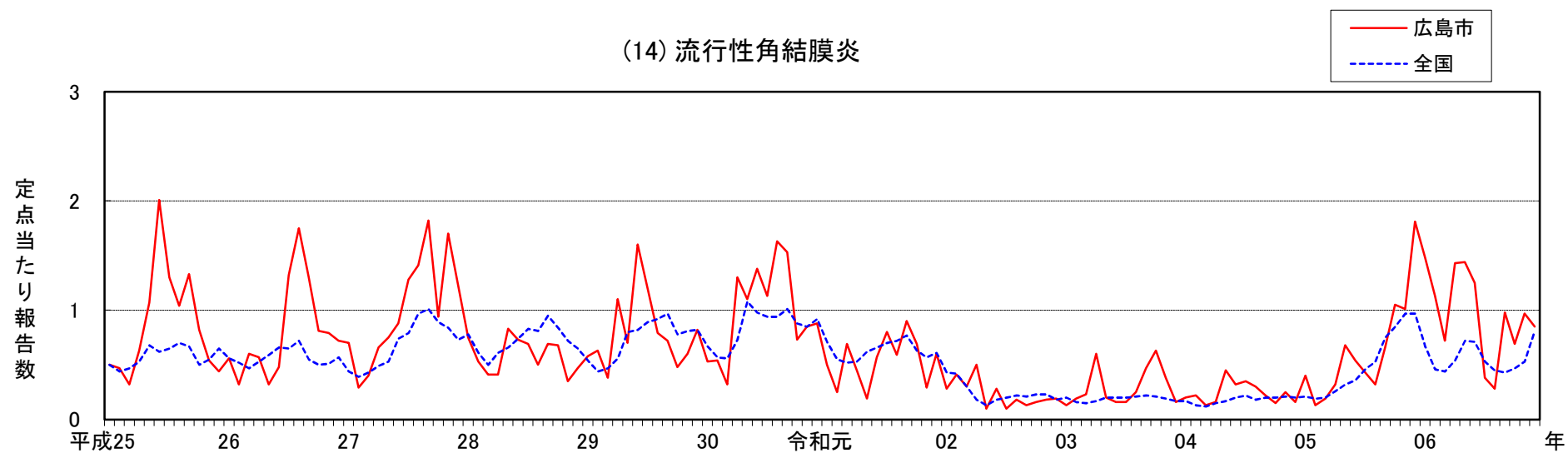
(12) 流行性耳下腺炎



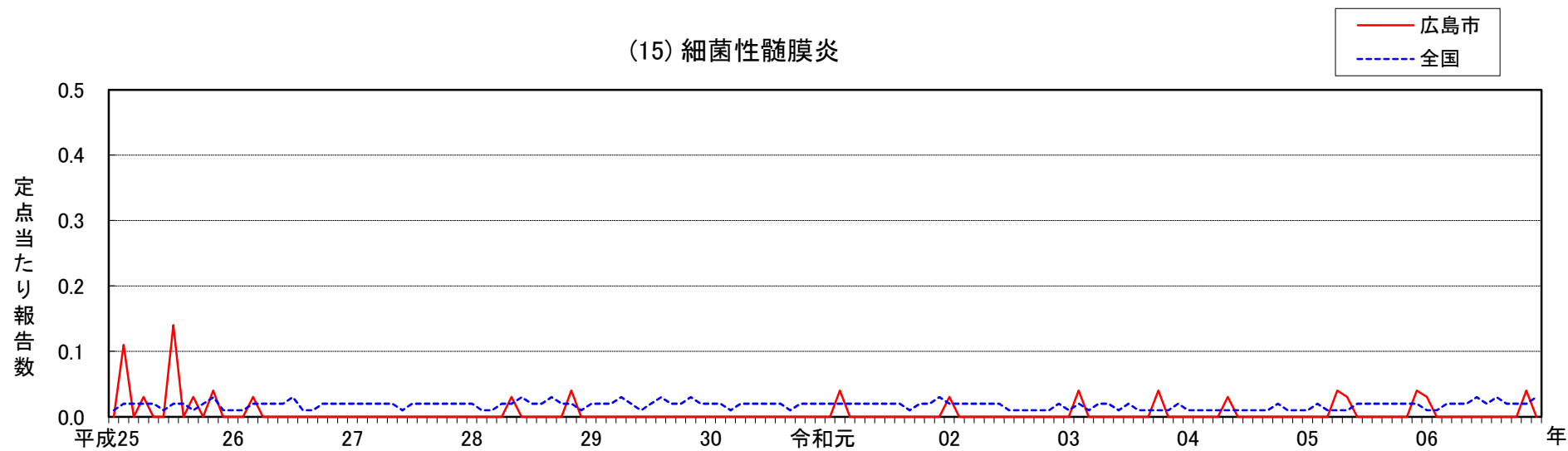
(13) 急性出血性結膜炎



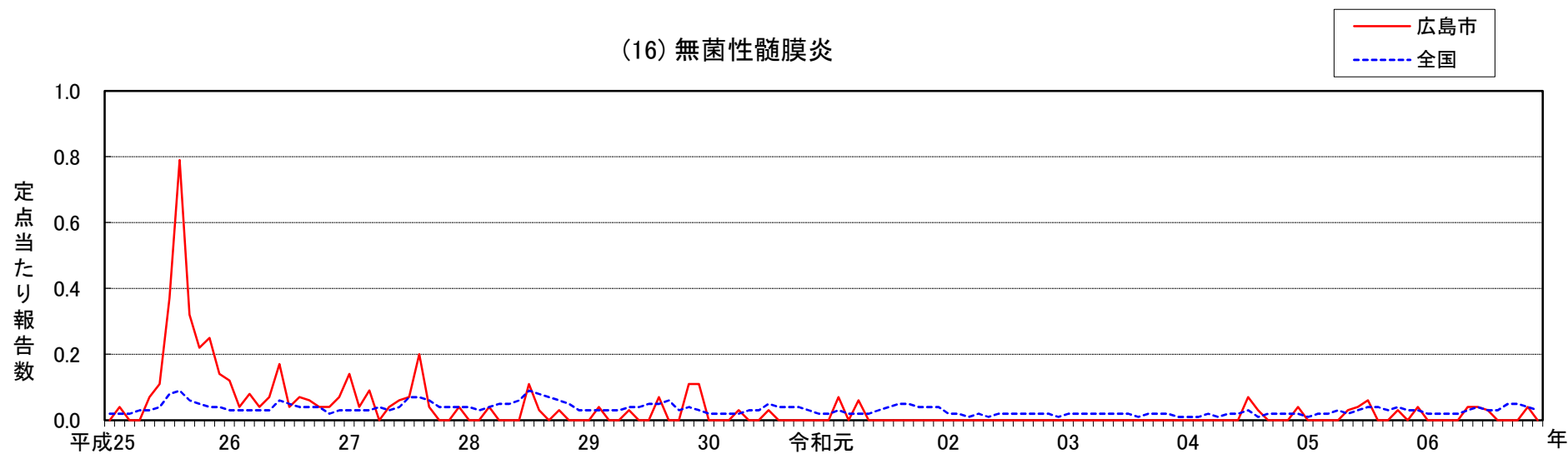
(14) 流行性角結膜炎



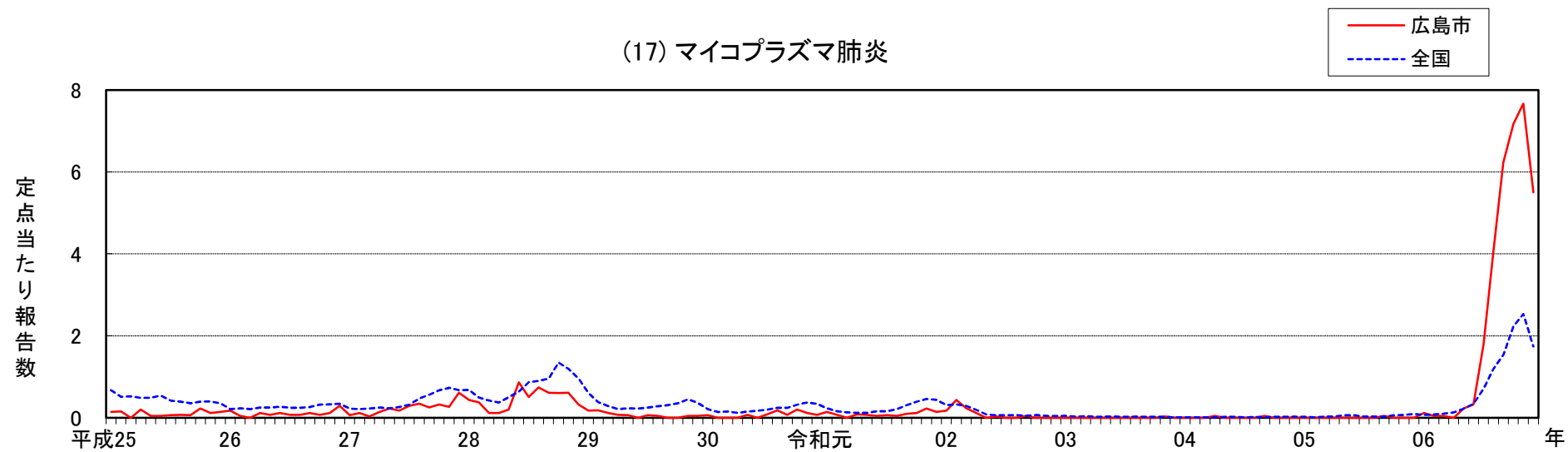
(15) 細菌性髄膜炎



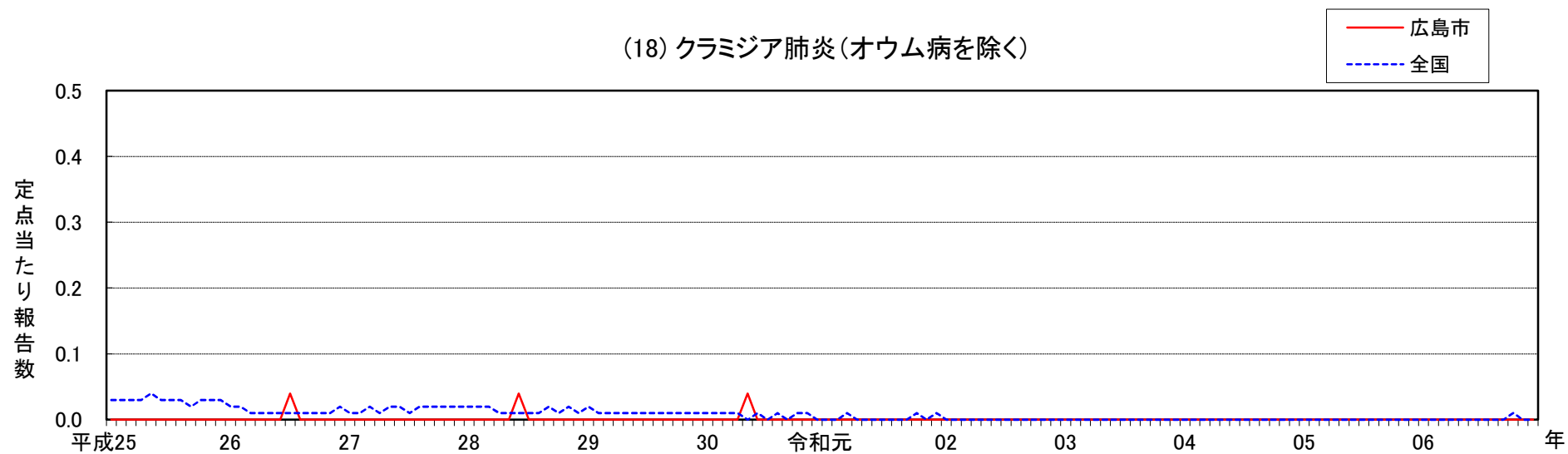
(16) 無菌性髄膜炎



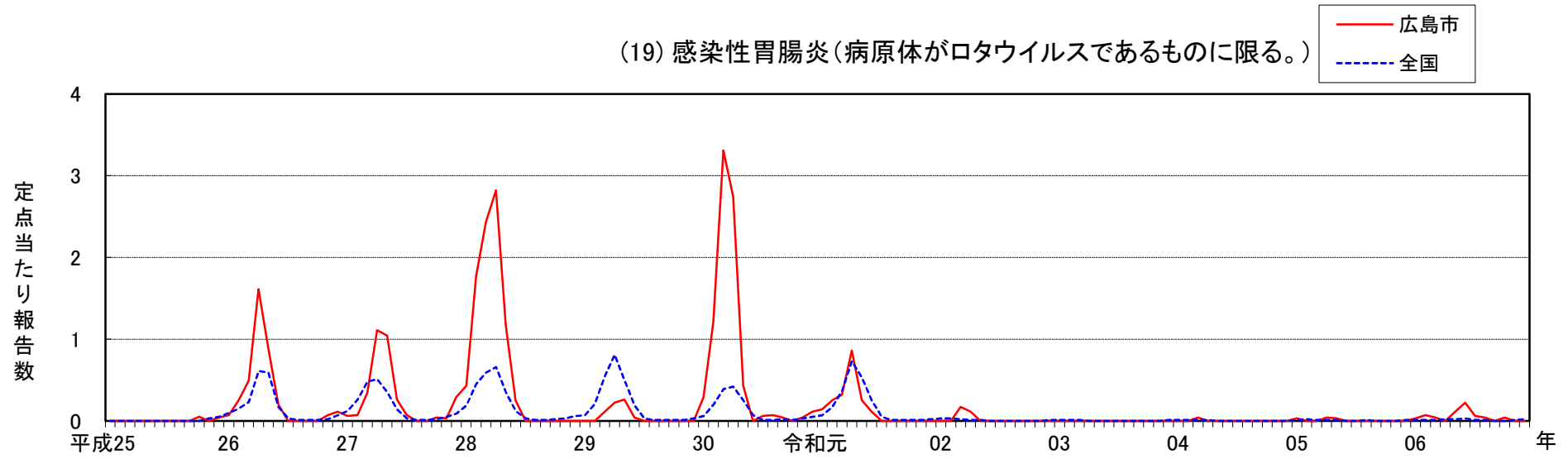
(17) マイコプラズマ肺炎

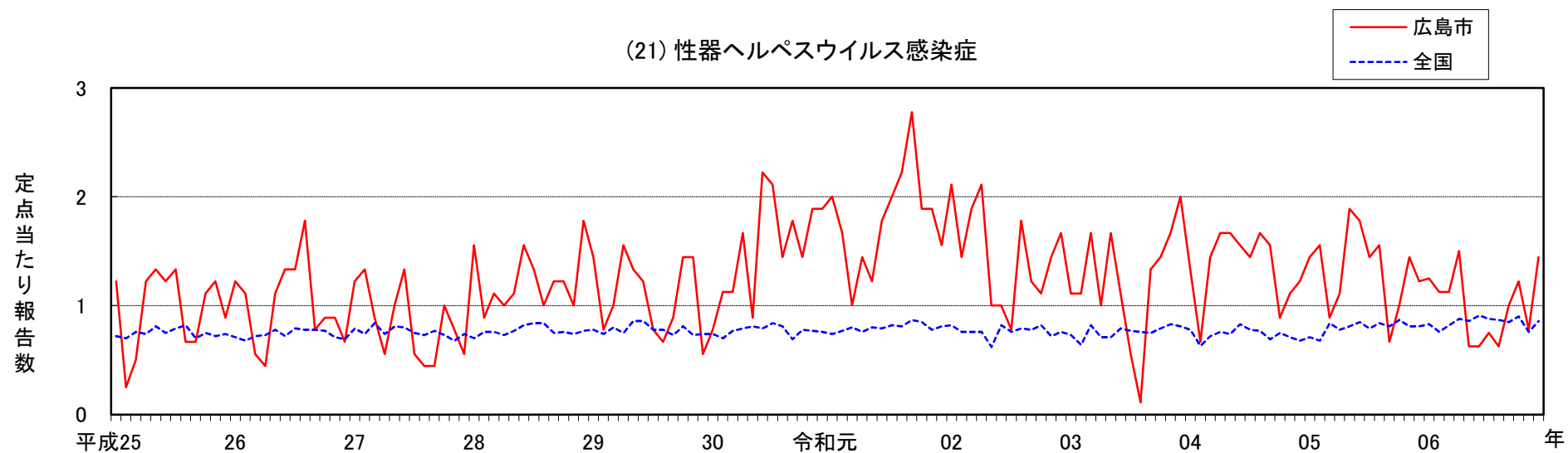
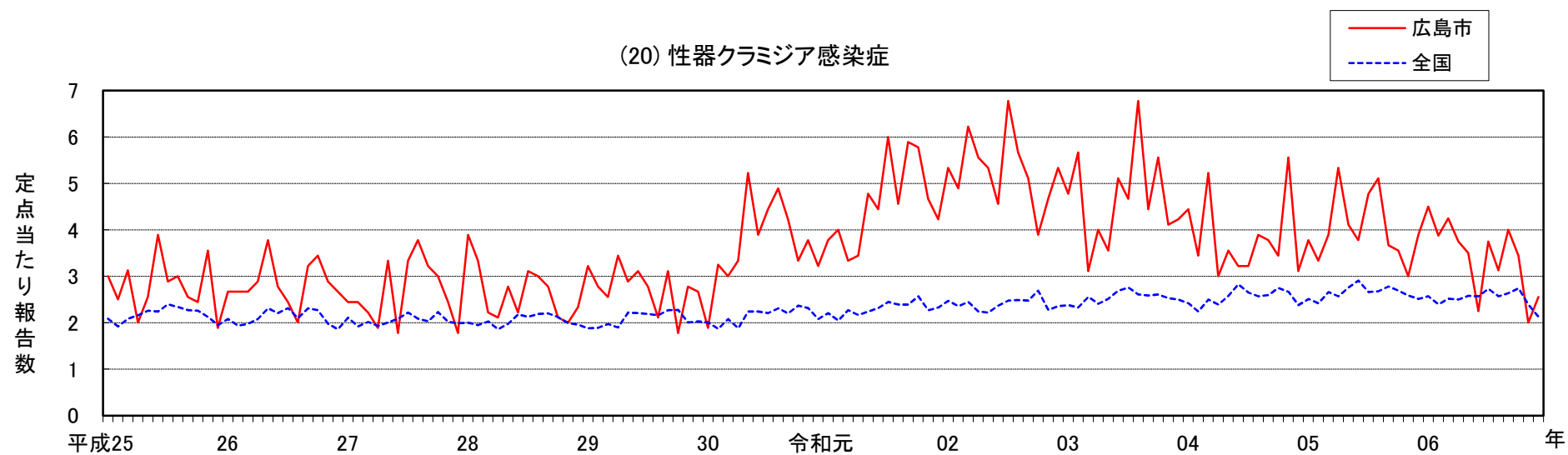


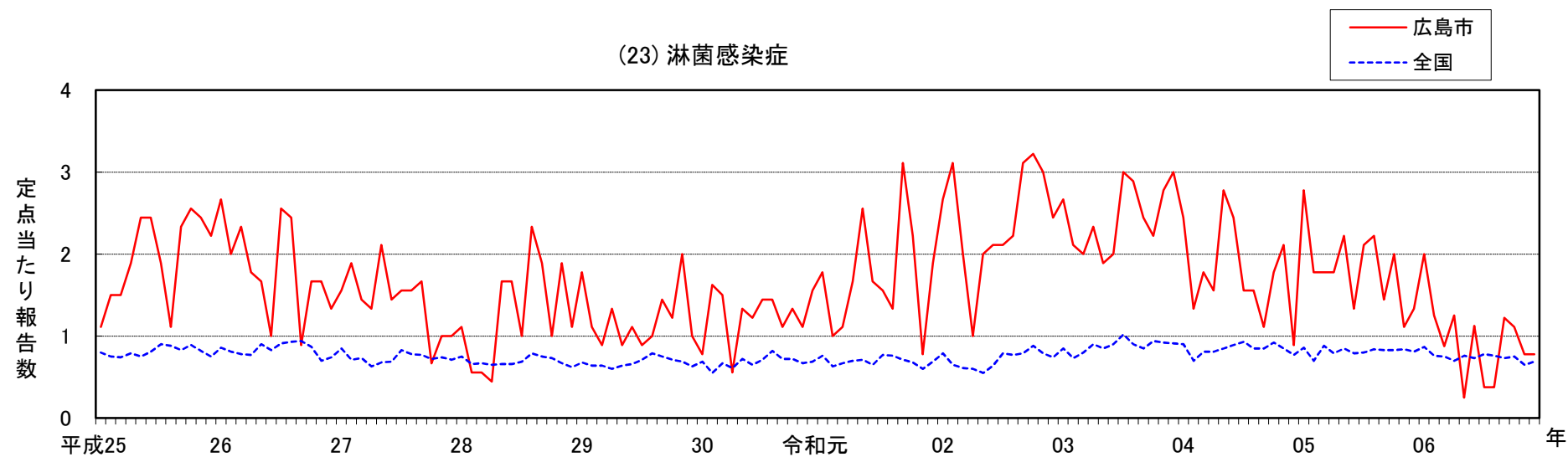
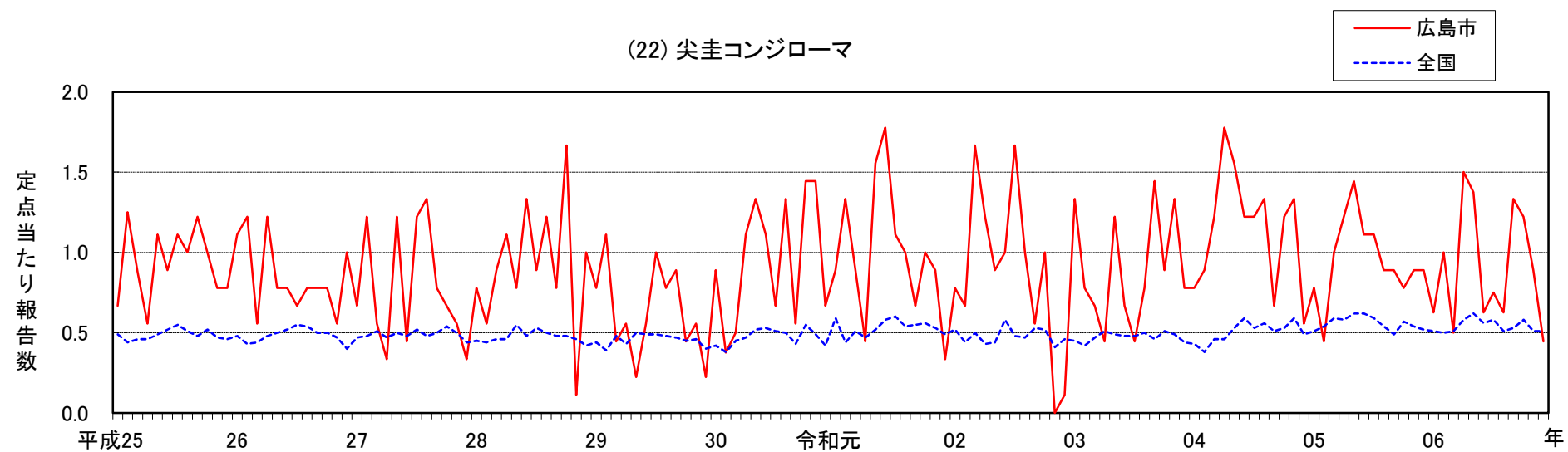
(18) クラミジア肺炎(オウム病を除く)

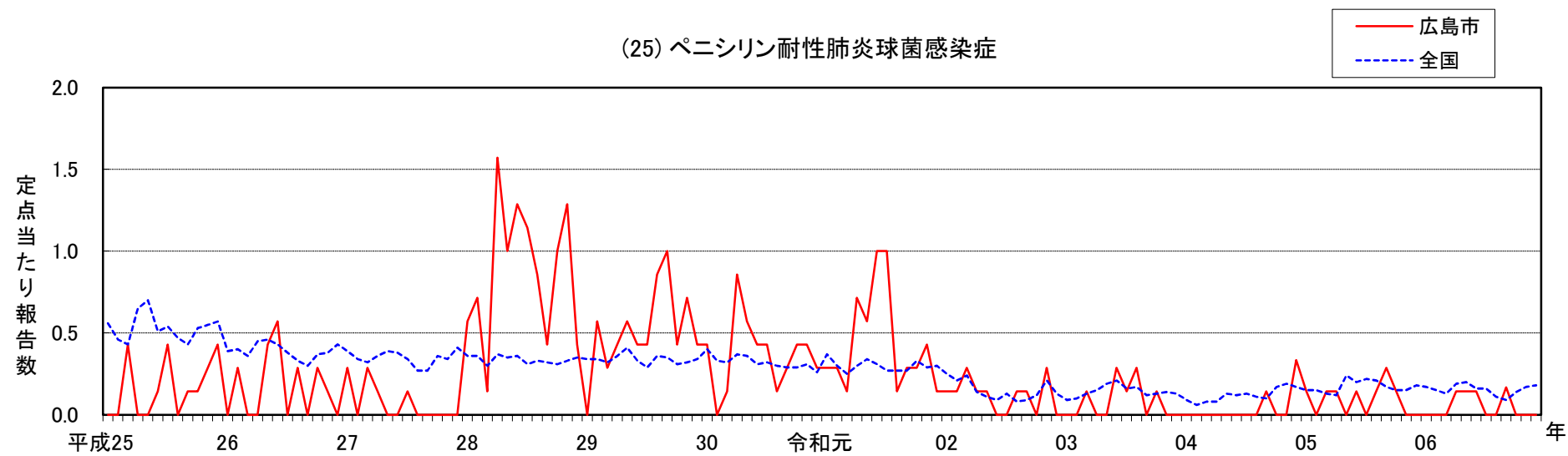
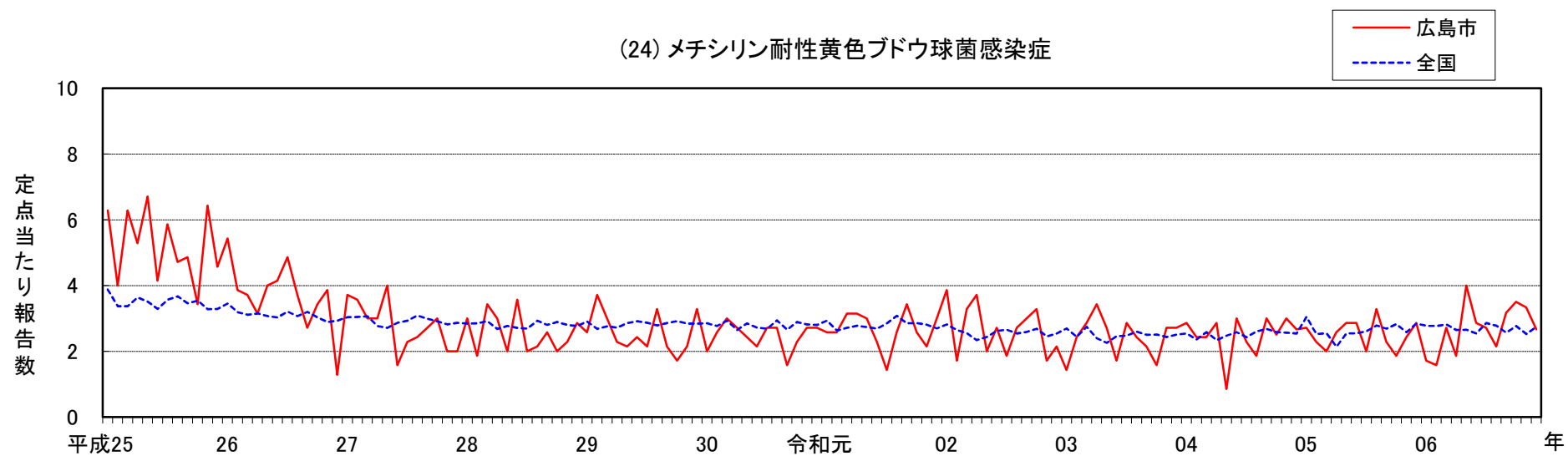


(19) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

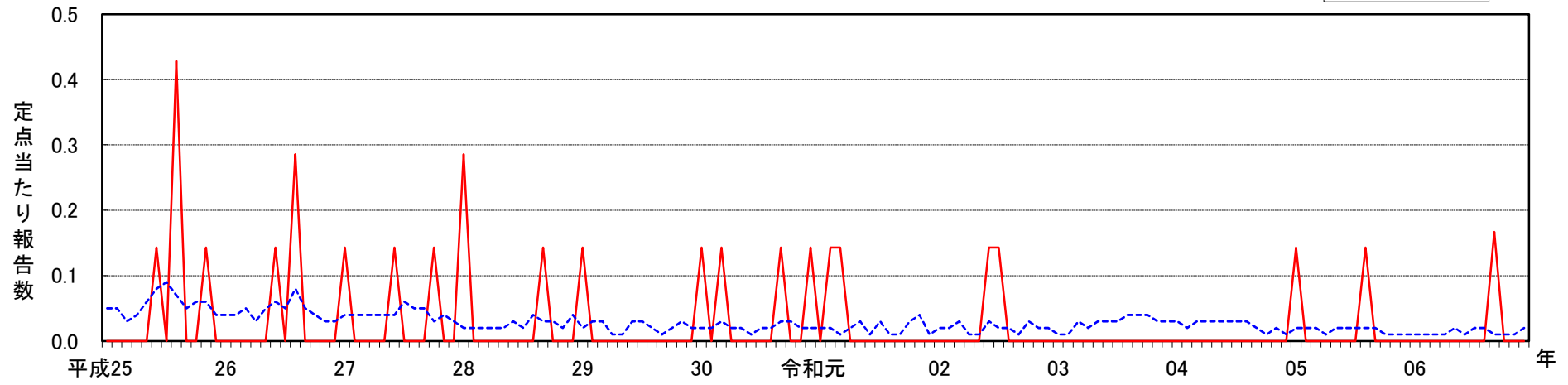








— 広島市
- - - 全国



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 14 か所の病原体定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は病原体定点医療機関に随時通知するとともに、これらを病原体情報として取りまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症疫学センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

病原体定点医療機関において、患者から咽頭拭い液（鼻汁を含む）、糞便、髄液、結膜拭い液、尿、血液などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。なお、一人の患者から複数の検体が採取され、または複数の病原体が検出されたものがあるため、本文中及び表では、患者数、検体数又は検出病原体数で示した。

2 細菌検査

感染性胃腸炎は、赤痢菌、病原性大腸菌、サルモネラ属菌、コレラ菌、腸炎ビブリオ、カンピロバクターについて検査を実施した。

その他、細菌性髄膜炎の検査を実施した。

3 ウイルス検査

培養細胞を用いた細胞培養法によるウイルス分離を行うとともに、細胞培養が困難なウイルスを対象に遺伝子検査法、イムノクロマト法などを併用した。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、同定が困難な株については、遺伝子検査法による同定を行った。

4 臨床診断名別検体採取状況

令和6年の月別臨床診断名別検査患者数を表1に、臨床診断名別検体別検査数を表2に示した。

臨床診断名別患者は病原体定点対象疾患では流行性角結膜炎 117 人（118 検体）、インフルエンザ 17 人（22 検体）、手足口病 14 人（16 検体）、感染性胃腸炎 9 人（10 検体）、ヘルパンギーナ 4 人（5 検体）の順に多く、病原体定点対象疾患以外ではその他の呼吸器疾患 21 人（25 検体）、その他の消化器疾患 13 人（18 検体）の順に多かった。

検体は 244 人から 301 検体が採取され、結膜拭い液 118 検体、咽頭拭い液 93 検体、糞便 43 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	1	2	3				1	1		5	1	3	17
COVID-19				1	1							1	3
RSウイルス感染症			1				1						2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							1						1
感染性胃腸炎	2	1		1	1	1	1			1	1		9
手足口病	1			1	1	3	4	2			2		14
伝染性紅斑												1	1
突発性発しん	1				2								3
ヘルパンギーナ		1				1	2						4
流行性耳下腺炎					1								1
流行性角結膜炎	9	11	5	13	9	13	3	2	10	10	20	12	117
無菌性髄膜炎	1			1	1	1			1		1		6
マイコプラズマ肺炎								1					1
その他の呼吸器疾患	2	2	1	2	2	1	3	3	1	1		3	21
その他の消化器疾患	2	2		3		4		2					13
その他の神経系疾患		2	1			1		1			1		6
その他の発疹性疾患					1				1	1	1		4
その他の泌尿生殖器疾患								1					1
その他の循環器疾患								1	1			1	3
その他の疾患	1	1	2		3		1	4	1	1	3		17
計	20	22	13	22	22	25	17	18	15	19	30	21	244

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	結膜拭い液	血液	その他	計
インフルエンザ	17	3	1	1				22
COVID-19	3		1					4
RSウイルス感染症	2						1	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1							1
感染性胃腸炎	1		9					10
手足口病	12		3				1	16
伝染性紅斑	1							1
突発性発しん	3	1						4
ヘルパンギーナ	4		1					5
流行性耳下腺炎							1	1
流行性角結膜炎					118			118
無菌性髄膜炎	2	6		1				9
マイコプラズマ肺炎						2		2
その他の呼吸器疾患	21		3	1				25
その他の消化器疾患	4		12	2				18
その他の神経系疾患	4	6	2	3				15
その他の発疹性疾患	3		2	1				6
その他の泌尿生殖器疾患				1				1
その他の循環器疾患	3		2	2			2	9
その他の疾患	12	8	7	3		1		31
検査検体数	93	24	43	15	118	3	5	301

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。令和6年は、35種類111株のウイルス、1種類3株の細菌が検出された。

ウイルス別の検出状況は、ライノウイルス15株、アデノウイルス8型9株、コクサッキーウイルスA6型、同16型、RSウイルス各7株の順に多かった。

ライノウイルスは、年間を通して検出された。また、コクサッキーウイルスA6型が4月から7月にかけて、同16型が6月から11月にかけてそれぞれ検出された。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA2型										1			1
コクサッキーウイルスA6型				1		2	4						7
コクサッキーウイルスA9型											1		1
コクサッキーウイルスA16型						1	1	4			1		7
エコーウイルス3型								1					1
エコーウイルス11型												1	1
エンテロウイルス71型	2								1		1		4
パレコウイルス1型						1							1
ライノウイルス	1	1		2	4	1	1			1	3	1	15
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型										3	1		4
インフルエンザウイルスA(H3)型							1						1
B型インフルエンザウイルス	1	2	2										5
パラインフルエンザウイルス3型									1				1
RSウイルス	1			1	2	2	1						7
ヒトメタニューモウイルス			1		1								2
ヒトコロナウイルスNL63		1											1
ヒトコロナウイルスHKU1										1		1	2
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)				1	1		1					1	4
ノロウイルスGⅡ		1		1									2
アストロウイルス						1							1
アデノウイルス1型				1	1								2
アデノウイルス2型				1			1		1	1	1	1	6
アデノウイルス3型	3			1									4
アデノウイルス5型						1							1
アデノウイルス8型									2	4	3		9
アデノウイルス37型		1								1			2
アデノウイルス41型						1							1
アデノウイルス54型									1			1	2
アデノウイルス56型		2									1		3
パルボウイルスB19												1	1
ヒトボカウイルス									1			1	2
単純ヘルペスウイルス1型			2					1					3
サイトメガロウイルス						1							1
ヒトヘルペスウイルス6型	1		2		1								4
ヒトヘルペスウイルス7型		1						1					2
肺炎マイコプラズマ							1	2					3
計	9	9	7	9	10	11	11	9	7	12	12	8	114
検査検体数	24	31	16	23	27	30	17	27	19	20	36	31	301

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表4に示した。臨床診断名別の病原体検出数は、病原体定点対象疾患では流行性角結膜炎、手足口病、インフルエンザが多かった。

(1) インフルエンザ

17人の患者の検体を検査し、10株のウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザA(H1N1)2009型、B型インフルエンザウイルス各4株、インフルエンザウイルスA(H3)型、ヒトコロナウイルス HKU1 各1株であった。

(2) 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

3人の患者の検体を検査し、4株のウイルスが検出された。その内訳は、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 3株、ライノウイルス1株であった。

(3) RSウイルス感染症

2人の患者の検体を検査し、3株のウイルスが検出された。その内訳は、RSウイルス、単純ヘルペスウイルス1型、ヒトヘルペスウイルス6型各1株であった。

(4) 感染性胃腸炎

9人の患者の検体を検査し、4株のウイルスが検出された。その内訳は、ノロウイルス GII 2株、アストロウイルス、アデノウイルス1型各1株であった。

(5) 手足口病

14人の患者の検体を検査し、13株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A6 型4株、同16型3株、エンテロウイルス71型2株、パレコウイルス1型、RSウイルス、アデノウイルス2型、単純ヘルペスウイルス1型各1株であった。

(6) 伝染性紅斑

1人の患者の検体を検査し、パルボウイルス B19 1株が検出された。

(7) 突発性発しん

3人の患者の検体を検査し、3株のウイルスが検出された。その内訳は、ヒトヘルペスウイルス6型2株、ライノウイルス1株であった。

(8) ヘルパンギーナ

4人の患者の検体を検査し、コクサッキーウイルス A6 型3株が検出された。

(9) 流行性角結膜炎

117人の患者の検体を検査し、18株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス8型9株、同56型3株、同3型、同37型、同54型各2株であった。

(10) その他の呼吸器疾患

21人の患者の検体を検査し、22株のウイルス、2株の細菌が検出された。検出されたウイルスの内訳は、ライノウイルス6株、RSウイルス3株、ヒトメタニューモウイルス、アデノウイルス2型、ヒトボカウイルス各2株、コクサッキーウイルス A2 型、エコーウイルス11型、B型インフルエンザウイルス、パラインフルエンザウイルス3型、ヒトコロナウイルス NL63、同 HKU1、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)、各1株であった。検出された細菌は、肺炎マイコプラズマ2株であった。

(11) その他の消化器疾患

13人の患者の検体を検査し、9株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス3型2株、コクサッキーウイルス A16 型、ライノウイルス、アデノウイルス2型、同5型、同41型、サイトメガロウイルス、ヒトヘルペスウイルス7型各1株であった。

(12) その他の神経系疾患

6人の患者の検体を検査し、3株のウイルス、1株の細菌が検出された。検出されたウイルスの内訳は、ライノウイルス、RSウイルス、ヒトヘルペスウイルス7型

各 1 株であった。検出された細菌は、肺炎マイコプラズマ 1 株であった。

(13) その他の発疹性疾患

4 人の患者の検体を検査し、4 株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス 2 株、アデノウイルス 2 型各 2 株であった。

(14) その他の循環器疾患

3 人の患者の検体を検査し、2 株のウイルスが検出された。その内訳は、エコーウイルス 3 型、エンテロウイルス 71 型各 1 株であった。

(15) その他の疾患

17 人の患者の検体を検査し、7 株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス 3 株、コクサッキーウイルス A9 型、同 A16 型、RS ウイルス、アデノウイルス 1 型各 1 株であった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

病原体名	臨床診断名	臨床診断名																			計	
		インフルエンザ	COVID-19	RSウイルス感染症	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患	その他の発疹性疾患	その他の泌尿生殖器疾患	その他の循環器疾患		その他の疾患
コクサッキーウイルスA2型														1							1	
コクサッキーウイルスA6型						4			3												7	
コクサッキーウイルスA9型																				1	1	
コクサッキーウイルスA16型						3									1					1	5	
エコーウイルス3型																			1		1	
エコーウイルス11型														1							1	
エンテロウイルス71型						2													1		3	
パレコウイルス1型						1															1	
ライノウイルス			1					1						6	1	1	2			3	15	
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		4																			4	
インフルエンザウイルスA(H3)型		1																			1	
B型インフルエンザウイルス		4													1						5	
パラインフルエンザウイルス3型															1						1	
RSウイルス				1			1								3		1			1	7	
ヒトメタニューモウイルス															2						2	
ヒトコロナウイルスNL63															1						1	
ヒトコロナウイルスHKU1		1													1						2	
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)			3												1						4	
ノロウイルスGⅡ						2															2	
アストロウイルス						1															1	
アデノウイルス1型						1														1	2	
アデノウイルス2型							1								2	1		2			6	
アデノウイルス3型												2				2					4	
アデノウイルス5型																1					1	
アデノウイルス8型												9									9	
アデノウイルス37型												2									2	
アデノウイルス41型																1					1	
アデノウイルス54型												2									2	
アデノウイルス56型												3									3	
パルボウイルスB19								1													1	
ヒトボカウイルス															2						2	
単純ヘルペスウイルス1型				1			1														2	
サイトメガロウイルス																1					1	
ヒトヘルペスウイルス6型				1					2												3	
ヒトヘルペスウイルス7型																1	1				2	
肺炎マイコプラズマ															2		1				3	
計		10	4	3		4	13	1	3	3		18			24	9	4	4		2	7	109
検査患者数		17	3	2	1	9	14	1	3	4	1	117	6	1	21	13	6	4	1	3	17	244

3 年齢別病原体別患者状況

年齢別病原体別患者数を表 5 に示した。年齢別検査数は 0 歳 33 人、1 歳 22 人、2 歳 15 人、3 歳 6 人と低年齢層の患者が多く、ライノウイルス、RS ウイルス、コクサッキーウイルス A6 型、アデノウイルス 2 型の検出が多かった。また、50 歳以上が 54 人と多く、アデノウイルス 8 型が多く検出された。

4 検体別病原体検出状況

検体別病原体検出数を表 6 に示した。

結膜拭い液は 118 検体を検査し、18 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはアデノウイルス 8 型 9 株、次いで同 56 型 3 株、同 3 型、同 37 型、同 54 型 2 株であった。

咽頭拭い液は 93 検体を検査し、79 株のウイルス、3 株の細菌が検出された。最も多く検出されたのはライノウイルス 15 株、次いでコクサッキーウイルス A16 型、RS ウイルス 7 株であった。

糞便は 43 検体を検査し、12 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはコクサッキーウイルス A16 型、ノロウイルス GⅡ、アデノウイルス 3 型各 2 株であった。

表5 年齢別病原体別患者数

病原体名 \ 年 齢	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 19 歳	20 29 歳	30 39 歳	40 49 歳	50 歳 以上	不 明	計
コクサッキーウイルスA2型					1																		1
コクサッキーウイルスA6型	1	3	2							1													7
コクサッキーウイルスA9型	1																						1
コクサッキーウイルスA16型	1	1		1		1															1		5
エコーウイルス3型							1																1
エコーウイルス11型	1																						1
エンテロウイルス71型	1			1										1									3
パレコウイルス1型		1																					1
ライノウイルス	5	6	2		1				1														15
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型				1				1		1	1												4
インフルエンザウイルスA(H3)型					1																		1
B型インフルエンザウイルス							1				2	1									1		5
パラインフルエンザウイルス3型		1																					1
RSウイルス	2	1	2	1		1																	7
ヒトメタニューモウイルス	2																						2
ヒトコロナウイルスNL63				1																			1
ヒトコロナウイルスHKU1		2																					2
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)	1	1									1					1							4
ノロウイルスGⅡ	2																						2
アストロウイルス						1																	1
アデノウイルス1型	1	1																					2
アデノウイルス2型	1	3	2																				6
アデノウイルス3型			2																2				4
アデノウイルス5型	1																						1
アデノウイルス8型																		2	2		5		9
アデノウイルス37型																				1	1		2
アデノウイルス41型	1																						1
アデノウイルス54型																		1	1				2
アデノウイルス56型																		1	1		1		3
パルボウイルスB19								1															1
ヒトボカウイルス		2																					2
単純ヘルペスウイルス1型			2																				2
サイトメガロウイルス	1																						1
ヒトヘルペスウイルス6型	1	1	1																				3
ヒトヘルペスウイルス7型													1								1		2
肺炎マイコプラズマ		1					1				1												3
計	23	24	13	5	3	3	3	2	1	2	5	1	1	1	0	1	0	4	6	1	7	3	109
陽性患者数	19	15	10	5	3	2	3	2	1	2	5	1	1	1		1		4	6	1	7	2	91
検査患者数	33	22	15	6	5	4	5	7	5	5	10	2	4	4	2	2	2	19	21	14	54	3	244

表6 検体別病原体検出数

病原体名	検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	結膜拭い液	血液	その他	計
コクサッキーウイルスA2型		1							1
コクサッキーウイルスA6型		7							7
コクサッキーウイルスA9型		1							1
コクサッキーウイルスA16型		3	1	2				1	7
エコーウイルス3型				1					1
エコーウイルス11型		1							1
エンテロウイルス71型		3		1					4
パレコウイルス1型		1							1
ライノウイルス		15							15
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		4							4
インフルエンザウイルスA(H3)型		1							1
B型インフルエンザウイルス		5							5
パラインフルエンザウイルス3型		1							1
RSウイルス		7							7
ヒトメタニューモウイルス		2							2
ヒトコロナウイルスNL63		1							1
ヒトコロナウイルスHKU1		2							2
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)		4							4
ノロウイルスGⅡ				2					2
アストロウイルス				1					1
アデノウイルス1型		1		1					2
アデノウイルス2型		6							6
アデノウイルス3型				2		2			4
アデノウイルス5型				1					1
アデノウイルス8型						9			9
アデノウイルス37型						2			2
アデノウイルス41型				1					1
アデノウイルス54型						2			2
アデノウイルス56型						3			3
バルボウイルスB19		1							1
ヒトボカウイルス		2							2
単純ヘルペスウイルス1型		2						1	3
サイトメガロウイルス		1							1
ヒトヘルペスウイルス6型		2	1					1	4
ヒトヘルペスウイルス7型		2							2
肺炎マイコプラズマ		3							3
計		79	2	12	0	18	0	3	114
検査検体数		93	24	43	15	118	3	5	301

第4節 参考資料

表7 広島市の年別病原体検出数(平成17年～令和6年)

表7-1 広島市の年別病原体検出数

検出病原体	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	計
エンテロウイルス未型別		8	2		1			6	3	1	21
コクサッキーウイルスA2型				3		3	1	12			19
コクサッキーウイルスA3型											0
コクサッキーウイルスA4型				6		4		3		1	14
コクサッキーウイルスA5型						2					2
コクサッキーウイルスA6型			4			4	24		8		40
コクサッキーウイルスA8型									1		1
コクサッキーウイルスA9型	2	3	1	1	10			6	1	1	25
コクサッキーウイルスA10型			1	2	1		3				7
コクサッキーウイルスA14型											0
コクサッキーウイルスA16型	6	1	2	1			3			2	15
コクサッキーウイルスB1型				1		5	4				10
コクサッキーウイルスB2型		2	3	1	8	1			1	2	18
コクサッキーウイルスB3型	2			12				1	2		17
コクサッキーウイルスB4型	7	1	1	1		3	1		1		15
コクサッキーウイルスB5型	5		29	2				11			47
コクサッキーウイルスB6型											0
エコーウイルス1型								2			2
エコーウイルス3型	1				5		7			3	16
エコーウイルス4型											0
エコーウイルス5型			1	4	2						7
エコーウイルス6型	1						1	12	32		46
エコーウイルス7型							6				6
エコーウイルス9型		2			14			6			22
エコーウイルス11型					3					10	13
エコーウイルス12型											0
エコーウイルス13型											0
エコーウイルス14型	1			3							4
エコーウイルス16型				2							2
エコーウイルス17型											0
エコーウイルス18型	4	90	1	1				3		1	100
エコーウイルス19型								18			18
エコーウイルス24型											0
エコーウイルス25型		1	2		1	12	1				17
エコーウイルス30型			7	8					4	7	26
エンテロウイルス68型			1			3			3		7
エンテロウイルス71型			2		2	25			3		32
ポリオウイルス1型		5	4	4	3	2	4				22
ポリオウイルス2型		2	3	3	2	2	4				16
ポリオウイルス3型		2	2	3		1	2				10
パレコウイルス未型別	1	1							1	5	8
パレコウイルス1型	4	5	6	5	3	7	7	3	4	4	48
パレコウイルス2型											0
パレコウイルス3型	2	26		41		1	16		1	8	95
パレコウイルス4型					5	2		1	3	1	12
パレコウイルス6型		1	1			2				1	5
ライノウイルス			15	17	3	20	46	56	20	21	198
A型インフルエンザウイルス											0
インフルエンザウイルスA(H1)型		3	45	60	65						173
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型					340	43	91		1	30	505
インフルエンザウイルスA(H3)型	9	2	67	31	104	5	29	34	28	38	347
B型インフルエンザウイルス	5	2	29	3	68	22	36	17	16	8	206
パラインフルエンザウイルス1型							7	5	5	2	19
パラインフルエンザウイルス2型		1	1	2		2	1	5	1	5	18
パラインフルエンザウイルス3型			1	4	1		17	17	3	5	48
RSウイルス	3	2	4	28	47	55	24	26	9	6	204
ヒトメタニューモウイルス		41	25	19	32	36	12	13	6	6	190
ムンプスウイルス	21	2	1	2	3	5	7	1	1	4	47
麻疹ウイルス		1	3				5			1	10
ヒトコロナウイルスNL63											0
ヒトコロナウイルスOC43											0
ヒトコロナウイルスHKU1											0
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)											0

次項へ続く

表7-2 広島市の年別病原体検出数－続き－

検出病原体	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	計
レオウイルス			1	3	2						6
レオウイルス1型											0
レオウイルス2型											0
ロタウイルス											0
A群ロタウイルス	7	2	2	17	4	10	6	4	2	1	55
C群ロタウイルス											0
サポウイルス				6		3	7	4	6	5	31
ノロウイルス未型別											0
ノロウイルスGⅠ	1	2			1	1		1		1	7
ノロウイルスGⅡ	13	68	26	38	22	35	8	31	4	4	249
アストロウイルス			2	1	2	3		2	1		11
ピコルナ/パルボ様ウイルス											0
小型球形ウイルス(SRSV)	2		1	1	1	4					9
アデノウイルス未型別				1						1	2
アデノウイルス1型	9	9	9	9	9	8	7	7	6	7	80
アデノウイルス2型	17	9	11	15	18	16	13	18	6	5	128
アデノウイルス3型	23	15	10	14	2	8	1		6	2	81
アデノウイルス4型								1	1		2
アデノウイルス5型	2	3	14	9	7	4	4	5	7	1	56
アデノウイルス6型	2						2		1		5
アデノウイルス7型			1								1
アデノウイルス8型											0
アデノウイルス11型	2			1			1				4
アデノウイルス19型											0
アデノウイルス21型											0
アデノウイルス22型											0
アデノウイルス31型		1	2	1		2	6	4	2	3	21
アデノウイルス34/35型											0
アデノウイルス37型						1					1
アデノウイルス40/41型	1			2							3
アデノウイルス41型		1	1	1	2	2	2	8	1		18
アデノウイルス53型						1					1
アデノウイルス54型											0
アデノウイルス56型									1		1
アデノウイルス64型											0
アデノウイルス85型											0
パルボウイルスB19							5	3			8
ヒトボカウイルス							14	13	7	1	35
単純ヘルペスウイルス1型	3	2	3	5	5	5	6	1	3	1	34
単純ヘルペスウイルス2型						1					1
水痘帯状疱疹ウイルス						2	4	2	1		9
サイトメガロウイルス				1	1	4	1	3	2		12
EBウイルス									4	1	5
ヒトヘルペスウイルス6型					1	26	24	24	10	11	96
ヒトヘルペスウイルス7型						8	12	11	9	6	46
リケッチアジャポニカ											0
デングウイルス3型							1				1
未同定ウイルス	1		1								2
クラミジア・トラコマチス											0
肺炎マイコプラズマ									1	1	2
百日咳菌										4	4
A群溶血性レンサ球菌											0
A群溶血性レンサ球菌T1型											0
A群溶血性レンサ球菌T3型											0
A群溶血性レンサ球菌T12型											0
A群溶血性レンサ球菌T14/49型											0
A群溶血性レンサ球菌TB3264型											0
肺炎球菌											0
肺炎球菌10A型											0
<i>Campylobacter jejuni</i>											0
<i>Salmonella</i> Stanley											0
<i>Bordetella holmesii</i>											0
計	157	316	348	395	800	411	483	400	239	228	3,777
検査患者数	646	594	829	880	877	1,280	660	573	407	428	7,174

表7-3 広島市の年別病原体検出数ー続きー

検出病原体	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	計
エンテロウイルス未型別	4	1				2	1	3			11
コクサッキーウイルスA2型		3		8					5	1	17
コクサッキーウイルスA3型											0
コクサッキーウイルスA4型		12				1	5				18
コクサッキーウイルスA5型			1		4						5
コクサッキーウイルスA6型	10	2	22	4	14		4	9		7	72
コクサッキーウイルスA8型											0
コクサッキーウイルスA9型	13	3	1					1		1	19
コクサッキーウイルスA10型	5	3	2		3	1			1		15
コクサッキーウイルスA14型		1									1
コクサッキーウイルスA16型	4	2	1		3	7	1		1	7	26
コクサッキーウイルスB1型											0
コクサッキーウイルスB2型		6	5						2		13
コクサッキーウイルスB3型	1	11				1					13
コクサッキーウイルスB4型	11		1	1							13
コクサッキーウイルスB5型	4	32			8				11		55
コクサッキーウイルスB6型											0
エコーウイルス1型											0
エコーウイルス3型			1							1	2
エコーウイルス4型											0
エコーウイルス5型											0
エコーウイルス6型		2	3				1				6
エコーウイルス7型			10								10
エコーウイルス9型		13	2								15
エコーウイルス11型			1	15						1	17
エコーウイルス12型											0
エコーウイルス13型											0
エコーウイルス14型											0
エコーウイルス16型	1	1									2
エコーウイルス17型											0
エコーウイルス18型	20	3		2	2	4					31
エコーウイルス19型											0
エコーウイルス24型											0
エコーウイルス25型		6	13		1	1			1		22
エコーウイルス30型	1				15	1					17
エンテロウイルス68型	30		1	22							53
エンテロウイルス71型			3	7					3	4	17
ポリオウイルス1型											0
ポリオウイルス2型											0
ポリオウイルス3型											0
パレコウイルス未型別		1							1		2
パレコウイルス1型	5	4	4	1	4		2		2	1	23
パレコウイルス2型				2	1						3
パレコウイルス3型		48		2	27			10	2		89
パレコウイルス4型	1	2	2	2							7
パレコウイルス6型		1									1
ライノウイルス	107	79	92	38	44	19	14	7	10	15	425
A型インフルエンザウイルス	1										1
インフルエンザウイルスA(H1)型											0
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	1	22	7	20	40	14			4	4	112
インフルエンザウイルスA(H3)型	43	18	15	12	36			1	16	1	142
B型インフルエンザウイルス	2	33	7	8	6	2			1	5	64
パラインフルエンザウイルス1型	6		8	1	3			3			21
パラインフルエンザウイルス2型			2		4						6
パラインフルエンザウイルス3型	8	5	17	3	7		8	1	5	1	55
RSウイルス	66	11	15	5	11	1	8	6	6	7	136
ヒトメタニューモウイルス	9	4	8	1	6	4			2	2	36
ムンプスウイルス	8	2	1	2	3	1		1			18
麻疹ウイルス											0
ヒトコロナウイルスNL63			1		3					1	5
ヒトコロナウイルスOC43					4	3					7
ヒトコロナウイルスHKU1			1	1	2	1			1	2	8
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)										4	4

次項へ続く

表7-4 広島市の年別病原体検出数－続き－

検出病原体	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	計
レオウイルス	1		5		5						11
レオウイルス1型											0
レオウイルス2型											0
ロタウイルス											0
A群ロタウイルス	1	6	1	5	7						20
C群ロタウイルス											0
サポウイルス	4	4	1	2	1	1		2	1		16
ノロウイルス未型別											0
ノロウイルスGⅠ	1					1					2
ノロウイルスGⅡ	18	10	12	8	10	5	4	3	2	2	74
アストロウイルス		1		1		1	2		2	1	8
ピコルナ/パルボ様ウイルス											0
小型球形ウイルス(SRSV)											0
アデノウイルス未型別											0
アデノウイルス1型	7	4	8	6	8	5		1	3	2	44
アデノウイルス2型	11	18	9	12	9	3	9	5	3	6	85
アデノウイルス3型	2	13	9	7	6	2			14	4	57
アデノウイルス4型	1	2	1	1				2			7
アデノウイルス5型	1	3	6	8	3	3	1	1	1	1	28
アデノウイルス6型		1	2		1	2	1		1		8
アデノウイルス7型											0
アデノウイルス8型									2	9	11
アデノウイルス11型											0
アデノウイルス19型											0
アデノウイルス21型			1								1
アデノウイルス22型											0
アデノウイルス31型		6	2	1	2	4	3	2			20
アデノウイルス34/35型											0
アデノウイルス37型			1	4	4	5	4	2	9	2	31
アデノウイルス40/41型											0
アデノウイルス41型		1	4	1	1		1	2		1	11
アデノウイルス53型		1	1	1			9	1	2		15
アデノウイルス54型			7	9	1	1			3	2	23
アデノウイルス56型			4	2	6		1	2	12	3	30
アデノウイルス64型		4		1			2		3		10
アデノウイルス85型				9			2				11
パルボウイルスB19		2								1	3
ヒトボカウイルス	6		3	3	6	1	3	2	2	2	28
単純ヘルペスウイルス1型	2	3	4	1			1	1		3	15
単純ヘルペスウイルス2型											0
水痘帯状疱疹ウイルス	1			1	1						3
サイトメガロウイルス	2		1	3				2		1	9
EBウイルス	2					1		2	1		6
ヒトヘルペスウイルス6型	5	7	4		2	1		2	4	4	29
ヒトヘルペスウイルス7型	4	4	3			1		1	2	2	17
リケッチアジャポニカ		1									1
デングウイルス3型											0
未同定ウイルス											0
クラミジア・トラコマチス											0
肺炎マイコプラズマ	5	7	4							3	19
百日咳菌	2	3	7	1							13
A群溶血性レンサ球菌			1	1	1		1	1	1		6
A群溶血性レンサ球菌T1型	1				3						4
A群溶血性レンサ球菌T3型			1		1						2
A群溶血性レンサ球菌T12型		1				1					2
A群溶血性レンサ球菌T14/49型				1							1
A群溶血性レンサ球菌TB3264型			1								1
肺炎球菌				1							1
肺炎球菌10A型	1										1
<i>Campylobacter jejuni</i>			1		1	1	2	1			6
<i>Salmonella</i> Stanley			1								1
<i>Bordetella holmesii</i>				1							1
計	439	433	352	248	330	102	90	77	142	114	2,327
検査患者数	619	544	560	442	499	248	229	166	236	244	3,787

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された令和6年の「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の新登録患者数は77人、罹患率※は6.5で前年に比べて減少、令和6年末現在の結核登録者数は175人で前年に比べて減少した。

※ 罹患率とは、1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもので、新たな結核患者を示す指標となる。（罹患率＝年間新登録患者数 / 人口×10万人）

第2節 結核による死亡者（表1、図1）

本市の結核死亡者数は3人、死亡率は0.3（人口10万人対）で、前年より死亡者数・死亡率ともに減少した。

全国では結核死亡者数は1,461人で、前年に比べて126人減少した。

表1 結核による死亡率及び死亡者数の年次推移

	区分	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年	R02年	R03年	R04年	R05年	R06年
死亡率	広島市	1.5	1.8	0.9	1.3	1.5	0.9	1.4	1.2	0.8	0.8	0.3
	全国	1.7	1.6	1.5	1.8	1.8	1.7	1.5	1.5	1.4	1.3	1.2
死亡者数	広島市	18	21	11	15	18	11	16	14	10	9	3
	全国	2,099	1,956	1,889	2,303	2,204	2,088	1,909	1,845	1,664	1,587	1,461

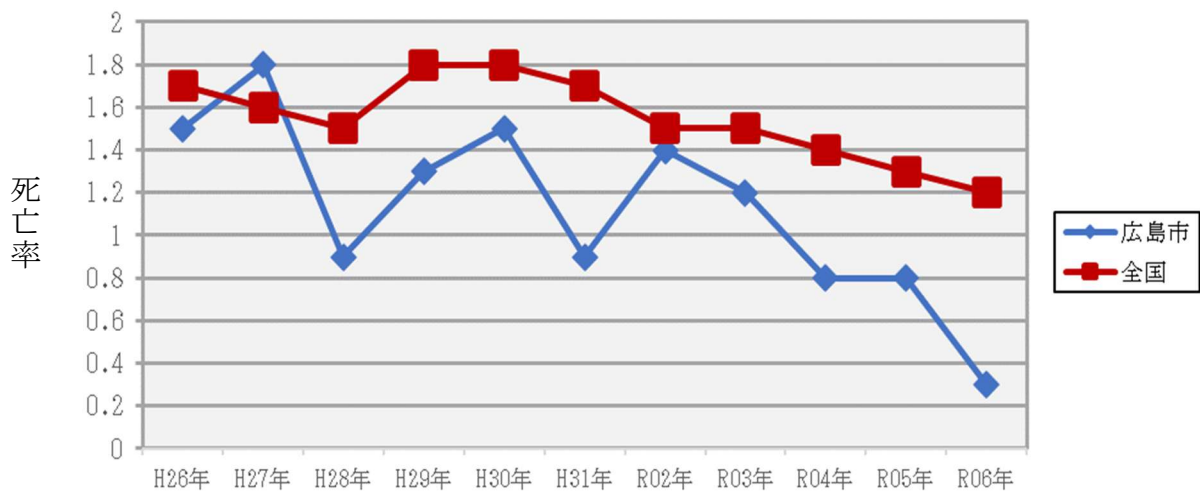


図1 結核死亡率の年次推移（人口10万人対）

第3節 新登録患者の状況

(1) 新登録患者数（図2、表2）

本市で新たに結核患者として登録された者は77人で、前年に比べて減少した。

また、新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は25人、新登録患者数全体の32.5%で、前年の33.4%に比べて減少した。

潜在性結核感染症患者※として新たに登録された者の数は30人で、前年に比べて減少した。

全国では、新登録患者数10,051人で、前年の10,096人に比べて減少した。

※ 潜在性結核感染症患者とは、発病はしていないが結核菌が体内に定着した状態で、発病予防のための服薬を指示された者。

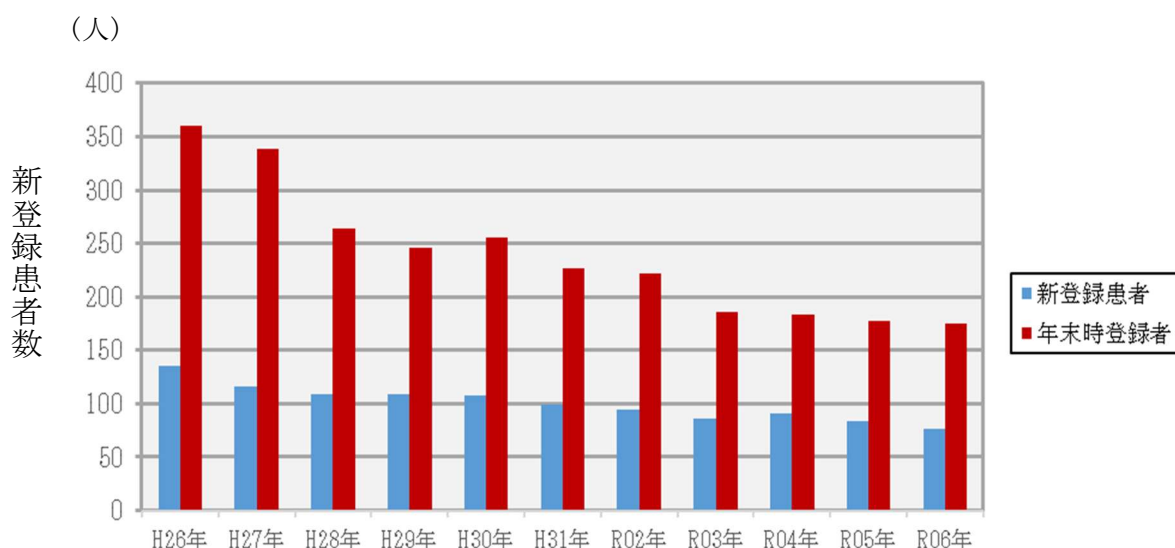


図2 結核患者登録者数の年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

区分	活動性結核※								潜在性結核感染症患者
	総数	肺結核活動性						肺 外 結 核 活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性その他		
			総数	初回治療	再治療				
全国	10,051	7,456	3,352	3,211	141	3,153	951	2,595	5,967
広島市	77	51	25	25	0	16	10	26	30

(令和6年 単位：人)

※ 活動性結核とは、結核を発病し、結核の治療を要する状態のことをいう。

(2) 罹患率について(図3、表3)

本市の罹患率は、6.5で前年(7.1)より減少、喀痰塗抹陽性肺結核罹患率が2.1で前年(2.4)に比べて減少した。

全国の罹患率は8.1で前年(8.1)に比べて横ばいであった。

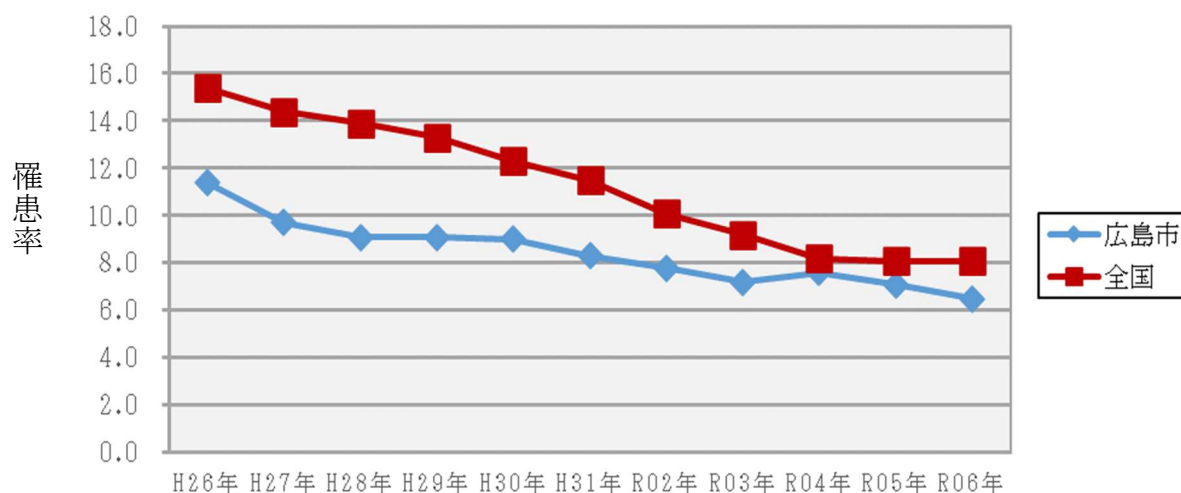


図3 罹患率の年次推移

表3 新登録患者数と罹患率及び塗抹陽性率の年次推移

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率
H26年	135	11.4	59	5.0	19,615	15.4	7,651	6.0
H27年	116	9.7	55	4.6	18,280	14.4	7,131	5.6
H28年	109	9.1	38	3.2	17,625	13.9	6,642	5.2
H29年	109	9.1	40	3.2	16,789	13.3	6,359	5.0
H30年	108	9.0	42	3.5	15,590	12.3	5,781	4.6
H31年	99	8.3	36	3.0	14,460	11.5	5,231	4.1
R02年	94	7.8	38	3.2	12,739	10.1	4,615	3.7
R03年	86	7.2	37	3.1	11,519	9.2	4,127	3.3
R04年	91	7.6	38	3.2	10,235	8.2	3,703	3.0
R05年	84	7.1	28	2.4	10,096	8.1	3,524	2.4
R06年	77	6.5	25	2.1	10,051	8.1	3,352	2.7

(単位：人 人口10万人対)

(3) 男女別及び年齢別患者状況について(表4)

本市の男女別の罹患率は、男性8.1、女性5.1と、男性の値が高かった。

また、年齢別では、70歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、80歳以上では35.5と格段に高くなっている。これらは全国においても、同様の傾向である。

表 4 性及び年齢別の新登録患者数及び罹患率

区分	広島市		全国	
	総数（人）	罹患率	総数（人）	罹患率
総 数	77	6.5	10,051	8.1
男	46	8.1	5,758	9.6
女	31	5.1	4,293	6.8
0 ～ 4 歳	0	0	19	0.5
5 ～ 9 歳	0	0	4	0.1
10 ～ 14 歳	0	0	7	0.1
15 ～ 19 歳	2	3.5	96	1.8
20 ～ 29 歳	7	5.7	1,290	10.1
30 ～ 39 歳	3	2.3	591	4.5
40 ～ 49 歳	6	3.7	468	2.9
50 ～ 59 歳	4	2.2	735	4.0
60 ～ 69 歳	3	2.3	793	5.3
70 ～ 79 歳	14	9.9	1,753	10.9
80歳以上	38	35.5	4,295	33.3

(令和 6 年 人口 1 0 万人対)

第 4 節 結核登録者の状況（令和 6 年末現在）

(1) 結核登録者数（表 5）

本市の令和 6 年末現在の結核登録者数は 1 7 5 人で、前年の 1 7 7 人に比べて 2 人減少した。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は 1 8 人で、前年から比べて横ばいである。

表 5 年末現在登録者数と活動性分類

区分	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
			登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他				
			総数	初回治療	再治療						
全国	21,621	6,712	4,956	2,205	2,115	90	2,068	683	1,756	11,742	3,167
広島市	175	54	37	18	18	0	13	6	17	86	35

(令和 6 年 単位：人)

(2) 有病率について（図 4、表 6）

本市の活動性結核の患者数は 5 4 人で前年から比べて横ばい、有病率※は 4. 6 で減少した。

※ 有病率とは、年末時点の活動性結核患者数を人口 1 0 万人あたりの数で示したもの。
(有病率＝年末時現在活動性結核患者数 / 人口×10万人)

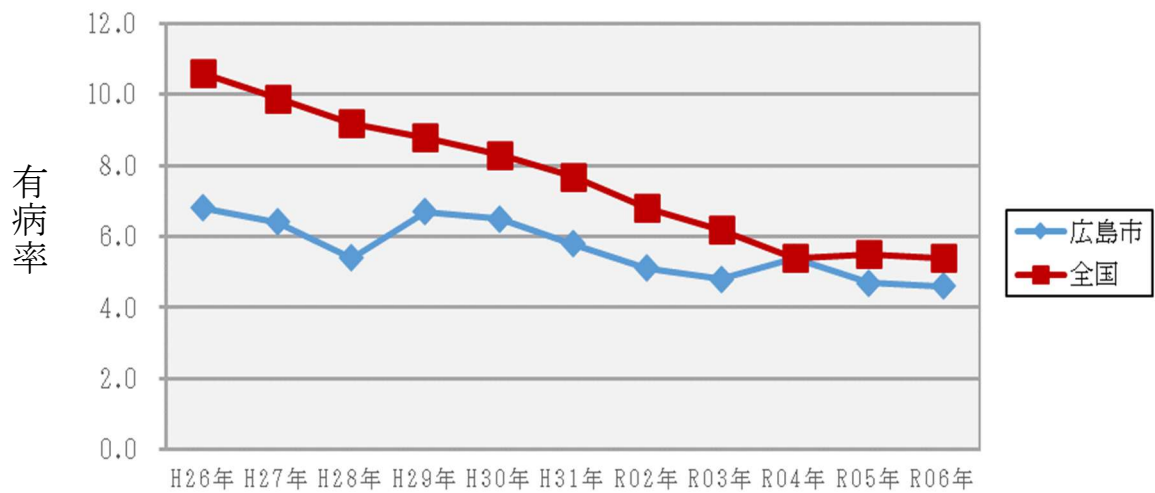


図4 有病率の年次推移

表6 活動性結核患者数と有病率の年次推移

区分	広島市		全国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
H26年	81	6.8	13,513	10.6
H27年	77	6.4	12,534	9.9
H28年	65	5.4	11,717	9.2
H29年	80	6.7	11,097	8.8
H30年	78	6.5	10,448	8.3
H31年	69	5.8	9,695	7.7
H31年	69	5.8	9,695	7.7
R02年	61	5.1	8,640	6.8
R03年	57	4.8	7,744	6.2
R04年	64	5.4	6,782	5.4
R05年	54	4.7	6,794	5.5
R06年	54	4.6	6,712	5.4

(3) 男女別及び年齢別患者状況について(表7)

本市の男女別の有病率は、男性が5.7、女性が3.6で、男性のほうが高かった。

年齢別の有病率は、70歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に80歳以上では28.1と格段に高くなっている。

表 7 性及び年齢別の活動性結核有病率

区分	広島市		全国	
	活動性結核（人）	活動性結核有病率	活動性結核（人）	活動性結核有病率
総 数	54	4.6	6,712	5.4
男	33	5.8	3,831	6.4
女	22	3.6	2,881	4.5
0 ～ 4 歳	0	0	15	0.4
5 ～ 9 歳	0	0	3	0.1
10 ～ 14 歳	0	0	3	0.1
15 ～ 19 歳	1	1.8	53	1.0
20 ～ 29 歳	5	4.1	876	6.9
30 ～ 39 歳	3	2.3	429	3.2
40 ～ 49 歳	2	1.2	326	2.0
50 ～ 59 歳	3	1.7	557	3.0
60 ～ 69 歳	1	0.8	578	3.9
70 ～ 79 歳	9	6.4	1,211	7.5
80歳以上	30	28.1	2,661	20.6

(4) 登録者の受療状況（表 8）

本市の全結核登録者のうち、年末時点で治療を受けている者は54人（「入院」16人、「外来治療」38人）で、登録者の30.8％にあたり、「治療なし」は116人で66.3％であった。「不明」は5人で、登録者の2.9％であった。

表 8 結核登録者の受療状況の年次推移

区分	総数					活動性結核				
	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明
H26年	360	25	62	244	29	81	25	56	0	0
H27年	339	32	47	226	34	77	32	44	1	0
H28年	264	25	49	171	19	65	25	38	1	1
H29年	246	25	58	148	15	80	25	49	5	1
H30年	255	23	51	179	2	78	23	51	3	1
H31年	227	30	28	159	10	69	30	27	9	3
R02年	222	25	36	156	5	61	25	33	2	1
R03年	186	11	42	129	4	57	11	40	4	2
R04年	183	13	51	115	4	64	13	50	0	1
R05年	177	14	41	120	2	54	14	39	1	0
R06年	175	16	38	116	5	54	16	33	4	1

(単位：人)

参考資料

厚生労働省「令和6年結核登録者情報調査年報集計結果（概況）」

厚生労働省「結核登録者情報システム（2024年年報）」